

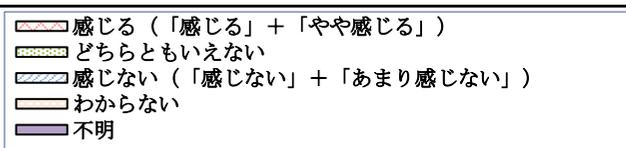
問3 県では、「お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」の実現に向けて様々な取組を推進しています。希望郷いわての実現のため、あなたの「幸福」に関する行動や考え方等について伺います。

問3-1 現在のあなたご自身のことについて、おたずねします。

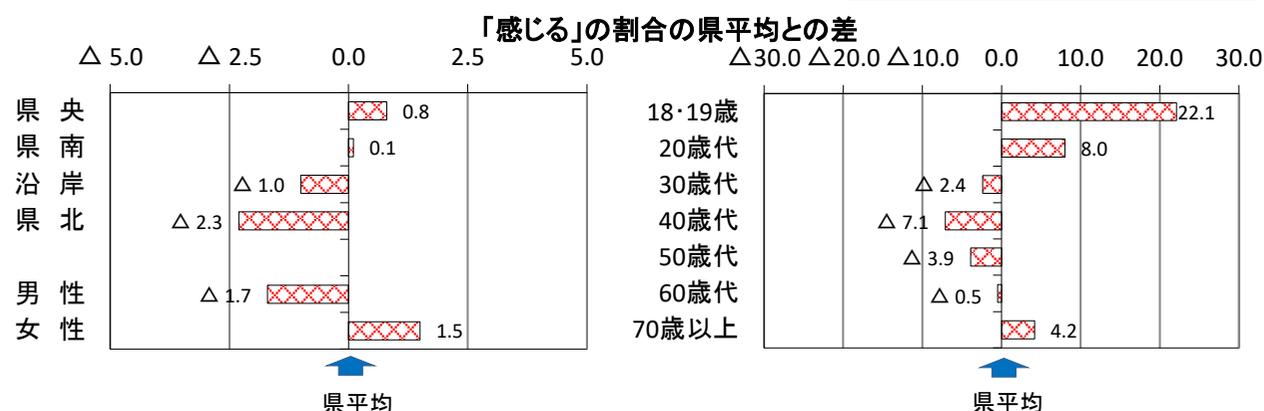
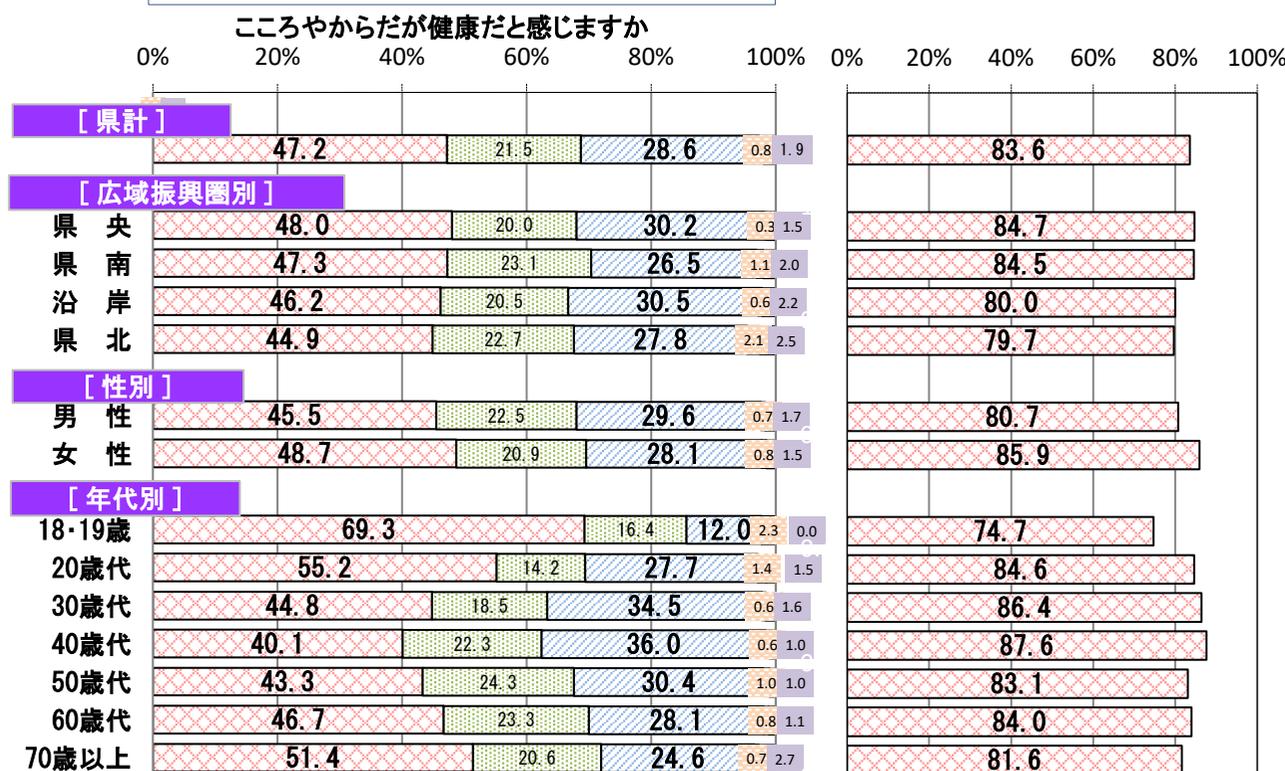
① ころよからだが健康だと感じますか

「感じる」が4割台後半

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が47.2%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合28.6%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(48.0%)、性別では女性(48.7%)、年代別では18・19歳(69.3%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△2.3ポイント)、性別では男性(△1.7ポイント)、年代別では18・19歳(22.1ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では83.6%となっており、属性別に見ると、県央(84.7%)、女性(85.9%)、40歳代(87.6%)が最も高くなっている。



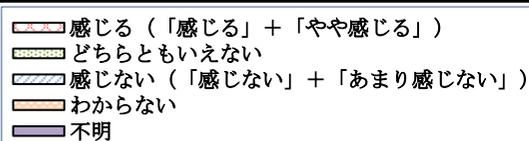
感じる(「感じる」+「やや感じる」と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



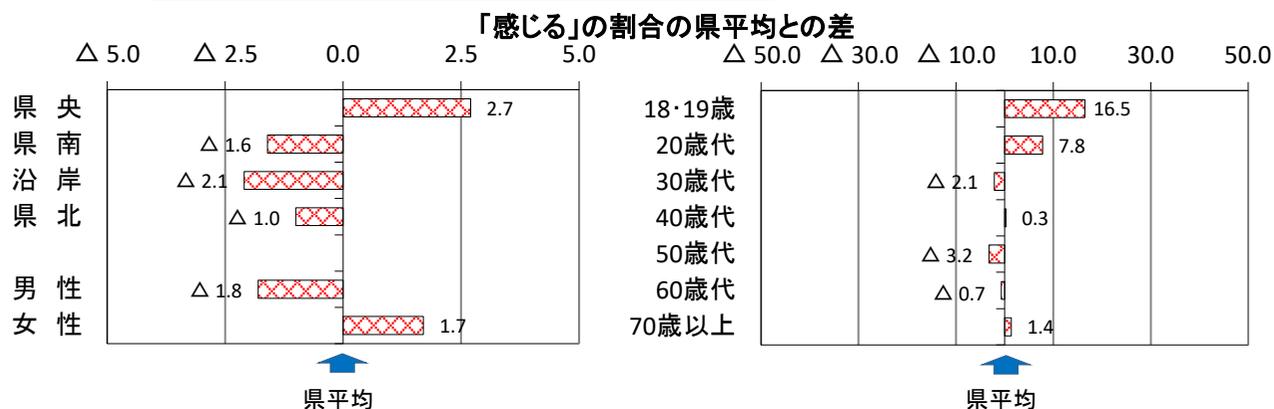
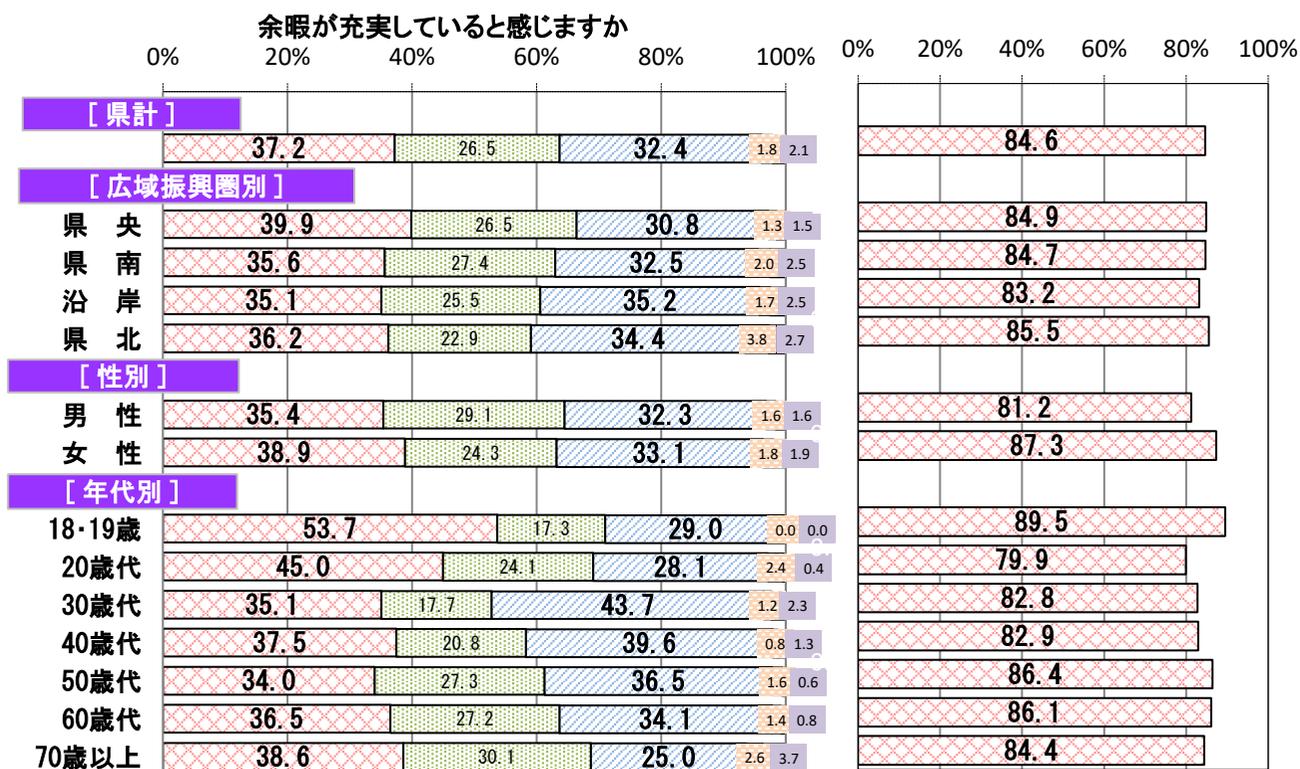
② 余暇が充実していると感じますか

「感じる」が3割台後半

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が37.2%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合32.4%を若干上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(39.9%)、性別では女性(38.9%)、年代別では18・19歳(53.7%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(2.7ポイント)、性別では男性(△1.8ポイント)、年代別では18・19歳(16.5ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では84.6%となっており、属性別に見ると、県北(85.5%)、女性(87.3%)、18・19歳(89.5%)が最も高くなっている。



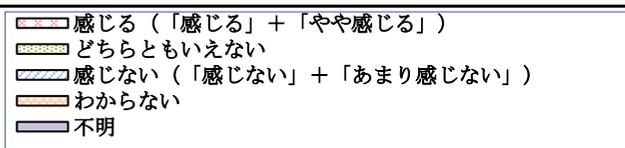
感じる(「感じる」+「やや感じる」と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



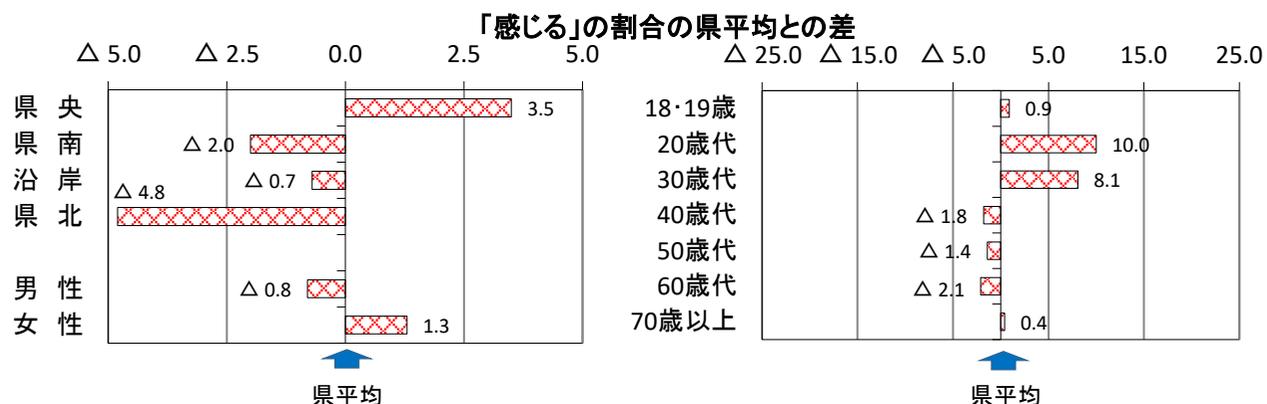
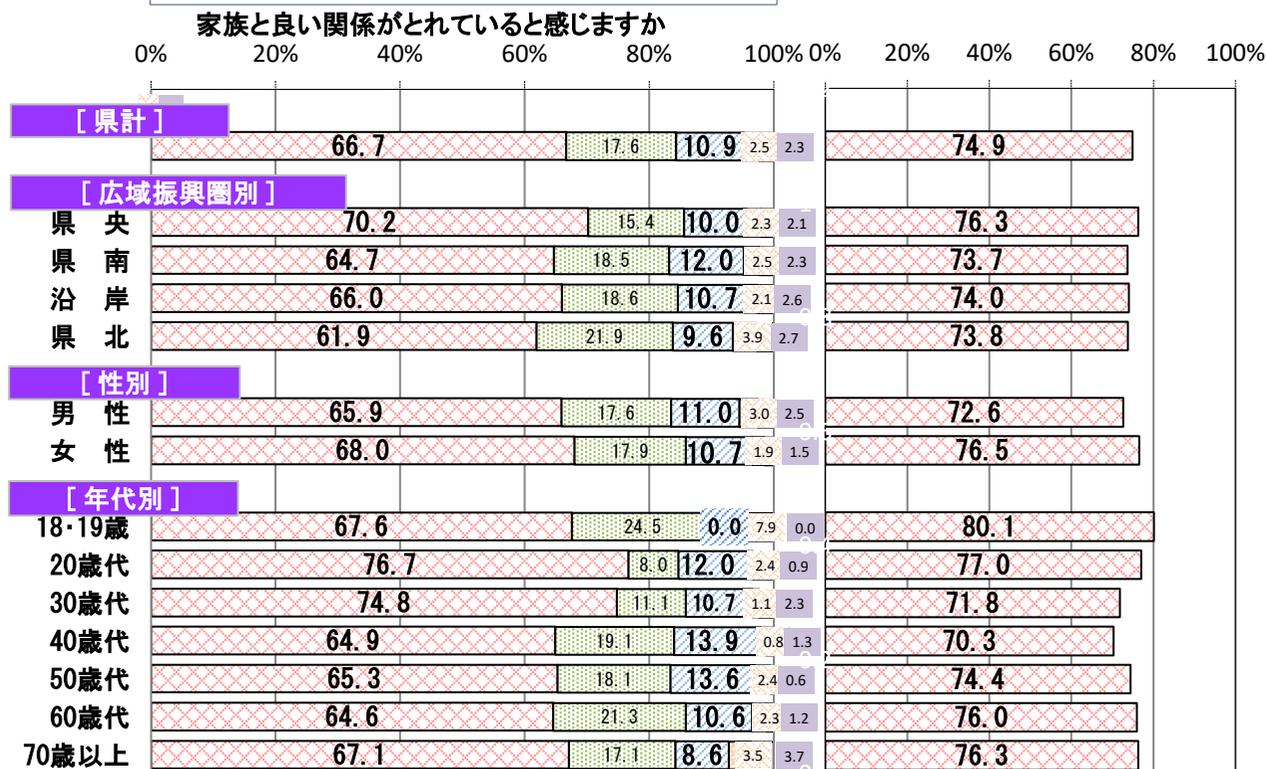
③ 家族と良い関係がとれていると感じますか

「感じる」が6割台後半

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が66.7%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合10.9%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(70.2%)、性別では女性(68.0%)、年代別では20歳代(76.7%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△4.8ポイント)、性別では女性(1.3ポイント)、年代別では20歳代(10.0ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では74.9%となっており、属性別に見ると、県央(76.3%)、女性(76.5%)、18・19歳(80.1%)が最も高くなっている。



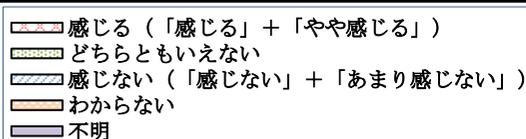
感じる(「感じる」+「やや感じる」と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



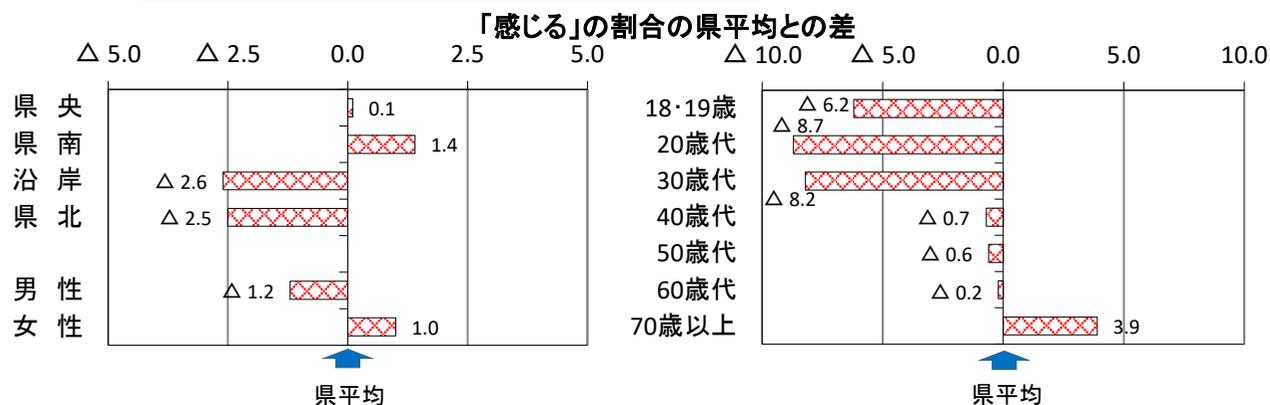
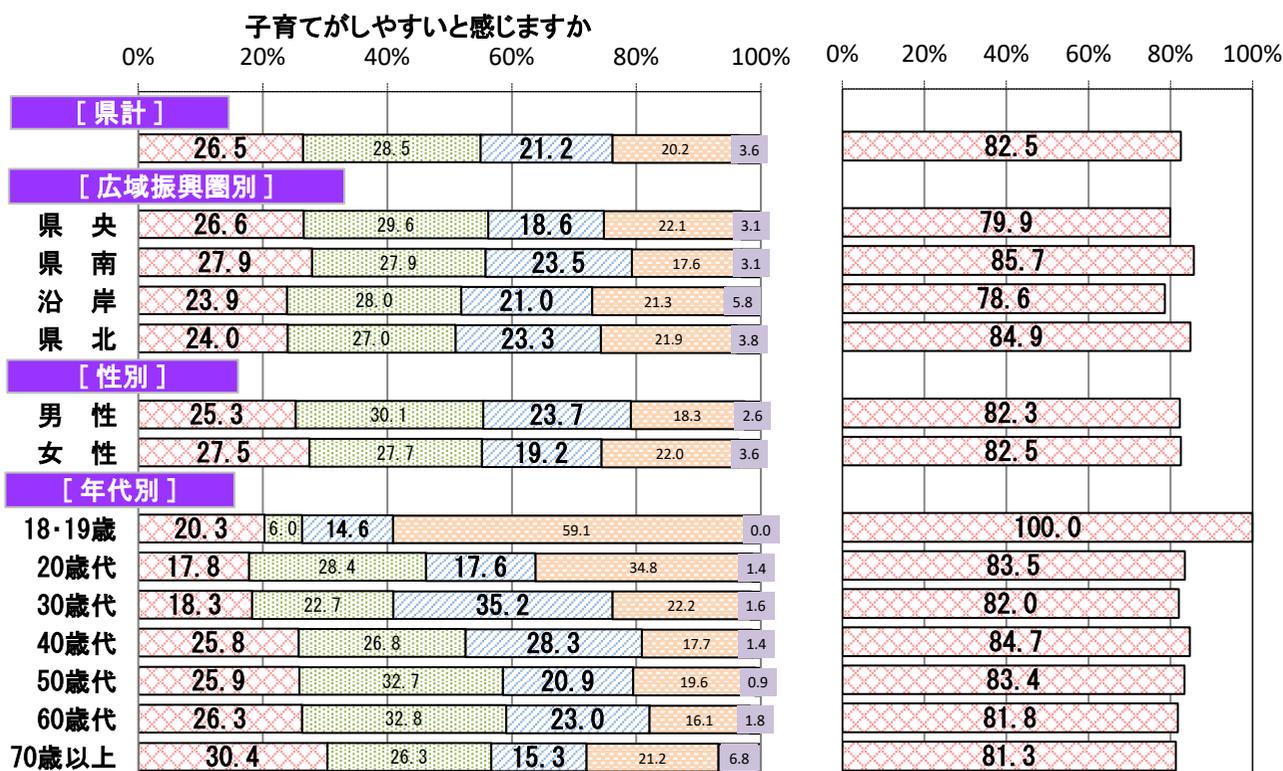
④ 子育てがしやすいと感じますか

「感じる」が2割台後半

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が26.5%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合21.2%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(27.9%)、性別では女性(27.5%)、年代別では70歳以上(30.4%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(△2.6ポイント)、性別では男性(△1.2ポイント)、年代別では20歳代(△8.7ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では82.5%となっており、属性別に見ると、県南(85.7%)、女性(82.5%)、18・19歳(100.0%)が最も高くなっている。



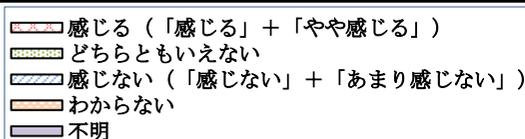
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



⑤ 子どものためになる教育が行われていると感じますか

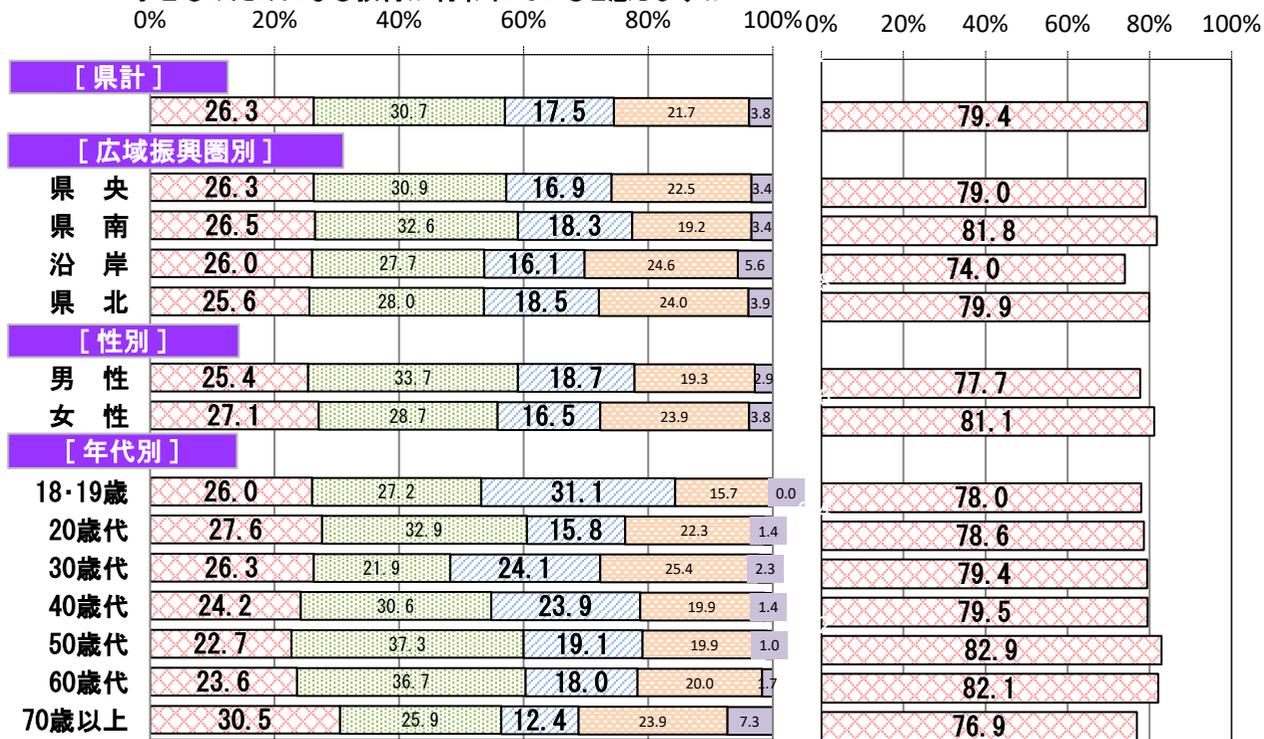
「感じる」が2割台後半

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が26.3%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合17.5%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(26.5%)、性別では女性(27.1%)、年代別では70歳以上(30.5%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△0.7ポイント)、性別では男性(△0.9ポイント)、年代別では70歳以上(4.2ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では79.4%となっており、属性別に見ると、県南(81.8%)、女性(81.1%)、50歳代(82.9%)が最も高くなっている。

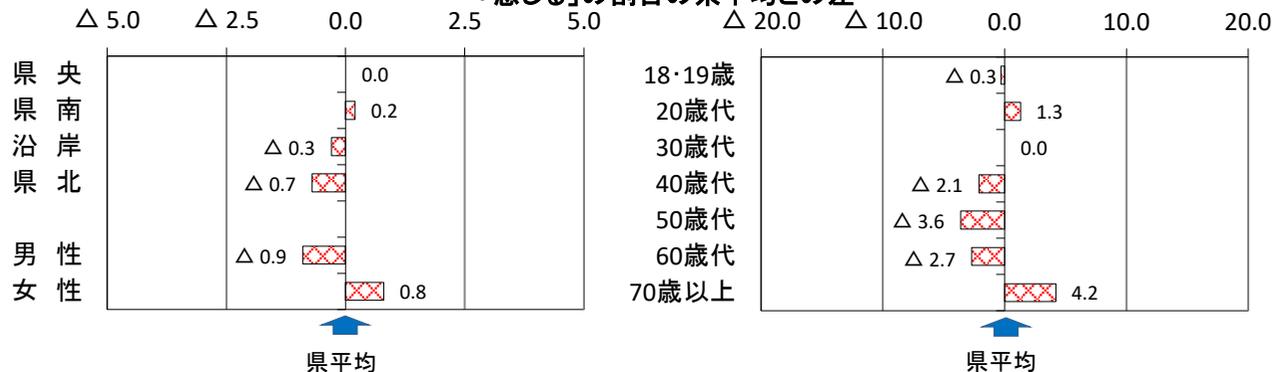


感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合

子どものためになる教育が行われていると感じますか



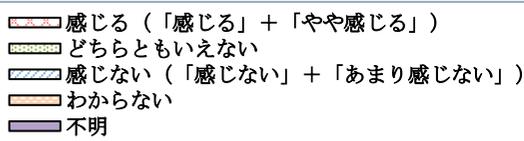
「感じる」の割合の県平均との差



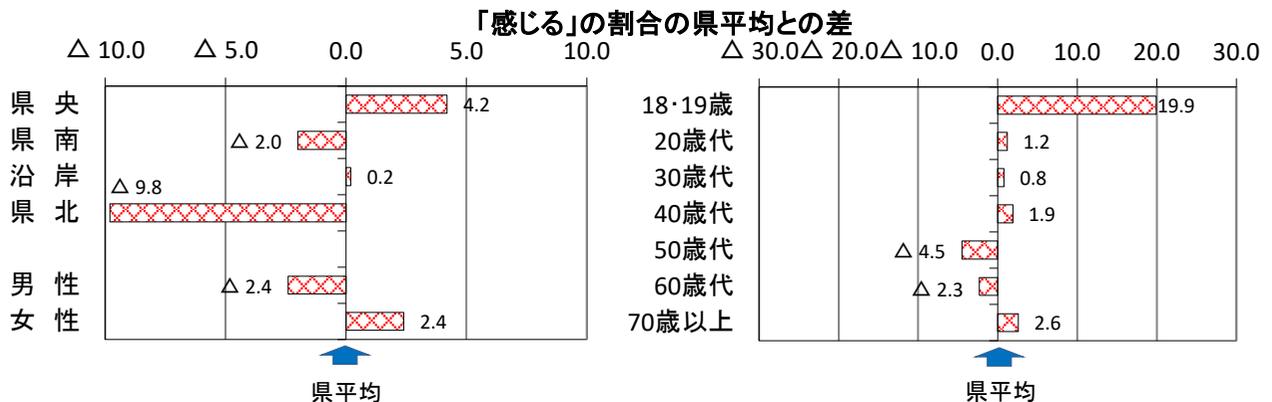
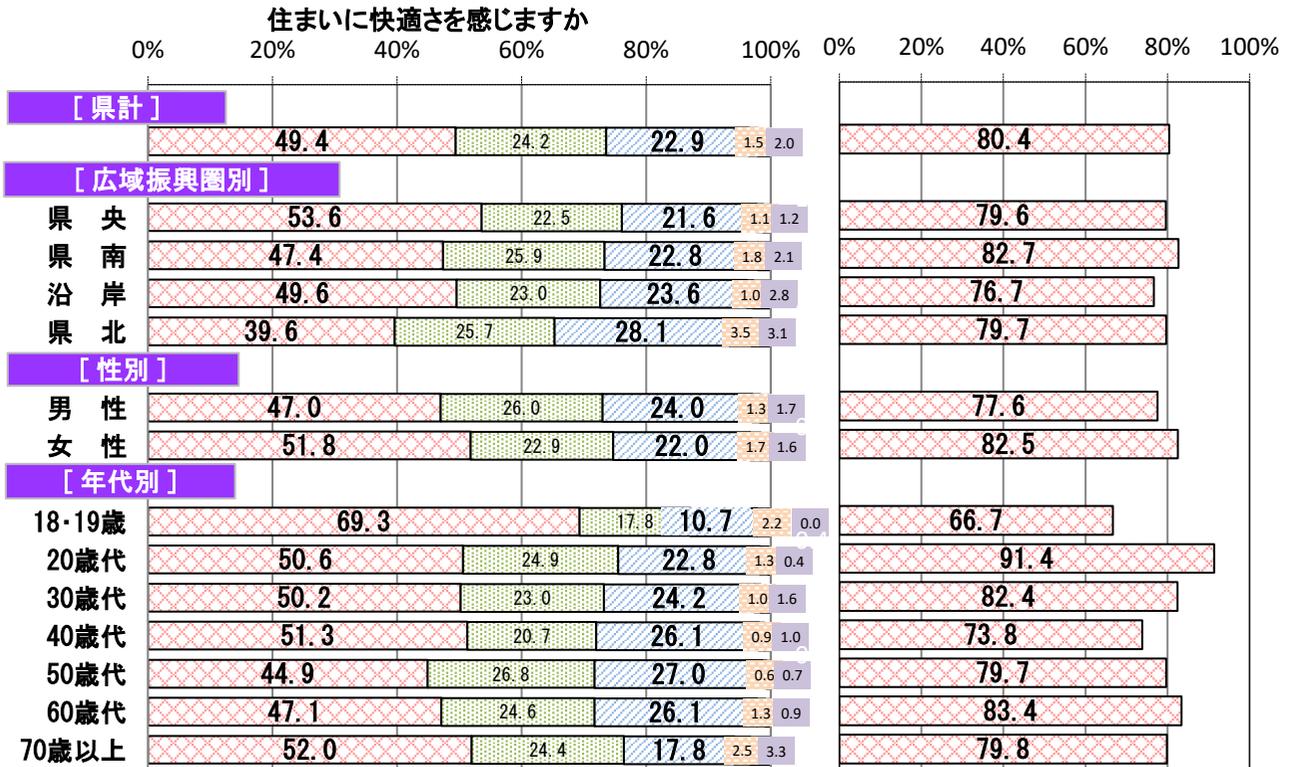
⑥ 住まいに快適さを感じますか

「感じる」が約5割

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が49.4%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合22.9%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(53.6%)、性別では女性(51.8%)、年代別では18・19歳(69.3%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△9.8ポイント)、年代別では18・19歳(19.9ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では80.4%となっており、属性別に見ると、県南(82.7%)、女性(82.5%)、20歳代(91.4%)が最も高くなっている。



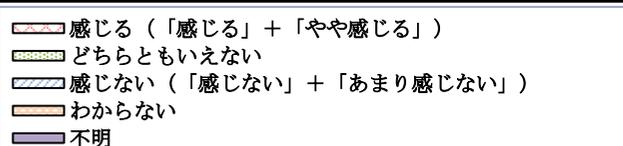
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



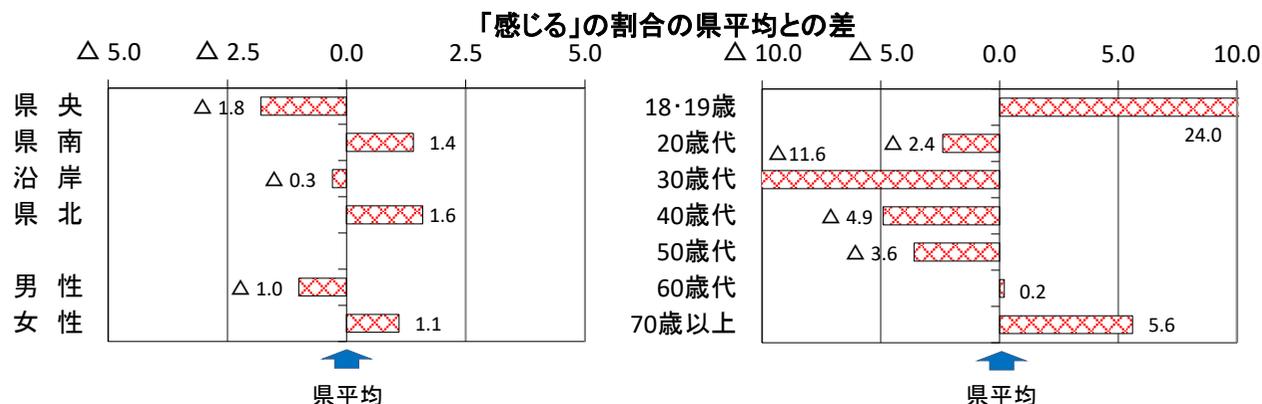
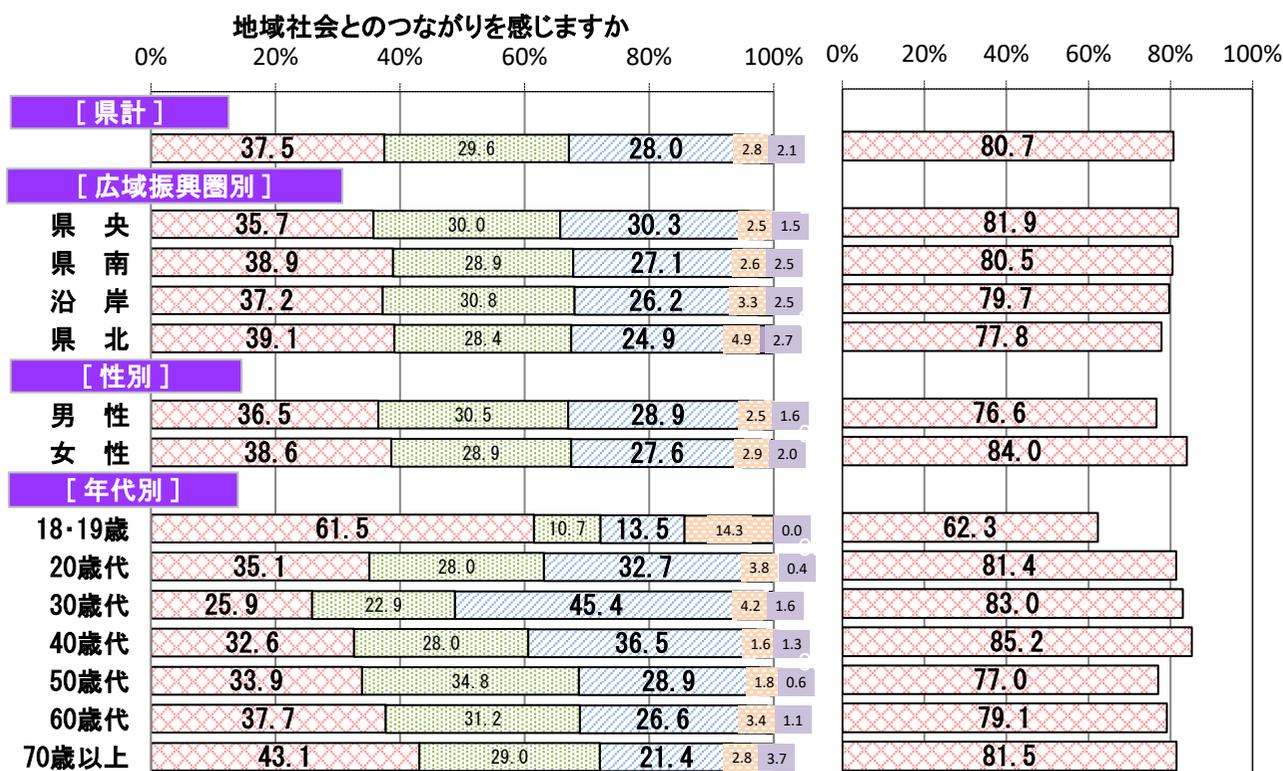
⑦ 地域社会とのつながりを感じますか

「感じる」が3割台後半

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が37.5%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合28.0%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(39.1%)、性別では女性(38.6%)、年代別では18・19歳(61.5%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(△1.8ポイント)、性別では女性(1.1ポイント)、年代別では18・19歳(24.0ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では80.7%となっており、属性別に見ると、県央(81.9%)、女性(84.0%)、40歳代(85.2%)が最も高くなっている。



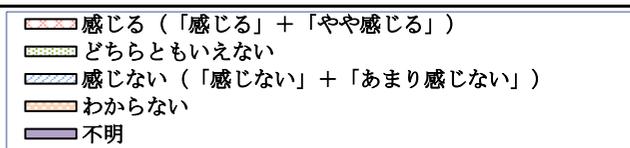
感じる(「感じる」+「やや感じる」と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



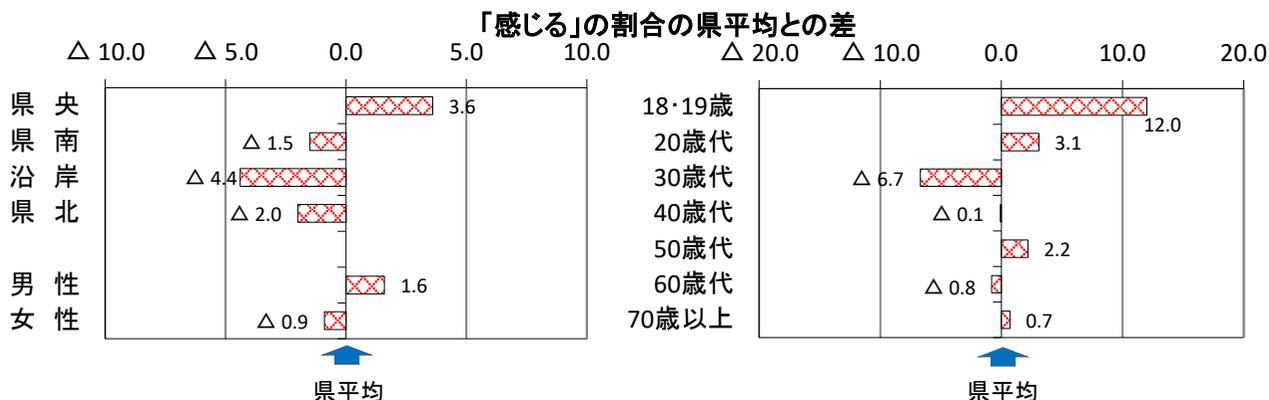
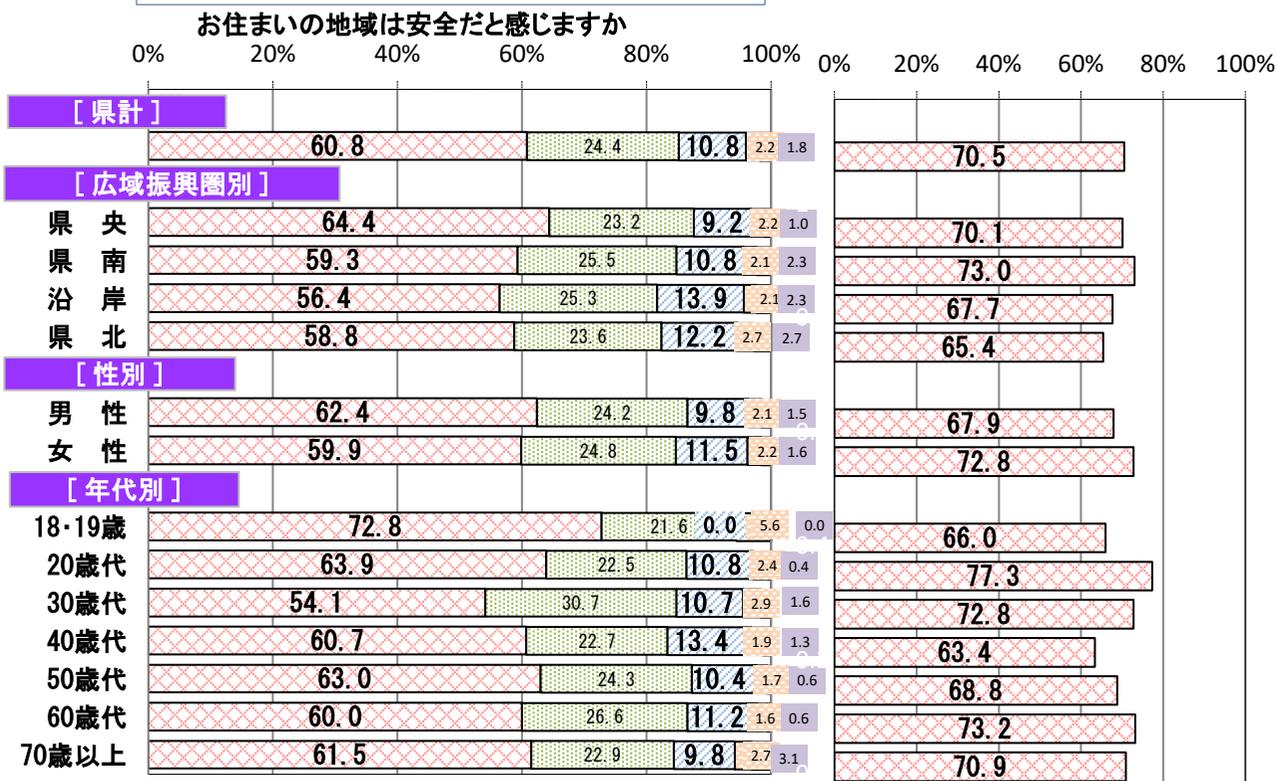
⑧ お住まいの地域は安全だと感じますか

「感じる」が約6割

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が60.8%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合10.8%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(64.4%)、性別では男性(62.4%)、年代別では18・19歳(72.8%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(△4.4ポイント)、性別では男性(1.6ポイント)、年代別では18・19歳(12.0ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では70.5%となっており、属性別に見ると、県南(73.0%)、女性(72.8%)、20歳代(77.3%)が最も高くなっている。



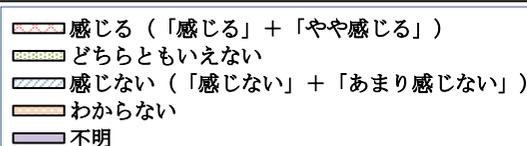
感じる(「感じる」+「やや感じる」と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



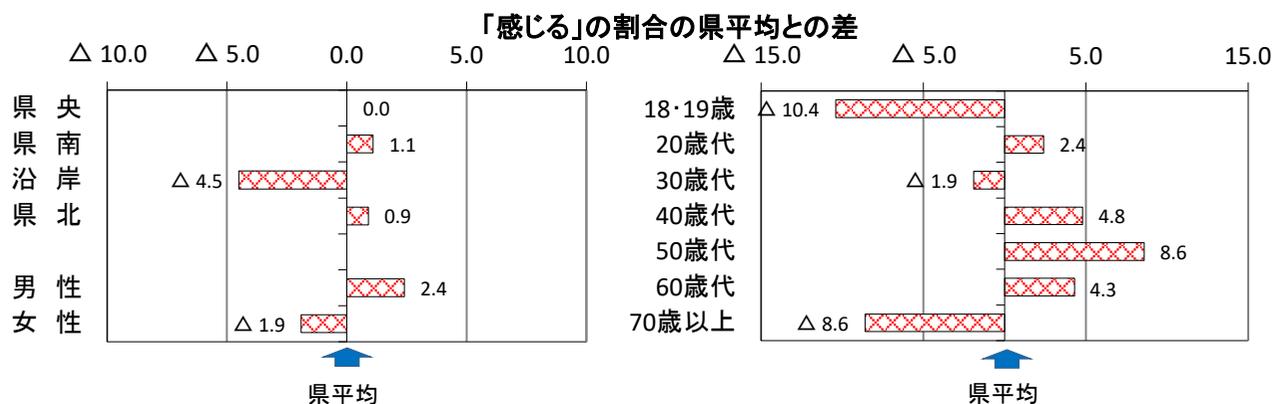
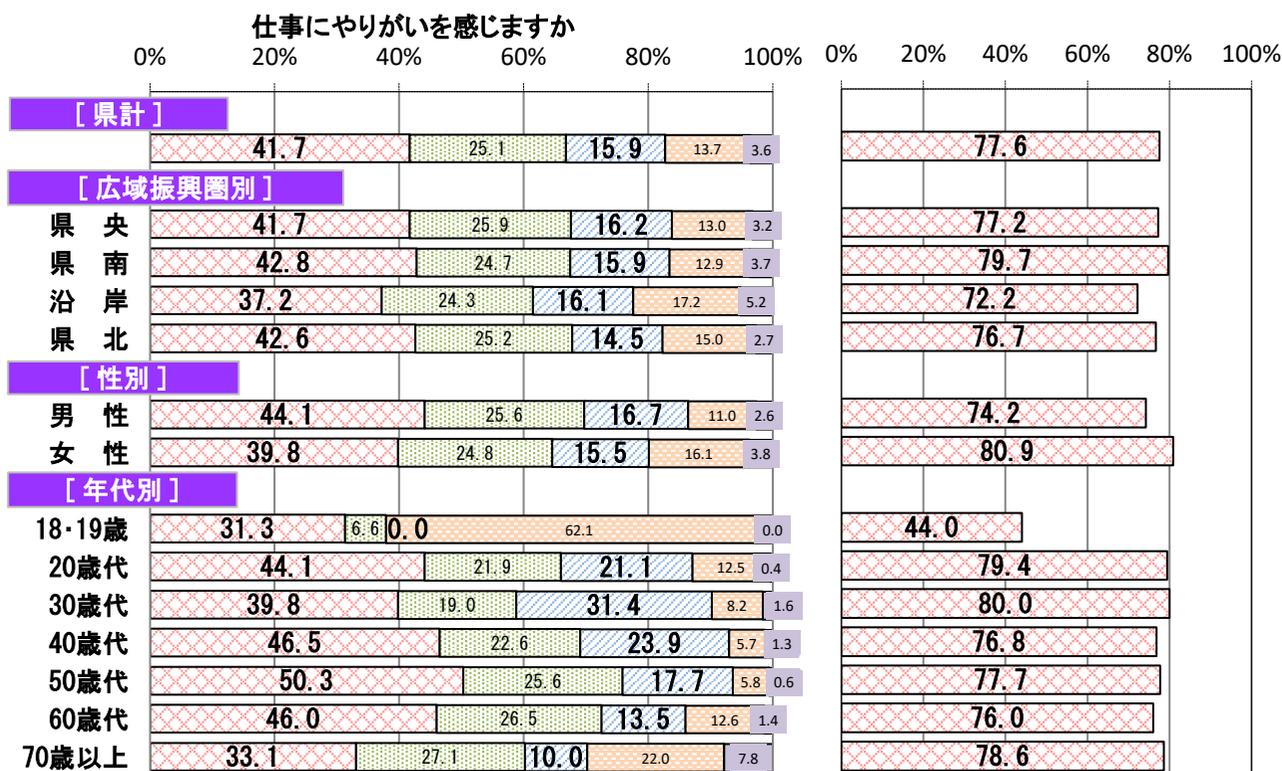
⑨ 仕事にやりがいを感じますか

「感じる」が約4割

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が41.7%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合15.9%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(42.8%)、性別では男性(44.1%)、年代別では50歳代(50.3%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(△4.5ポイント)、性別では男性(2.4ポイント)、年代別では18・19歳(△10.4ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では77.6%となっており、属性別に見ると、県南(79.7%)、女性(80.9%)、30歳代(80.0%)が最も高くなっている。



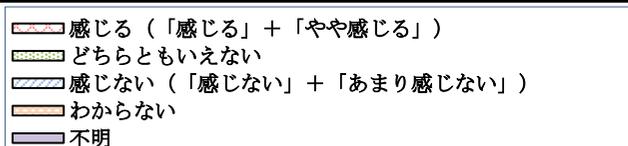
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



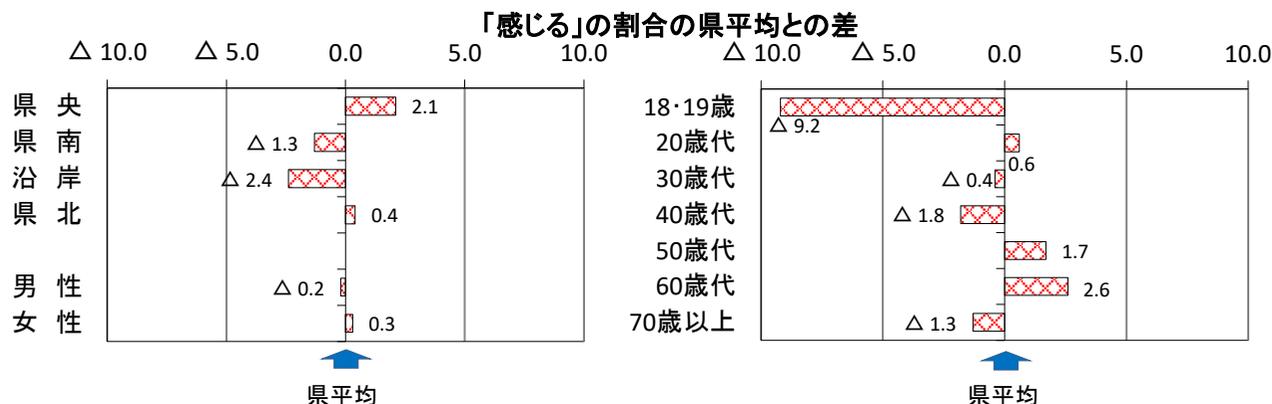
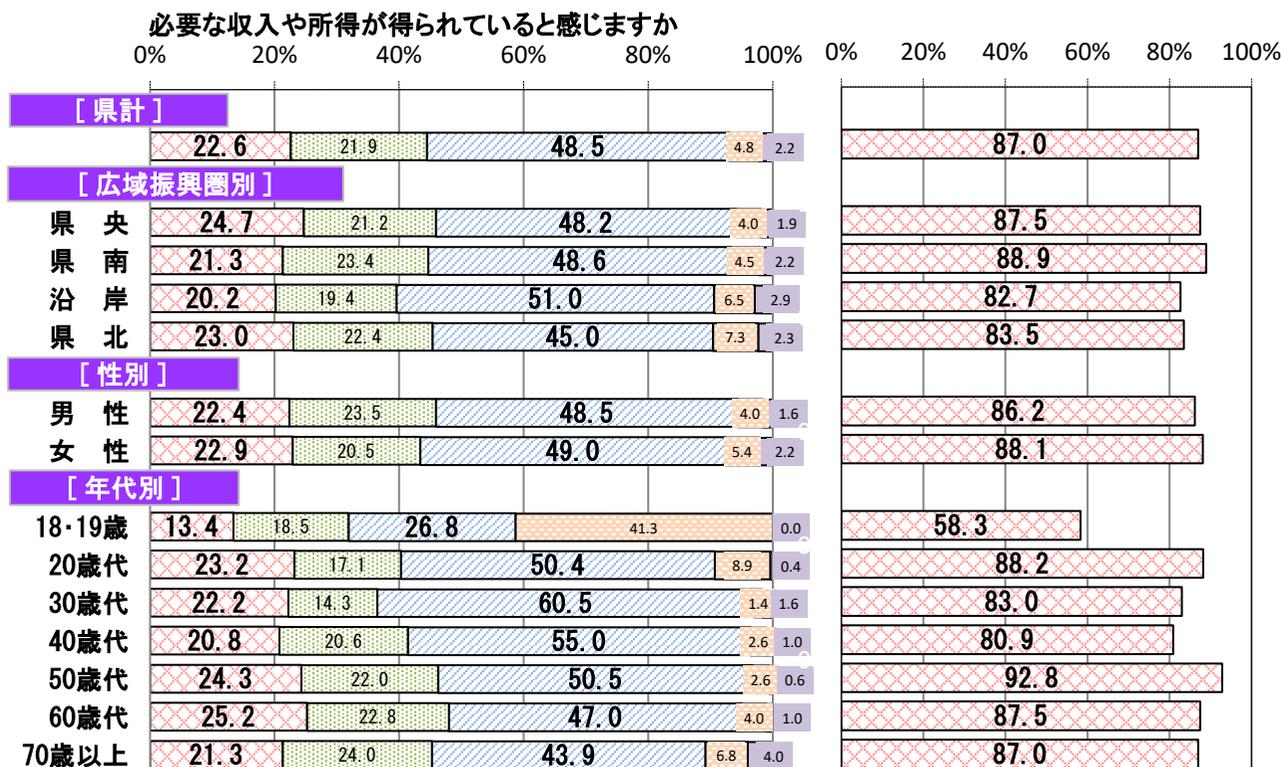
⑩ 必要な収入や所得が得られていると感じますか

「感じる」が2割台前半

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が22.6%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合48.5%を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(24.7%)、性別では女性(22.9%)、年代別では60歳代(25.2%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(△2.4ポイント)、性別では女性(0.3ポイント)、年代別では18・19歳(△9.2ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では87.0%となっており、属性別に見ると、県南(88.9%)、女性(88.1%)、50歳代(92.8%)が最も高くなっている。



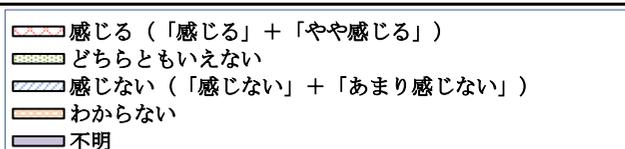
感じる(「感じる」+「やや感じる」と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



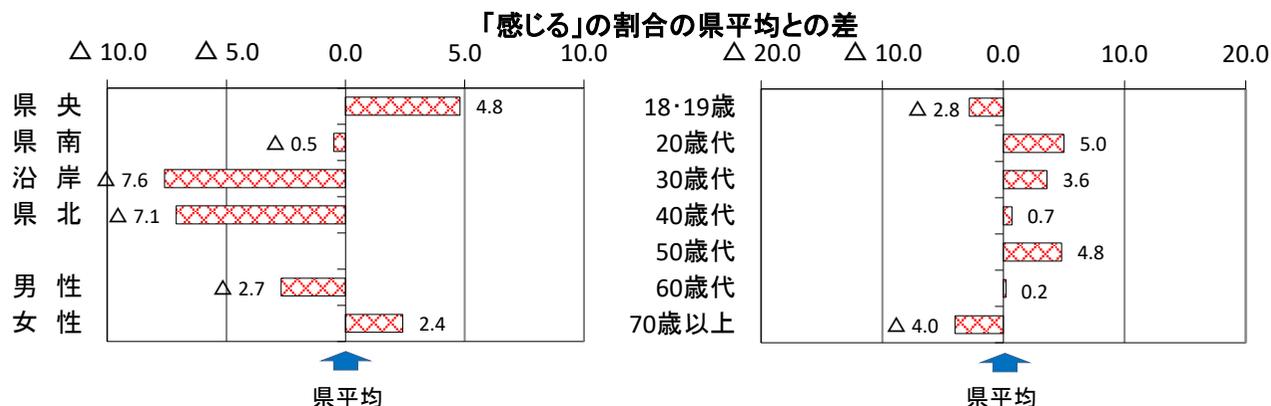
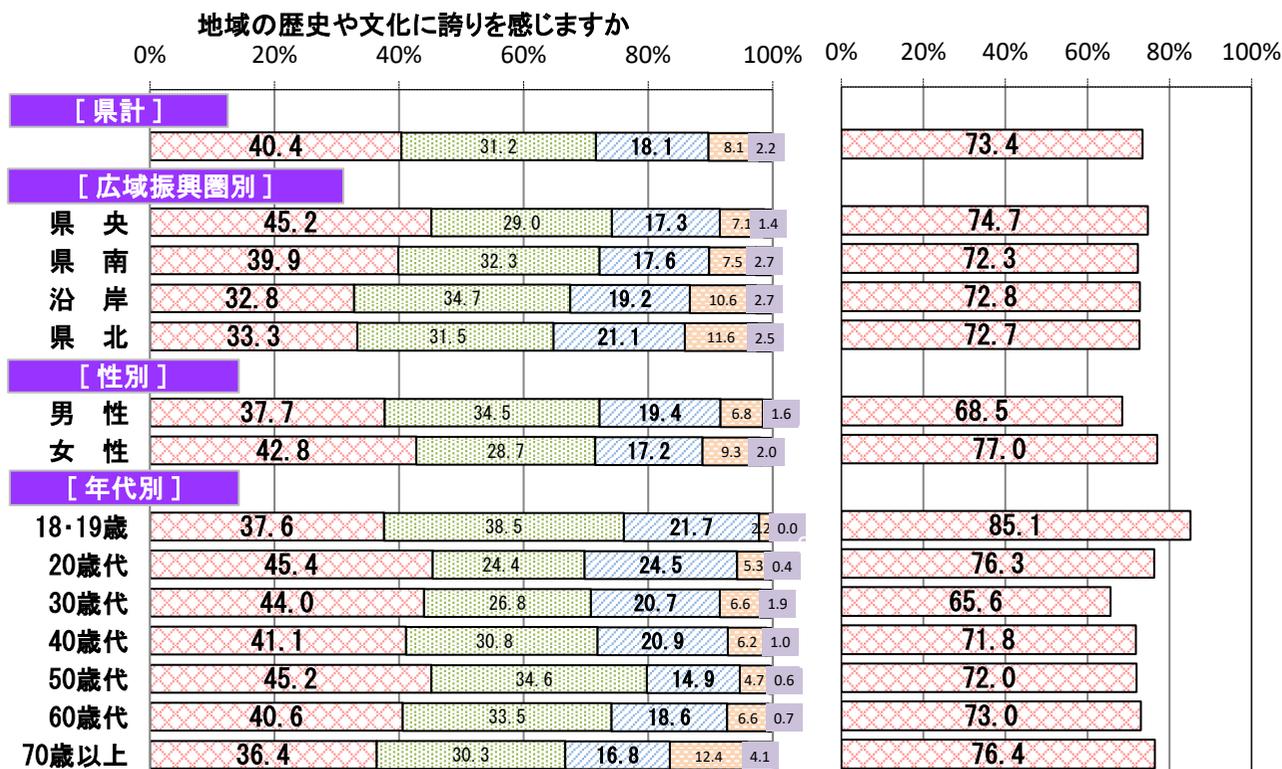
⑪ 地域の歴史や文化に誇りを感じますか

「感じる」が約4割

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が40.4%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合18.1%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(45.2%)、性別では女性(42.8%)、年代別では20歳代(45.4%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(△7.6ポイント)、性別では男性(△2.7ポイント)、年代別では20歳代(5.0ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では73.4%となっており、属性別に見ると、県央(74.7%)、女性(77.0%)、18・19歳(85.1%)が最も高くなっている。



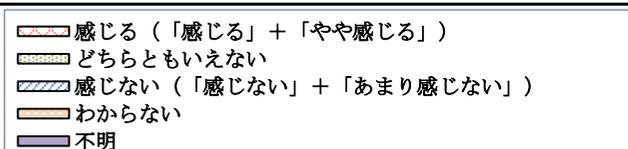
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



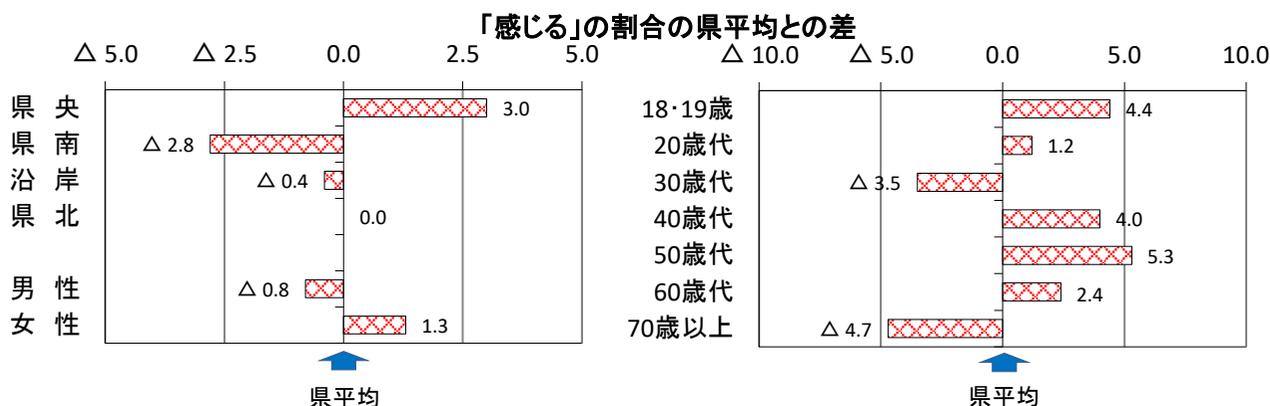
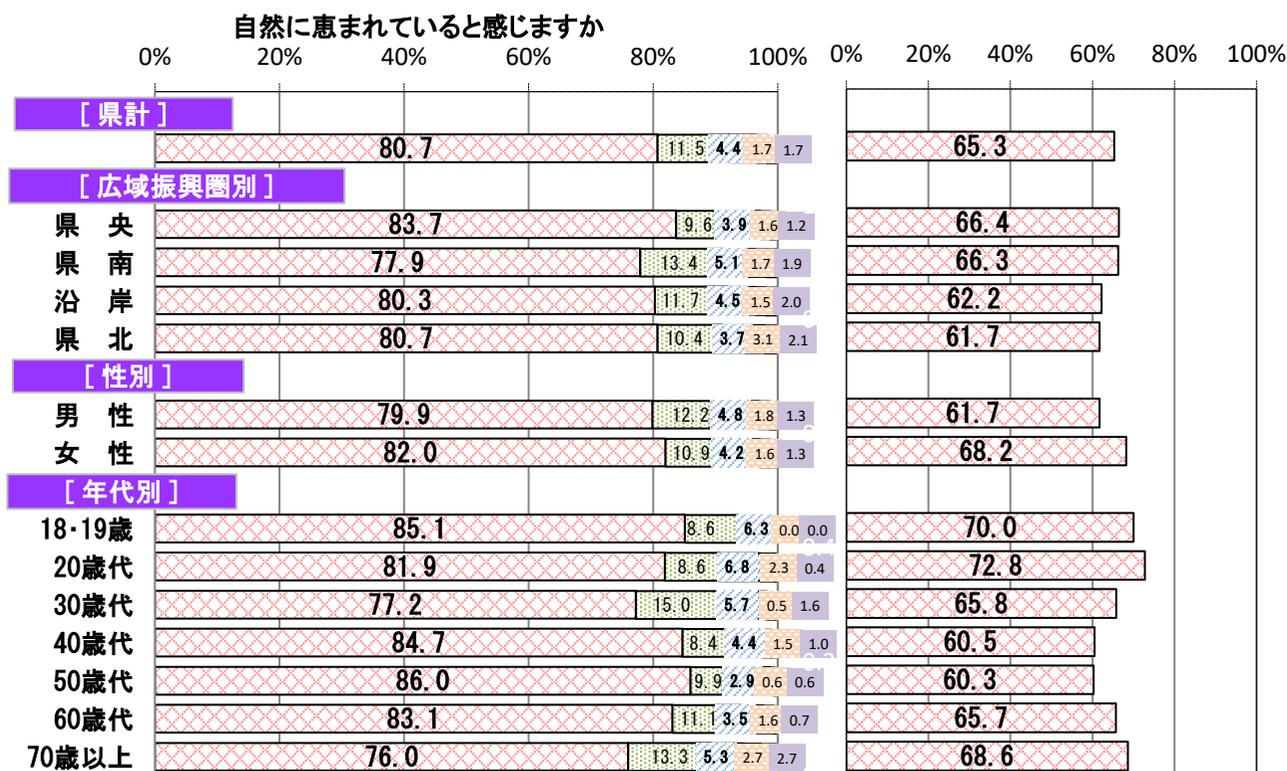
⑫ 自然に恵まれていると感じますか

「感じる」が約8割

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が80.7%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合4.4%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(83.7%)、性別では女性(82.0%)、年代別では50歳代(86.0%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(3.0ポイント)、性別では女性(1.3ポイント)、年代別では50歳代(5.3ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では65.3%となっており、属性別に見ると、県央(66.4%)、女性(68.2%)、20歳代(72.8%)が最も高くなっている。



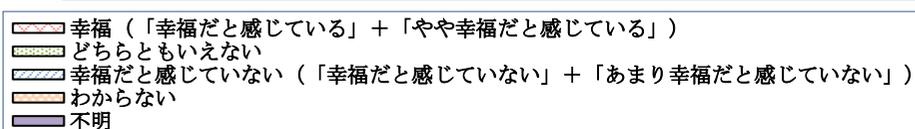
感じる(「感じる」+「やや感じる」と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



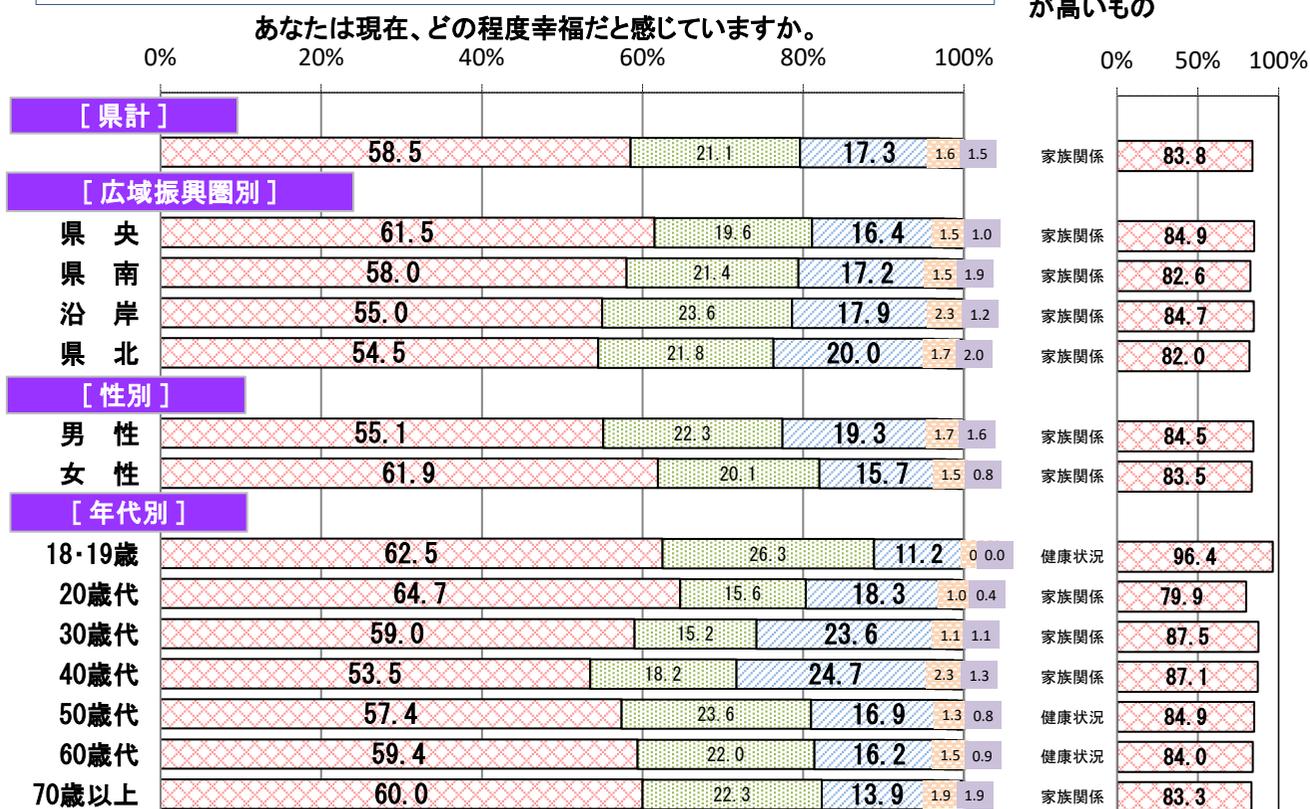
問3-2 あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

幸福が約6割

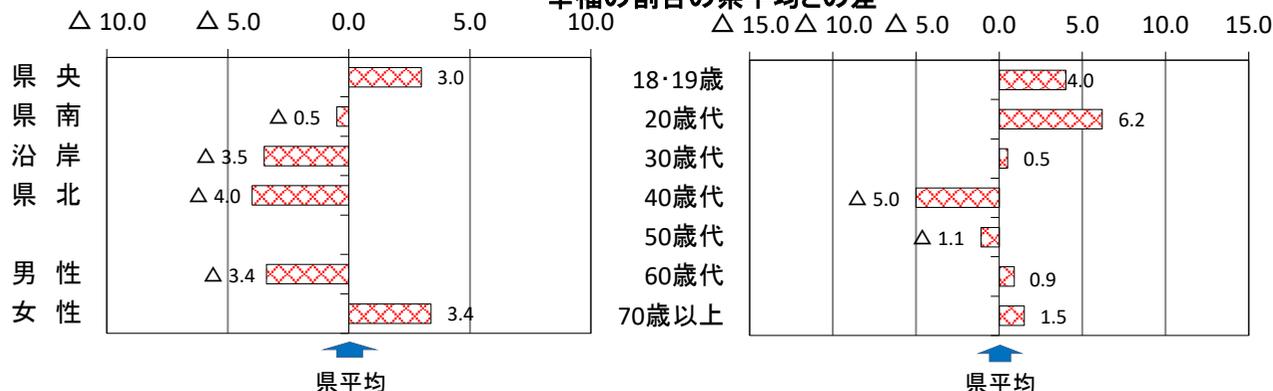
- 県計では、幸福(「幸福」+「やや幸福」)の割合が58.5%となっており、幸福だと感じていない(「幸福だと感じていない」+「あまり幸福だと感じていない」)割合17.3%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(61.5%)、性別では女性(61.9%)、年代別では20歳代(64.7%)において幸福の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△4.0ポイント)、年代別では20歳代(6.2ポイント)となっている。
- 幸福と回答した者の重視事項のうち、最も割合が高い項目は、18・19歳及び50～60歳代の「健康状況」の他は、全ての属性で「家族関係」となっている。



幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の重視事項のうち、最も割合が高いもの



幸福の割合の県平均との差

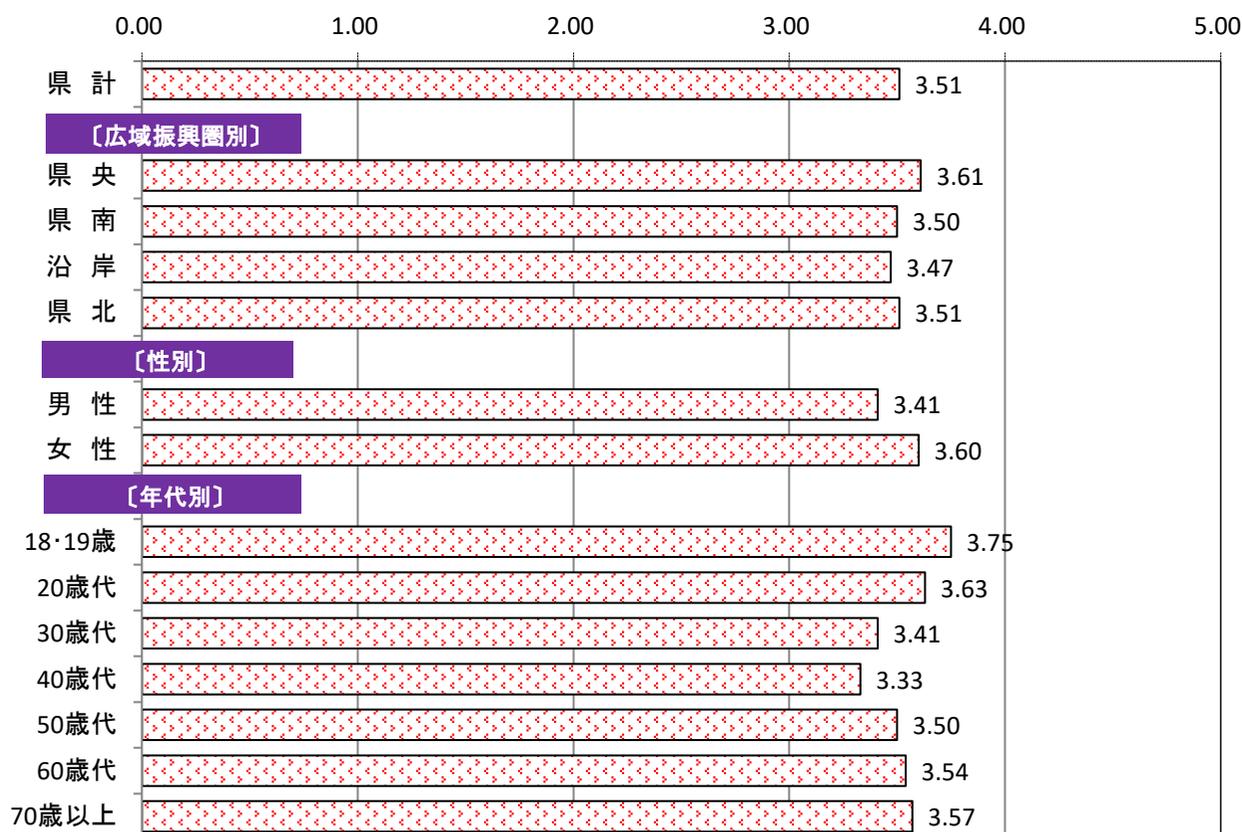


主観的幸福感(平均)が3.51

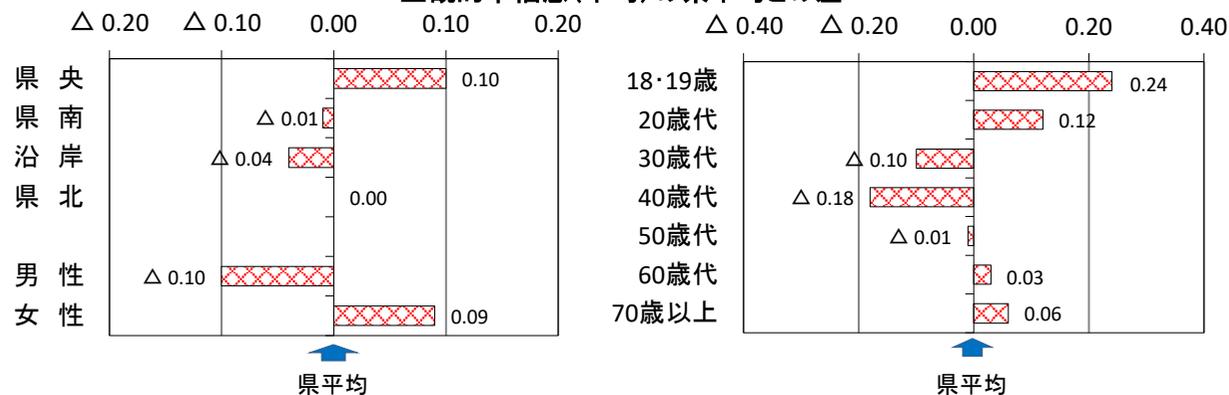
- 県計では、主観的幸福感(平均)が、3.51となっている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(3.61)、性別では女性(3.60)、年代別では18・19歳(3.75)において主観的幸福感(平均)が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(0.10)、性別では男性(Δ 0.10)、年代別では18・19歳(0.24)となっている。

〔主観的幸福感(平均)〕

「幸福だと感じている」を5点、「やや幸福だと感じている」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり幸福だと感じていない」を2点、「幸福だと感じていない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。



主観的幸福感(平均)の県平均との差

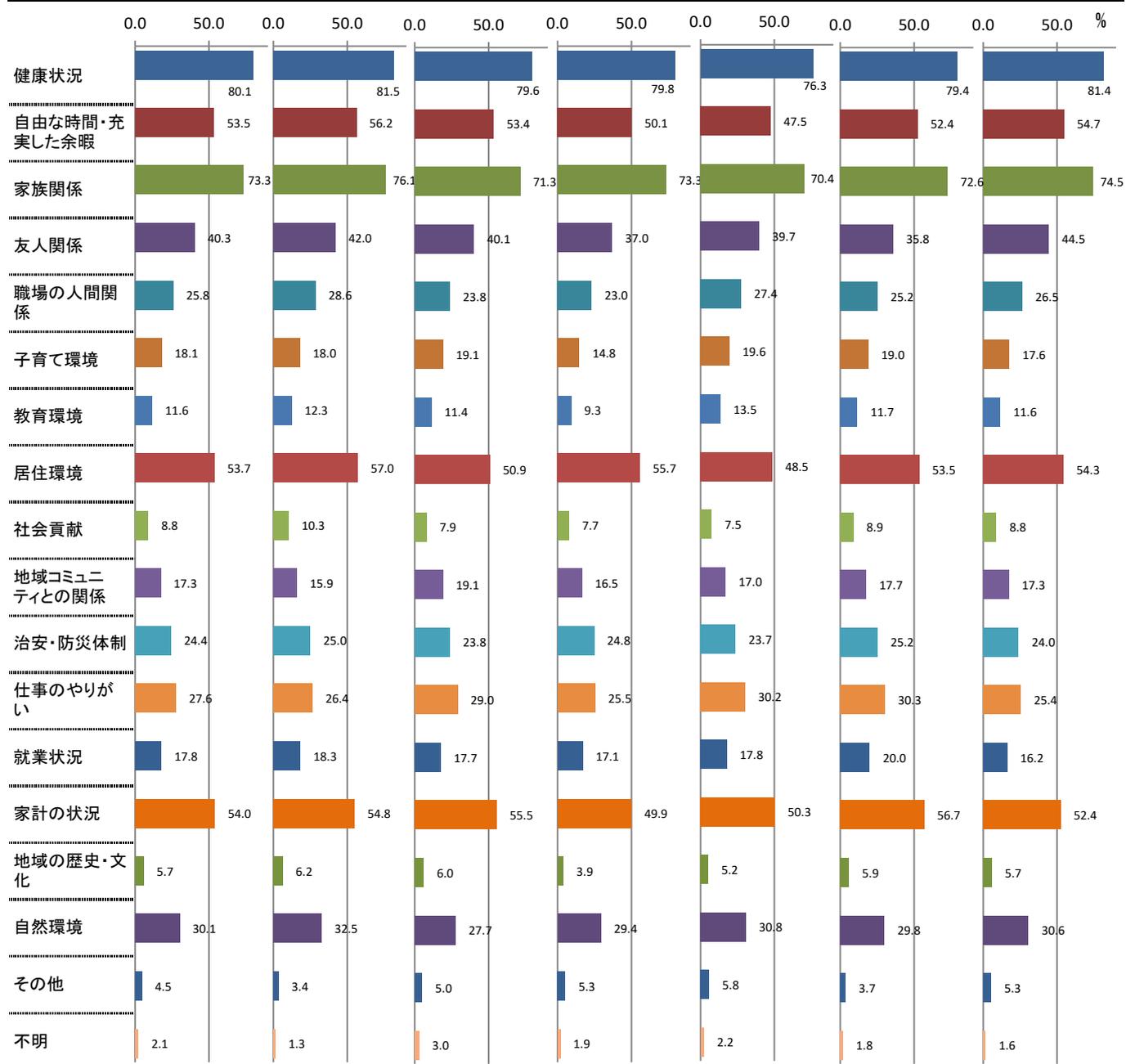


問3-3 あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか(複数回答可)。

「健康状況」と考える人の割合が最も高い

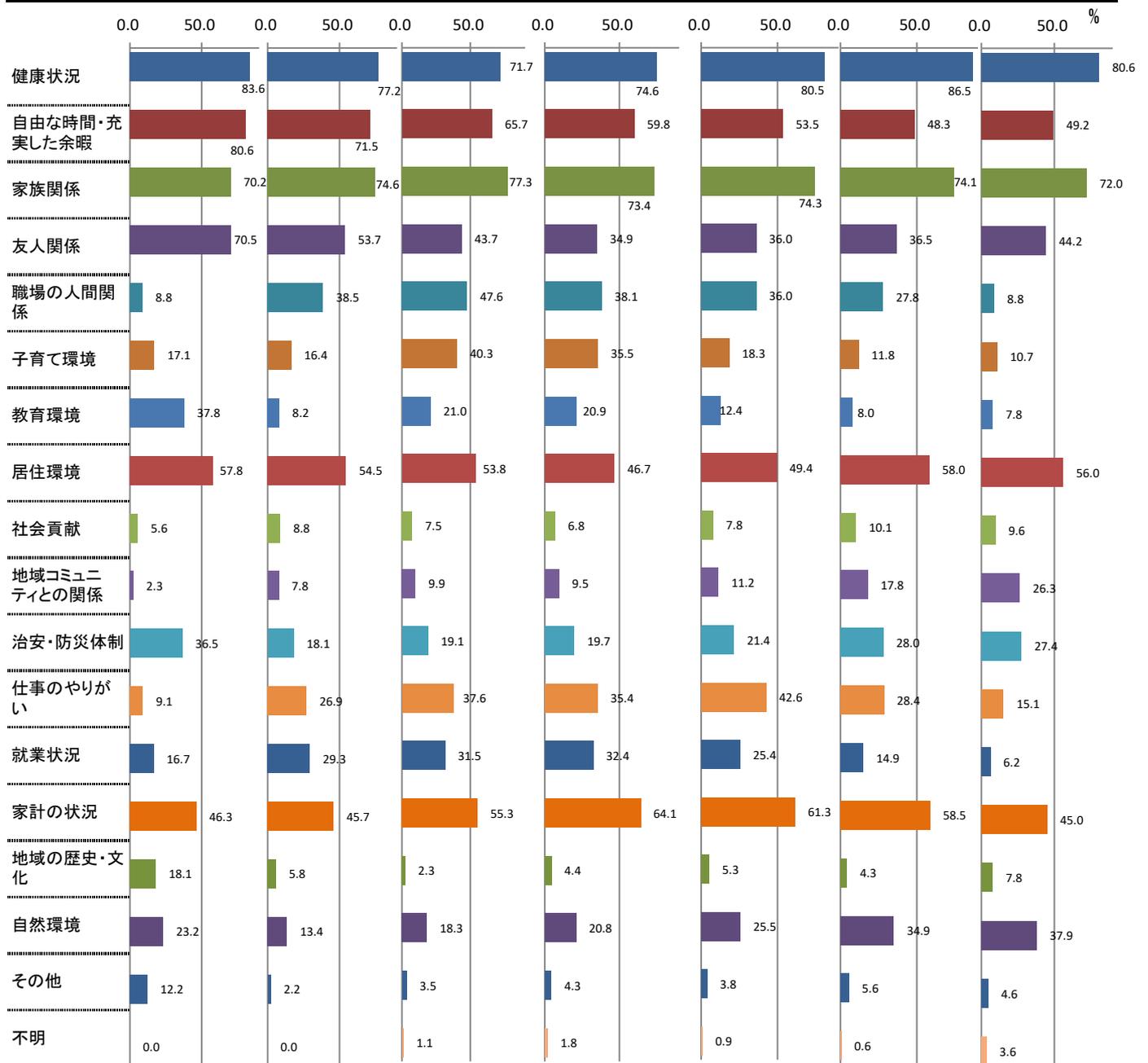
- 県計では、「健康状況」と考える人の割合が最も高くなっており、次いで、「家族関係」、「家計の状況」と考える人の割合が高くなっている。
- 広域振興圏別では、全ての圏域において「健康状況」、「家族関係」と考える人の割合が1位、2位となっており、3位は県央及び沿岸が「居住環境」、県南及び県北が「家計の状況」となっている。
- 性別では、男女とも「健康状況」、「家族関係」と考える人の割合が1位、2位となっており、3位が男性が「家計の状況」、女性が「自由な時間・充実した余暇」となっている。

上位3項目	県計	県央広域振興圏	県南広域振興圏	沿岸広域振興圏	県北広域振興圏	男性	女性
1	健康状況	健康状況	健康状況	健康状況	健康状況	健康状況	健康状況
2	家族関係	家族関係	家族関係	家族関係	家族関係	家族関係	家族関係
3	家計の状況	居住環境	家計の状況	居住環境	家計の状況	家計の状況	自由な時間・充実した余暇



- 全ての年代で「健康状況」と考える人の割合が上位になっている他、18・19歳を除いた世代で「家族関係」が上位になっている。
- 全ての属性(広域振興圏別、性別、年代別)を通して「家族関係」、「健康状況」と考える人の割合が上位になっている。

上位3項目	18・19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1	健康状況	健康状況	家族関係	健康状況	健康状況	健康状況	健康状況
2	自由な時間・充実した余暇	家族関係	健康状況	家族関係	家族関係	家族関係	家族関係
3	友人関係	自由な時間・充実した余暇	自由な時間・充実した余暇	家計の状況	家計の状況	家計の状況	居住環境

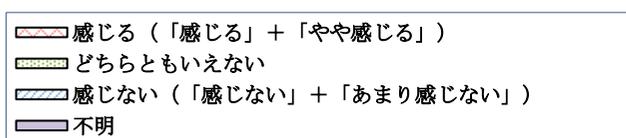


問3-4 身近な周りの人の幸福等について、あなたの実感をおたずねします。

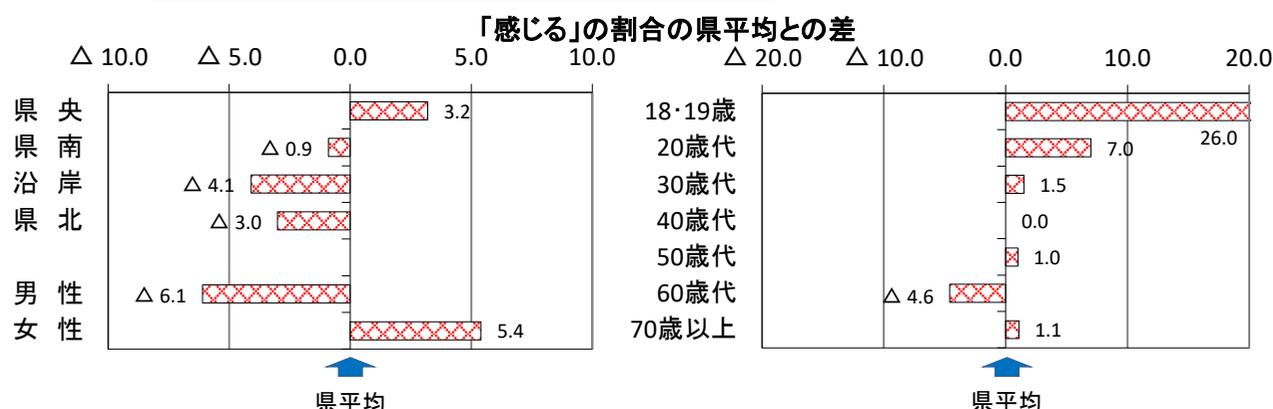
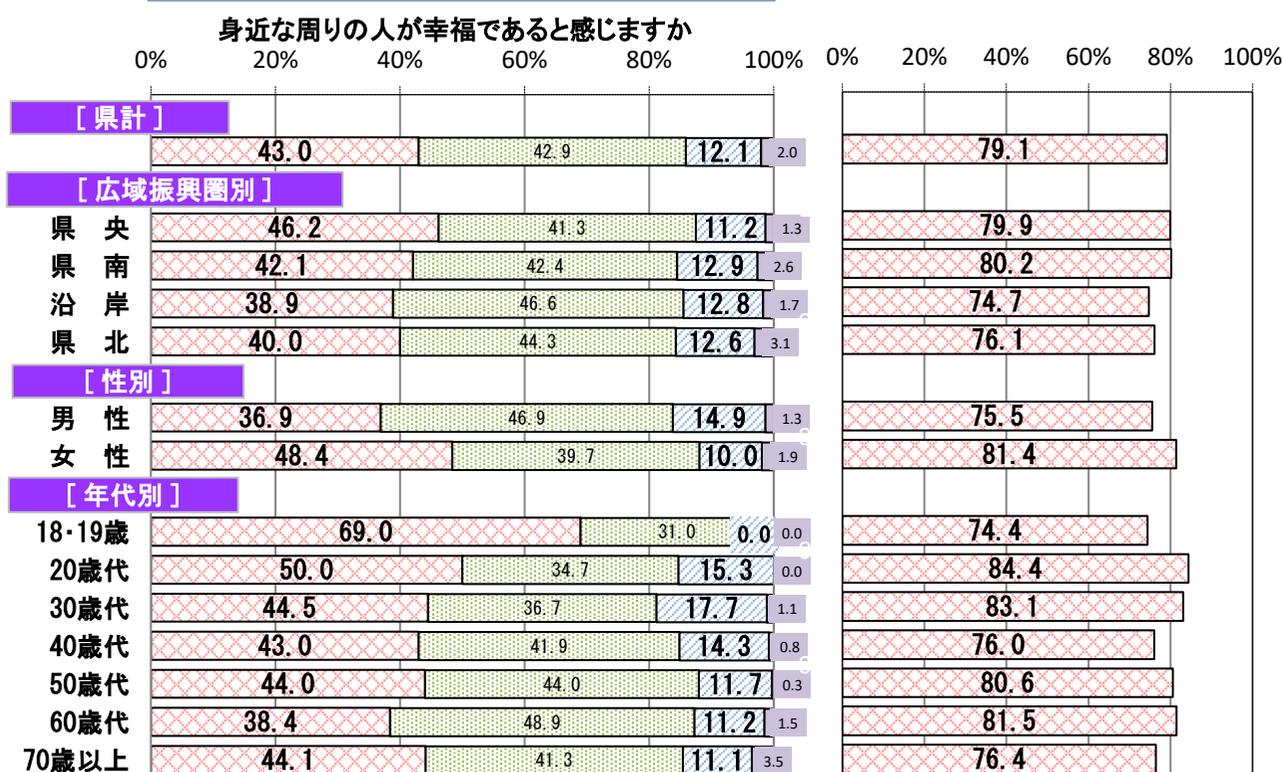
① 身近な周りの人が幸福であると感じますか

「感じる」が4割台前半

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が43.0%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合12.1%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(46.2%)、性別では女性(48.4%)、年代別では18・19歳(69.0%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(△4.1ポイント)、性別では男性(△6.1ポイント)、年代別では18・19歳(26.0ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では79.1%となっており、属性別に見ると、県南(80.2%)、女性(81.4%)、20歳代(84.4%)が最も高くなっている。



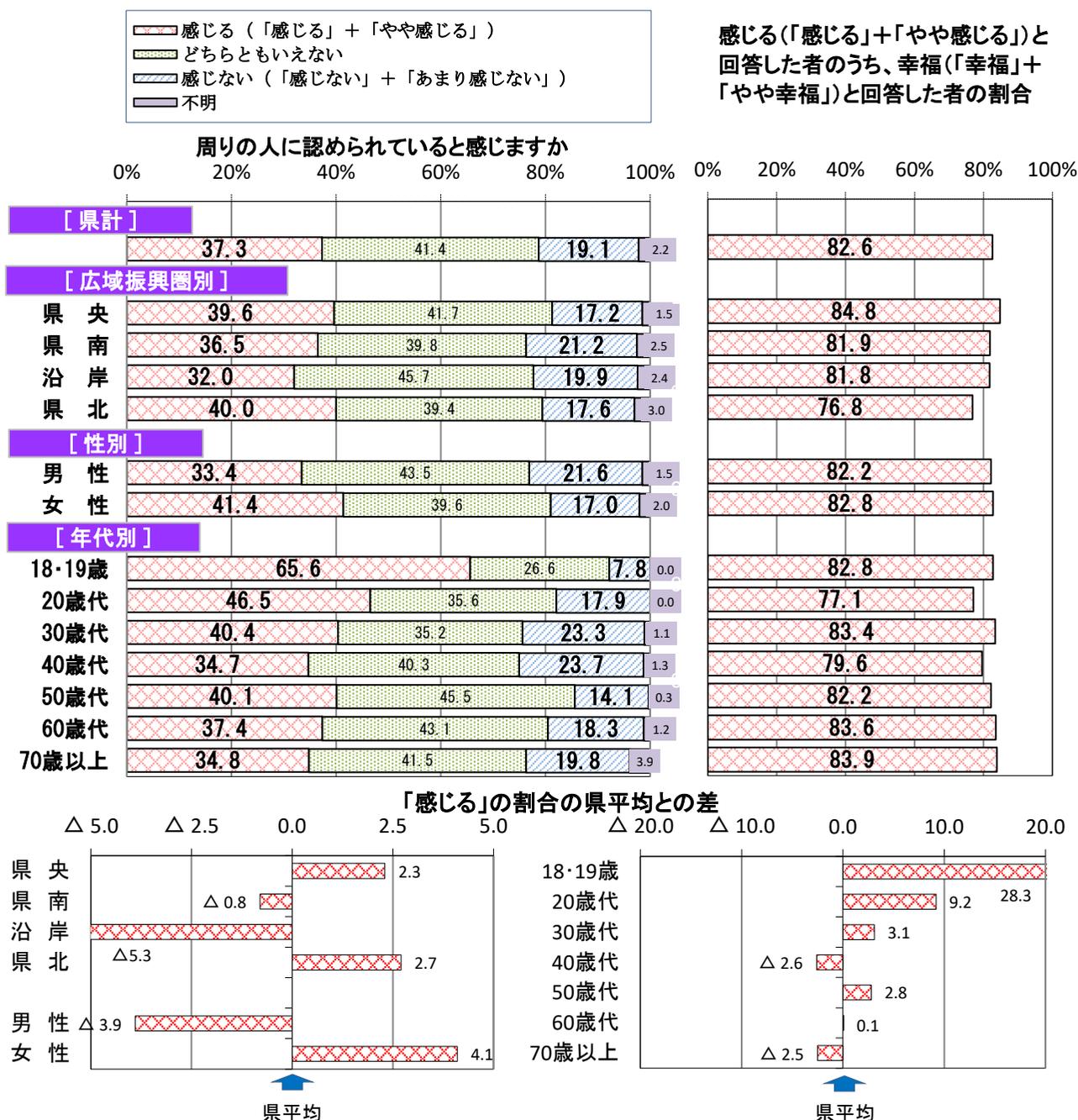
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



② 周りの人に認められていると感じますか

「感じる」が3割台後半

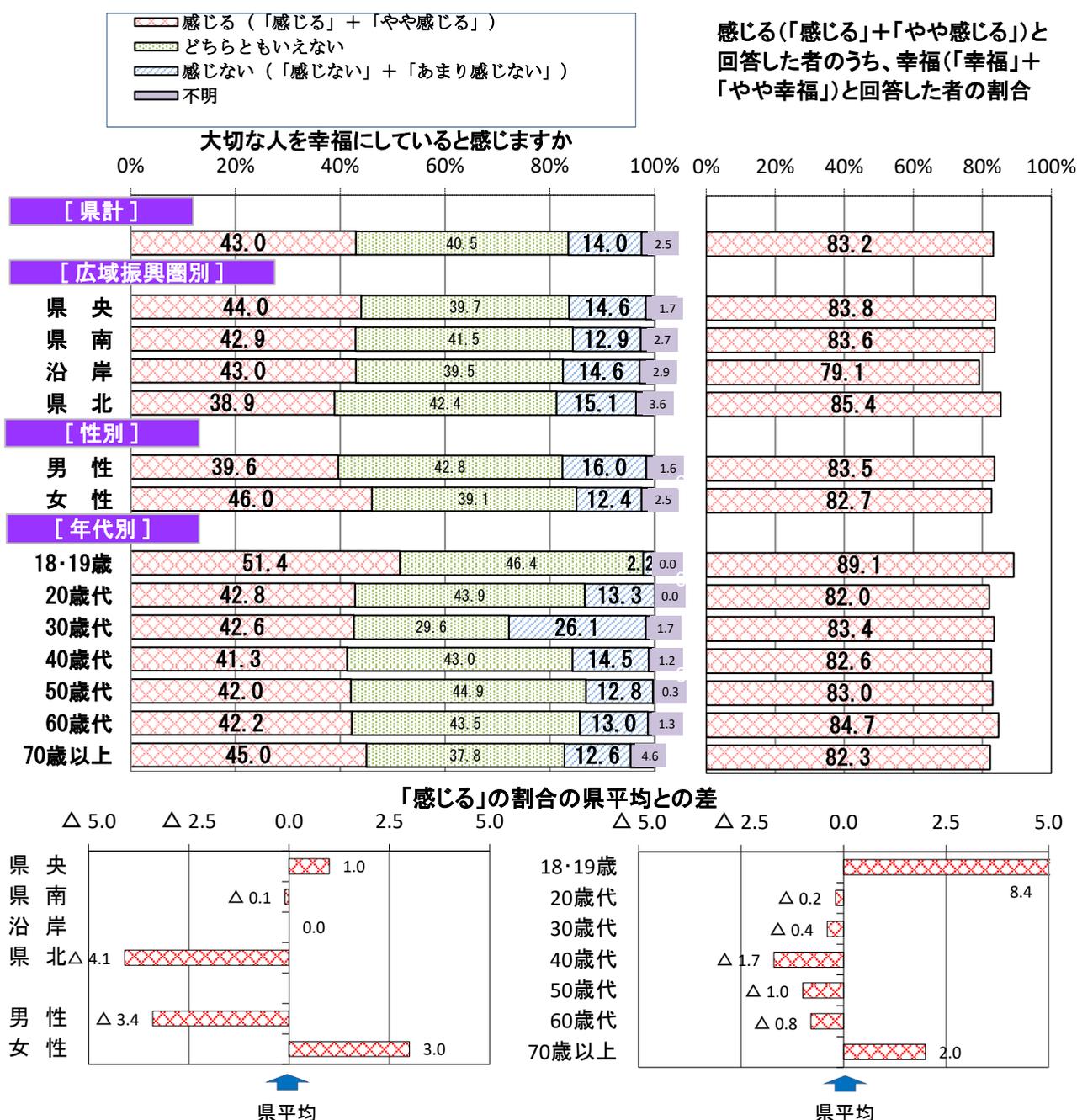
- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が37.3%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合19.1%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(40.0%)、性別では女性(41.4%)、年代別では18・19歳(65.6%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(△5.3ポイント)、性別では女性(4.1ポイント)、年代別では18・19歳(28.3ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では82.6%となっており、属性別に見ると、県央(84.8%)、女性(82.8%)、70歳以上(83.9%)が最も高くなっている。



③ 大切な人を幸福にしていると感じますか

「感じる」が4割台前半

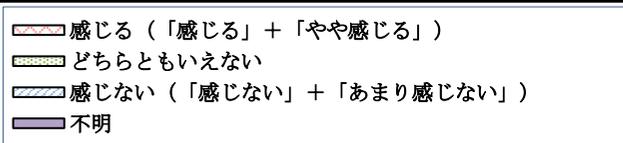
- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が43.0%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合14.0%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(44.0%)、性別では女性(46.0%)、年代別では18・19歳(51.4%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△4.1ポイント)、性別では男性(△3.4ポイント)、年代別では18・19歳(8.4ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では83.2%となっており、属性別に見ると、県北(85.4%)、男性(83.5%)、18・19歳(89.1%)が最も高くなっている。



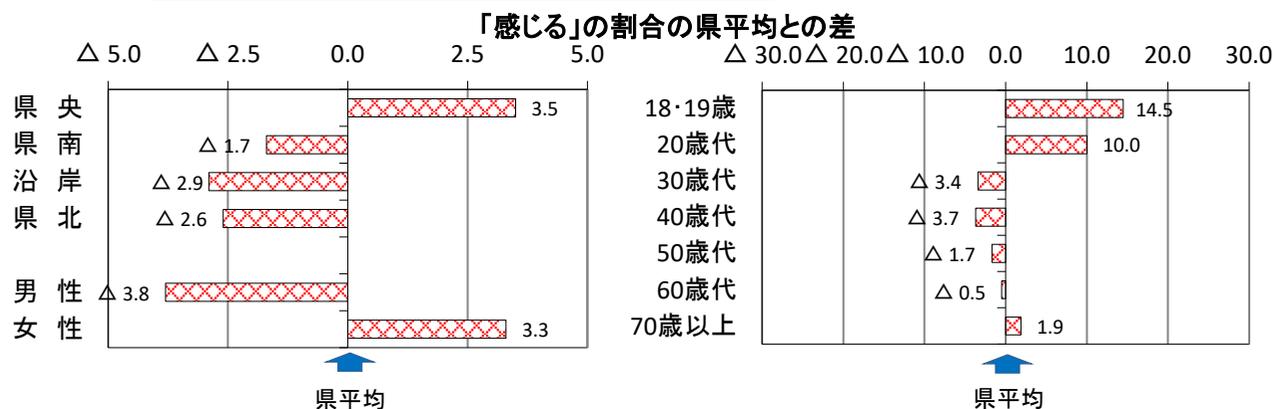
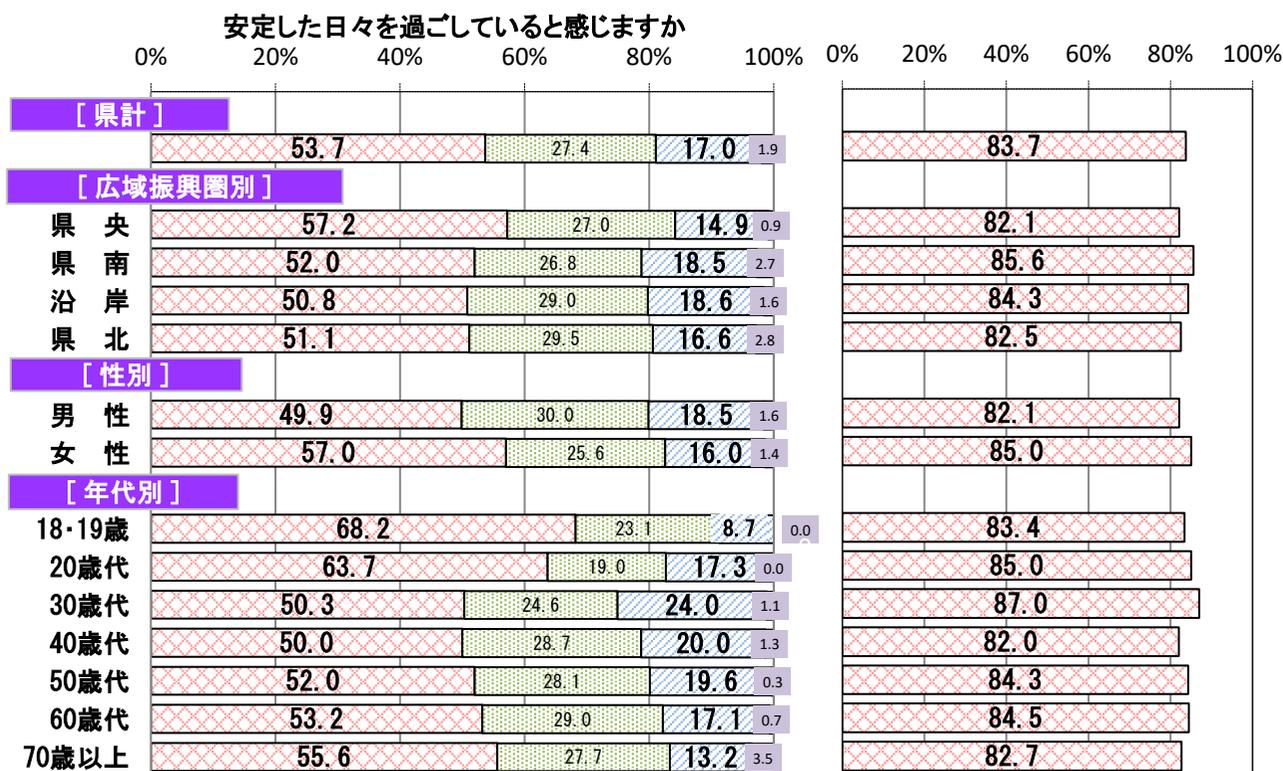
④ 安定した日々を過ごしていると感じますか

「感じる」が5割台前半

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が53.7%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合17.0%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(57.2%)、性別では女性(57.0%)、年代別では18・19歳(68.2%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(3.5ポイント)、性別では男性(△3.8ポイント)、年代別では18・19歳(14.5ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では83.7%となっており、属性別に見ると、県南(85.6%)、女性(85.0%)、30歳代(87.0%)が最も高くなっている。



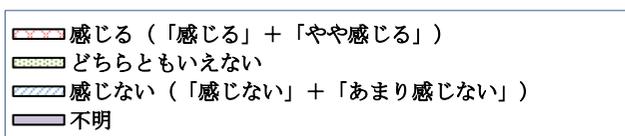
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



⑤ 人に迷惑をかけずに自分のやりたいことができていると感じますか

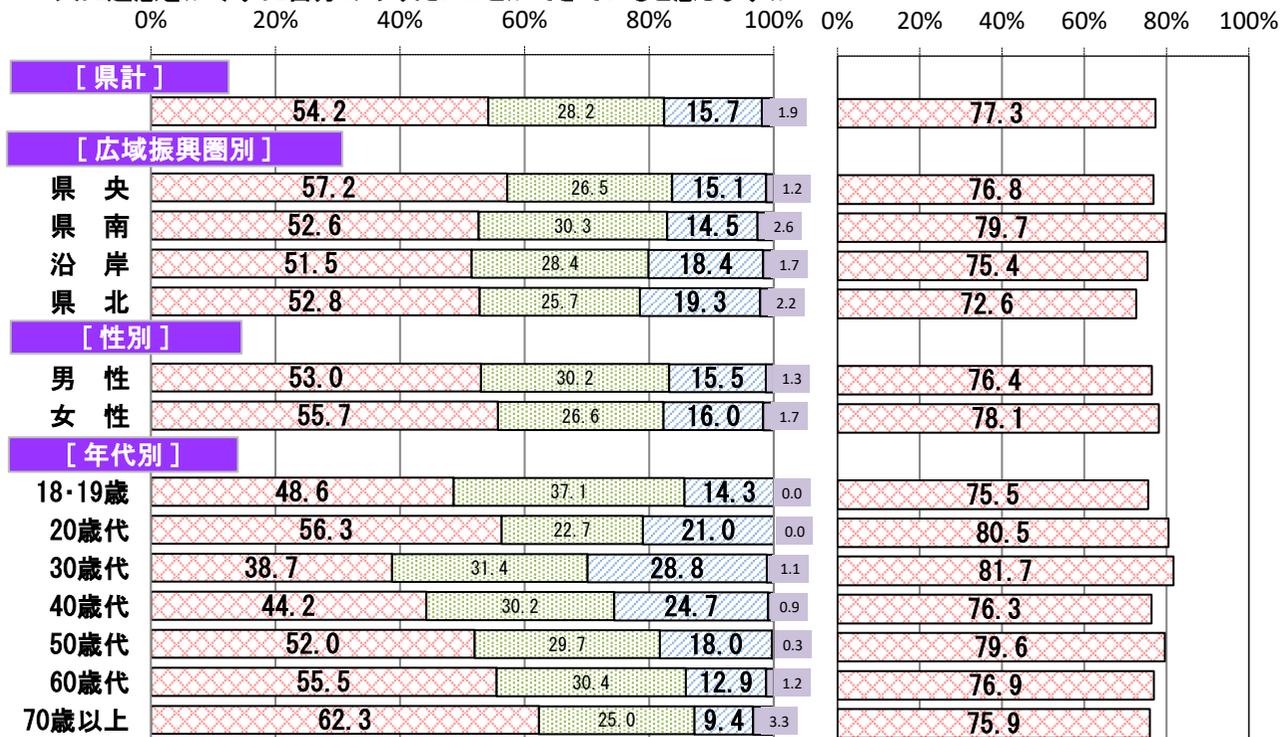
「感じる」が5割台前半

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が54.2%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合15.7%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(57.2%)、性別では女性(55.7%)、年代別では70歳以上(62.3%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(3.0ポイント)、性別では女性(1.5ポイント)、年代別では30歳代(△15.5ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では77.3%となっており、属性別に見ると、県南(79.7%)、女性(78.1%)、30歳代(81.7%)が最も高くなっている。

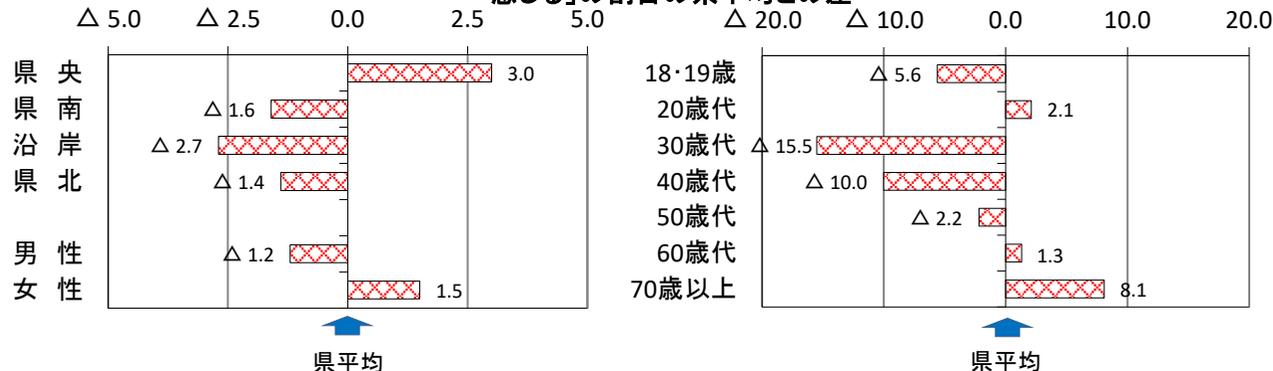


感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合

人に迷惑をかけずに自分のやりたいことができていると感じますか



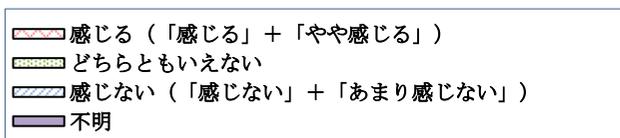
「感じる」の割合の県平均との差



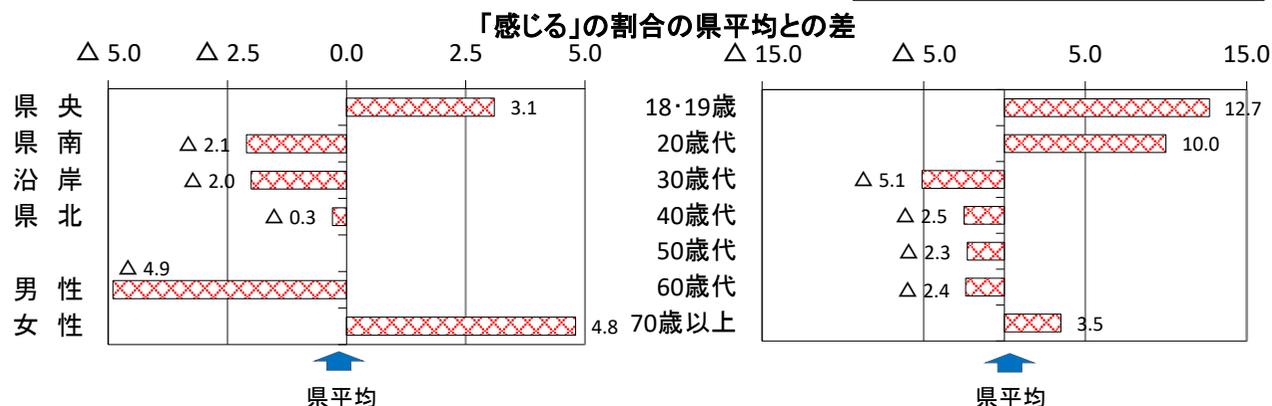
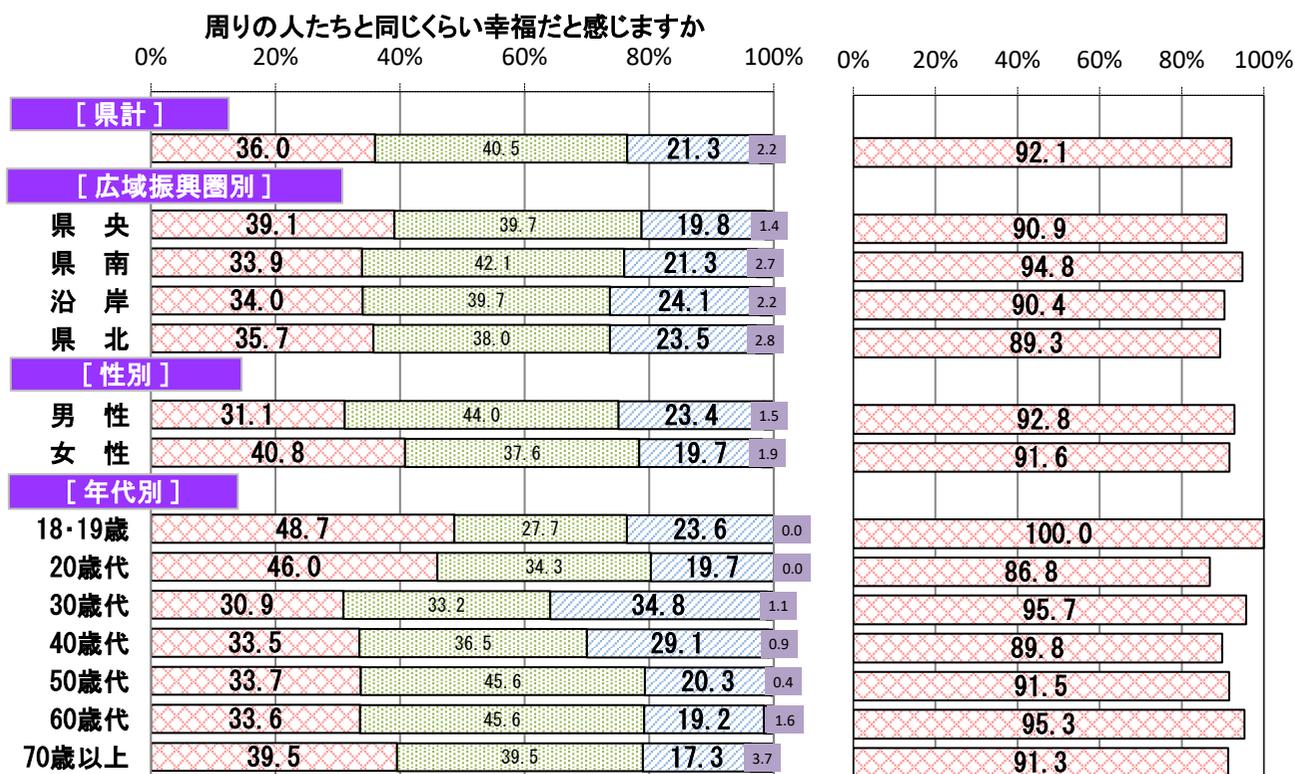
⑥ 周りの人たちと同じくらい幸福だと感じますか

「感じる」が3割台後半

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が36.0%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合21.3%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(39.1%)、性別では女性(40.8%)、年代別では18・19歳(48.7%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(3.1ポイント)、性別では男性(△4.9ポイント)、年代別では18・19歳(12.7ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では92.1%となっており、属性別に見ると、県南(94.8%)、男性(92.8%)、18・19歳(100.0%)が最も高くなっている。



感じる(「感じる」+「やや感じる」と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



問4 県では、幸福に関連する項目として、「つきあい・交流」、「信頼」、「社会参加」といった「つながり」に注目しており、ここからはあなたの「つながり」に関する行動や考え方等についてお伺いします。

問4-1 あなたは、ご近所の方とどのようなおつきあいをされていますか。

「つきあいをしている」が9割台前半

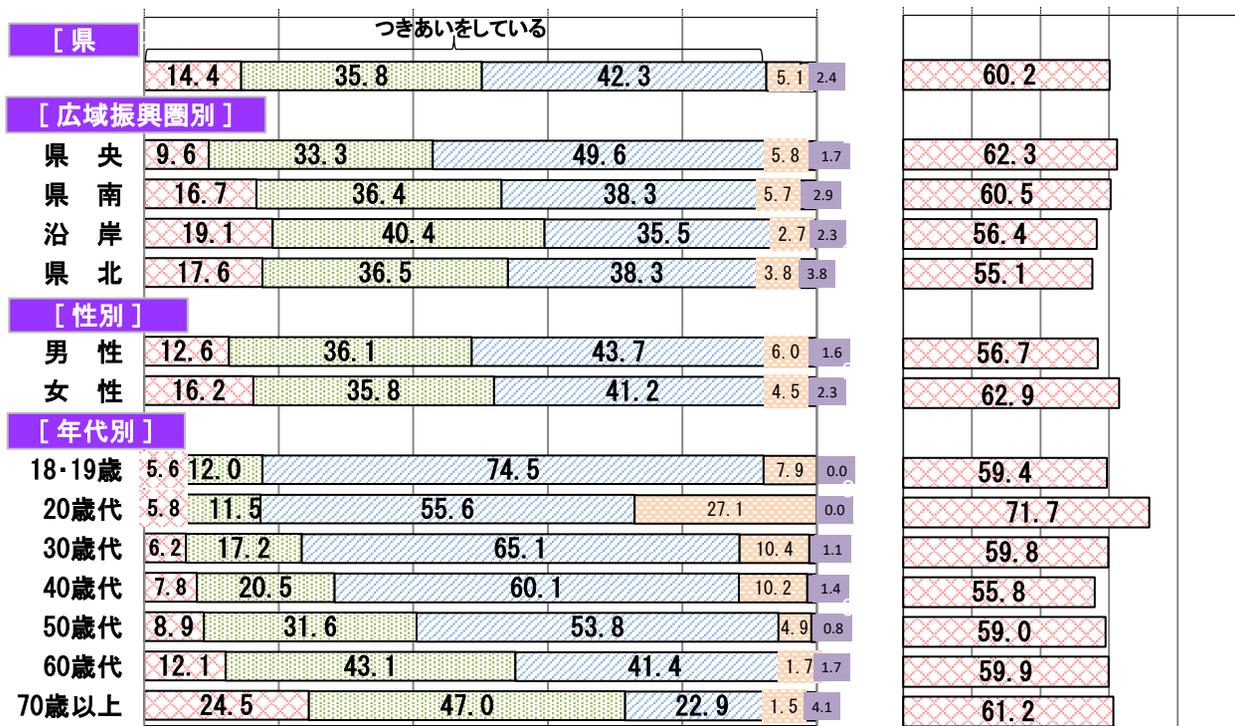
- 県計では、「つきあいをしている」(「生活面で協力」+「立ち話をする程度」+「あいさつ程度」)の割合が92.5%となっており、そのうち、あいさつ程度の割合が42.3%と最も高くなっている。一方、「つきあいは全くしていない」の割合は、5.1%となっており、「つきあいをしている」の割合を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(95.0%)、性別では女性(93.2%)、年代別では60歳代(96.6%)において「つきあいをしている」の割合が最も高くなっており、そのつきあいの程度は、沿岸では立ち話をする程度(40.4%)、女性ではあいさつ程度(41.2%)、60歳代では立ち話をする程度(43.1%)が最も高くなっている。
- 「つきあいをしている」の割合で県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(2.5ポイント)、性別では女性(0.7ポイント)、年代別では20歳代(△19.6ポイント)となっている。
- つきあいをしていると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合は、県計では60.2%、属性別では、県央(62.3%)、女性(62.9%)、20歳代(71.7%)が最も高くなっている。

- 互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力しあっている人もいる
- 日常的に立ち話をする程度のつきあいはしている
- あいさつ程度の最小限のつきあいしかしていない
- つきあいは全くしていない
- 不明

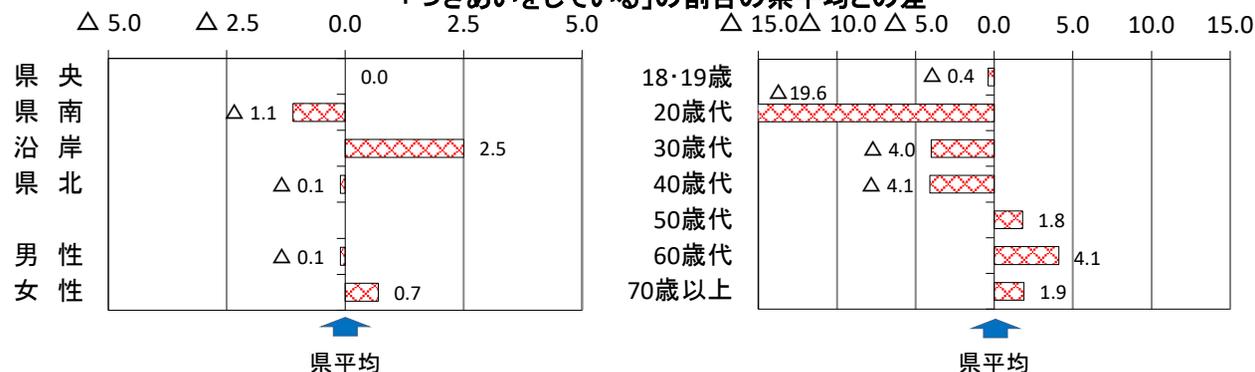
つきあいをしていると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合

あなたは、ご近所の方とどのようなおつきあいをされていますか。
0% 20% 40% 60% 80% 100%

0% 20% 40% 60% 80% 100%



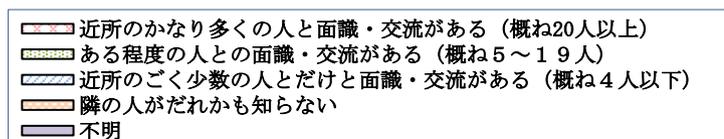
「つきあいをしている」の割合の県平均との差



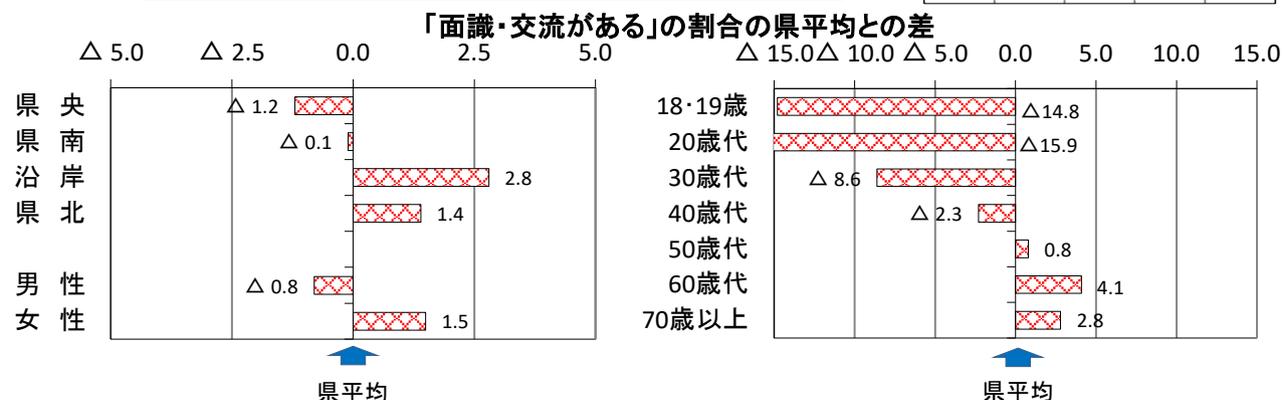
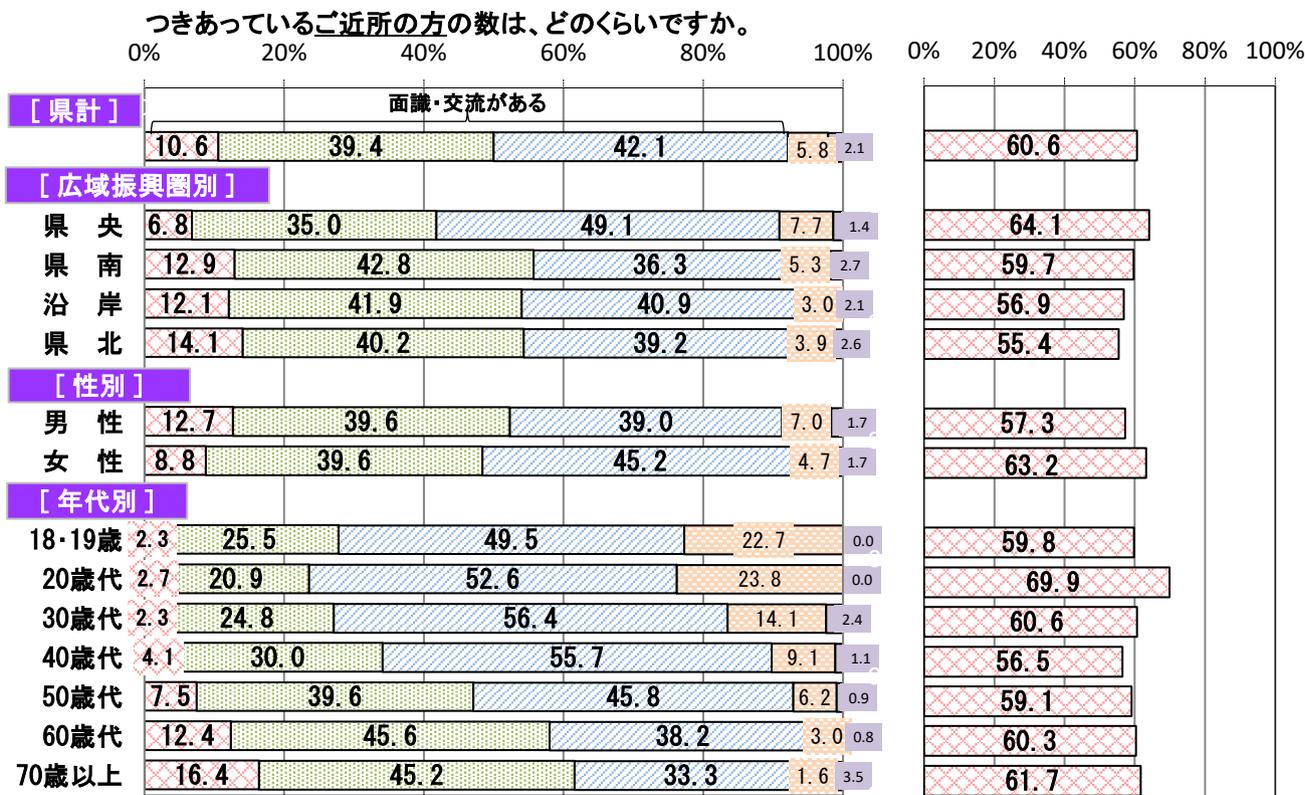
問4-2 つきあっているご近所の方の数は、どのくらいですか。

「面識・交流がある」が9割台前半

- 県計では、「面識・交流がある」（「概ね20人以上」+「概ね5～19人」+「概ね4人以下」）の割合が92.1%となっており、そのうち、概ね4人以下の割合が42.1%と最も高くなっている。一方、「隣の人だれかも知らない」の割合は、5.8%となっており、「面識・交流がある」の割合を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸（94.9%）、性別では女性（93.6%）、年代別では60歳代（96.2%）において「つきあいをしている」の割合が最も高くなっており、そのつきあいの程度は、沿岸では概ね5～19人（41.9%）、女性では概ね4人以下（45.2%）、60歳代では概ね5～19人（45.6%）が最も高くなっている。
- 「面識・交流がある」の割合で県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸（2.8ポイント）、性別では女性（1.5ポイント）、年代別では20歳代（△15.9ポイント）となっている。
- 面識・交流があると回答した者のうち、幸福（「幸福」+「やや幸福」）と回答した者の割合は、県計では60.6%、属性別では、県央（64.1%）、女性（63.2%）、20歳代（69.9%）が最も高くなっている。



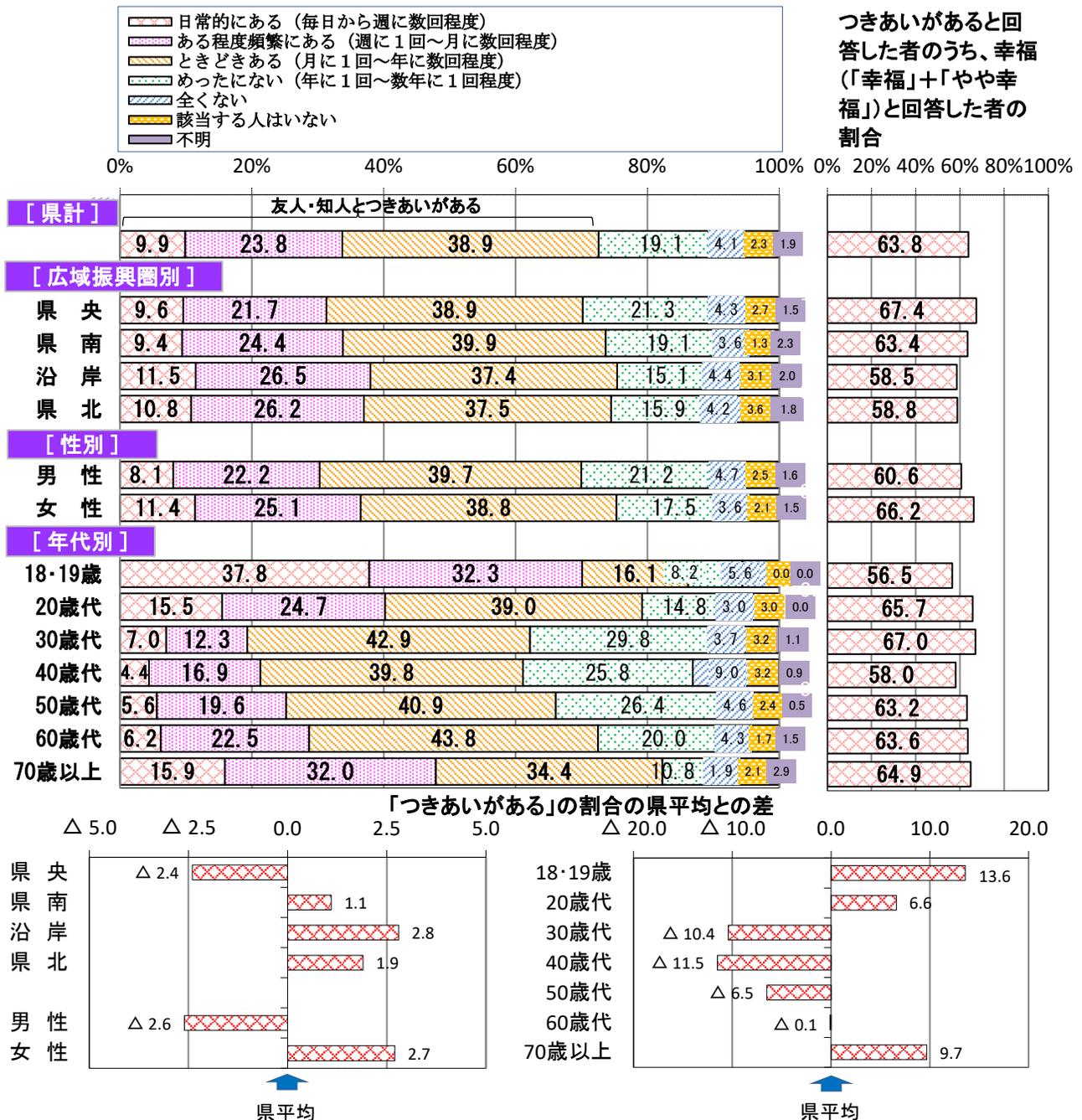
面識・交流があると回答した者のうち、幸福（「幸福」+「やや幸福」）と回答した者の割合



問4-3 ① あなたは、友人・知人(学校や職場以外)とどのようなおつきあいをされていますか。

「つきあいがある」が7割台前半

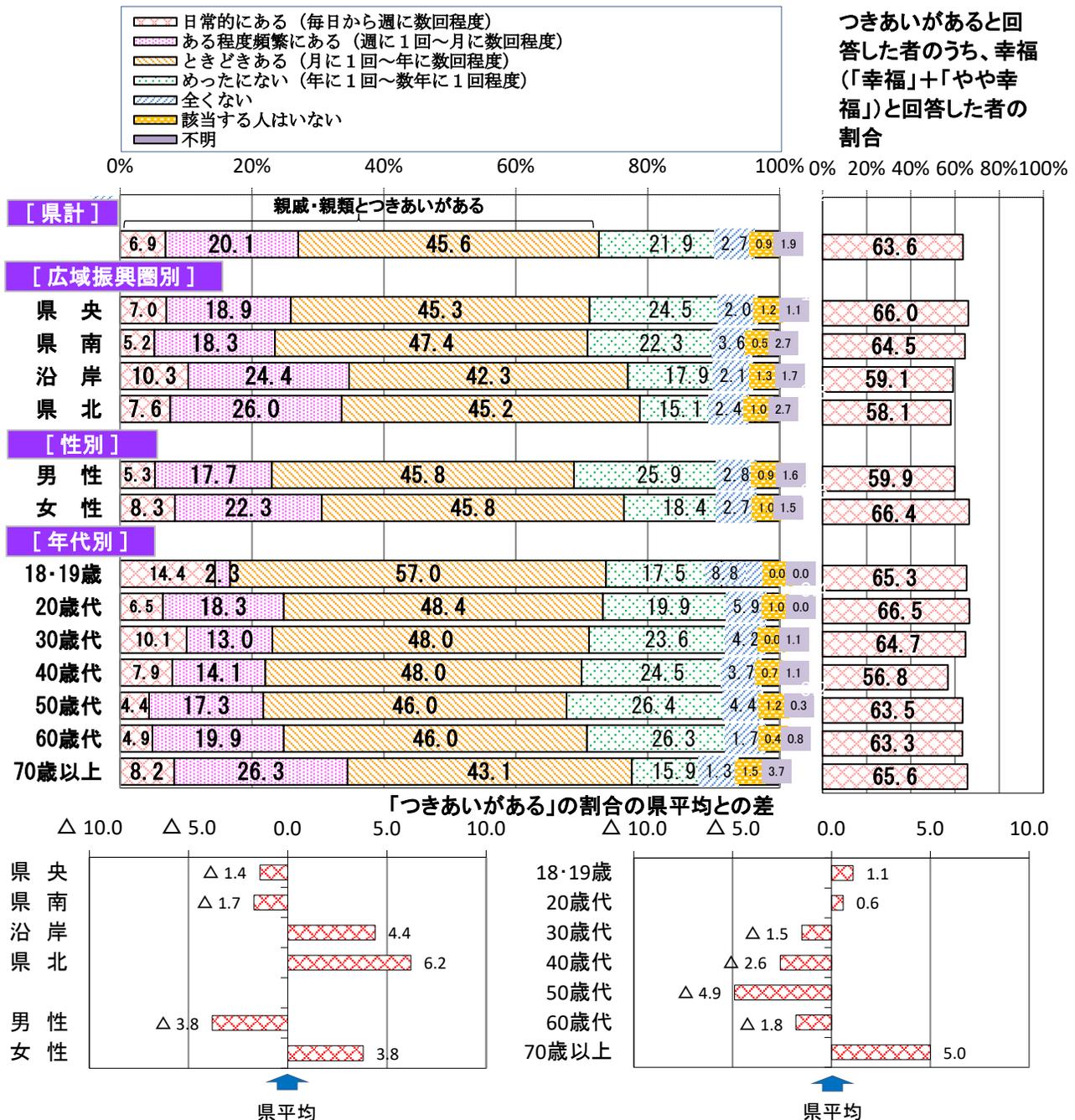
- 県計では、「つきあいがある」(「日常的にある」+「ある程度頻繁にある」+「ときどきある」)の割合が72.6%となっており、そのうち、「ときどきある」の割合が38.9%と最も高くなっている。一方、「つきあいはない」(「全くない」+「めったにない」)の割合は、23.2%となっており、「つきあいがある」の割合を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(75.4%)、性別では女性(75.3%)、年代別では18・19歳(86.2%)において「つきあいがある」の割合が最も高くなっており、その程度は、沿岸では「ときどきある」(37.4%)、女性では「ときどきある」(38.8%)、18・19歳では「日常的にある」(37.8%)が最も高くなっている。
- 「つきあいがある」の割合で県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(2.8ポイント)、性別では女性(2.7ポイント)、年代別では18・19歳(13.6ポイント)となっている。
- つきあいがあると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合は、県計では63.8%、属性別では、県央(67.4%)、女性(66.2%)、30歳代(67.0%)が最も高くなっている。



問4-3 ② あなたは、親戚・親類(同居している方を除く)とどのようなおつきあいをされていますか。

「つきあいがある」が7割台前半

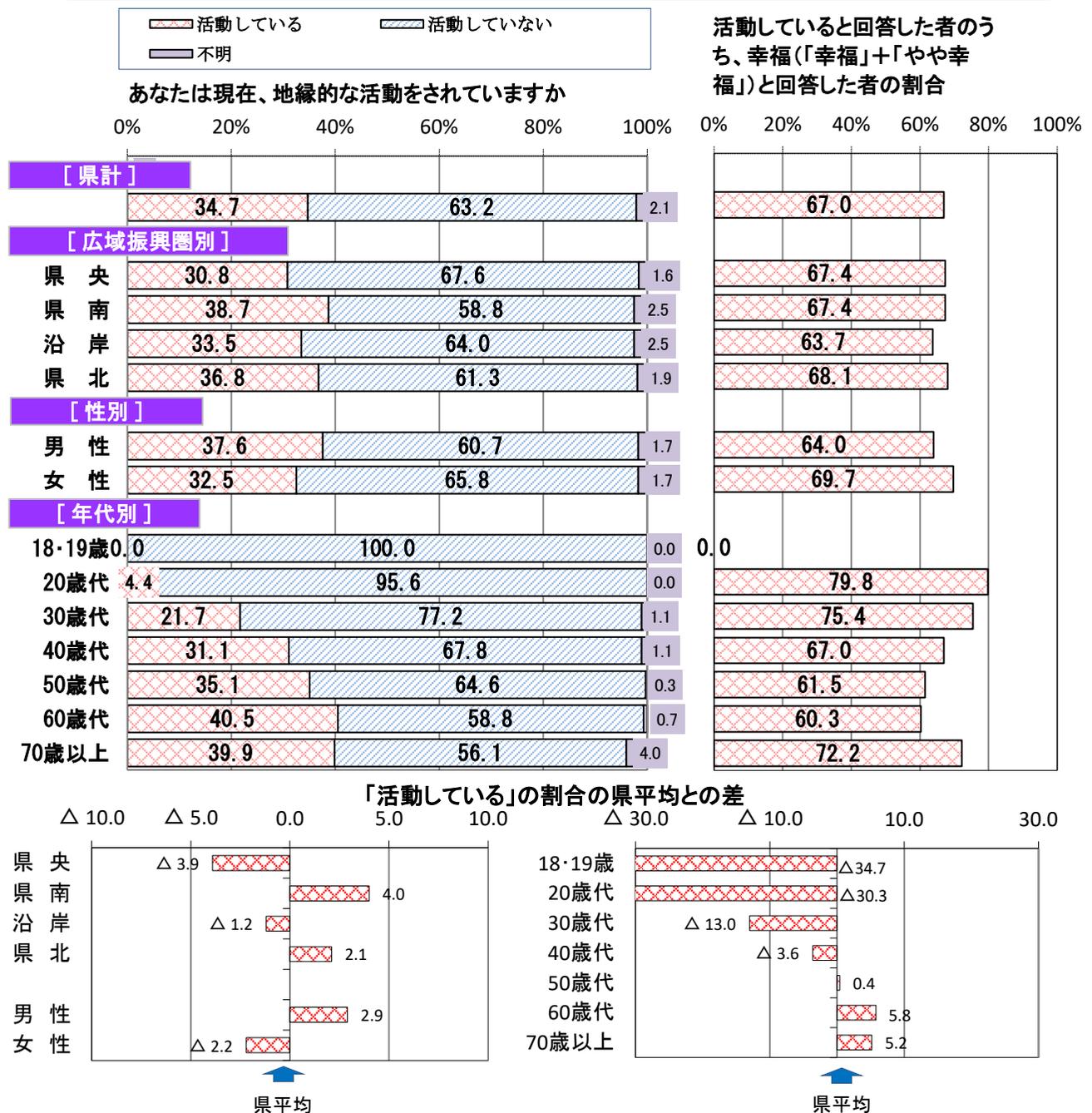
- 県計では、「つきあいがある」(「日常的にある」+「ある程度頻繁にある」+「ときどきある」)の割合が72.6%となっており、そのうち、「ときどきある」の割合が45.6%と最も高くなっている。一方、「つきあいはない」(「全くない」+「めったにない」)の割合は、24.6%となっており、「つきあいがある」の割合を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(78.8%)、性別では女性(76.4%)、年代別では70歳以上(77.6%)において「つきあいがある」の割合が最も高くなっており、その程度は、県北では「ときどきある」(45.2%)、女性では「ときどきある」(45.8%)、70歳以上では「ときどきある」(43.1%)が最も高くなっている。
- 「つきあいがある」の割合で県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(6.2ポイント)、年代別では70歳以上(5.0ポイント)となっている。
- つきあいがあると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合は、県計では63.6%、属性別では、県央(66.0%)、女性(66.4%)、20歳代(66.5%)が最も高くなっている。



問4-4 ① あなたは現在、地縁的な活動(自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会など)をされていますか。

「活動している」が3割台前半

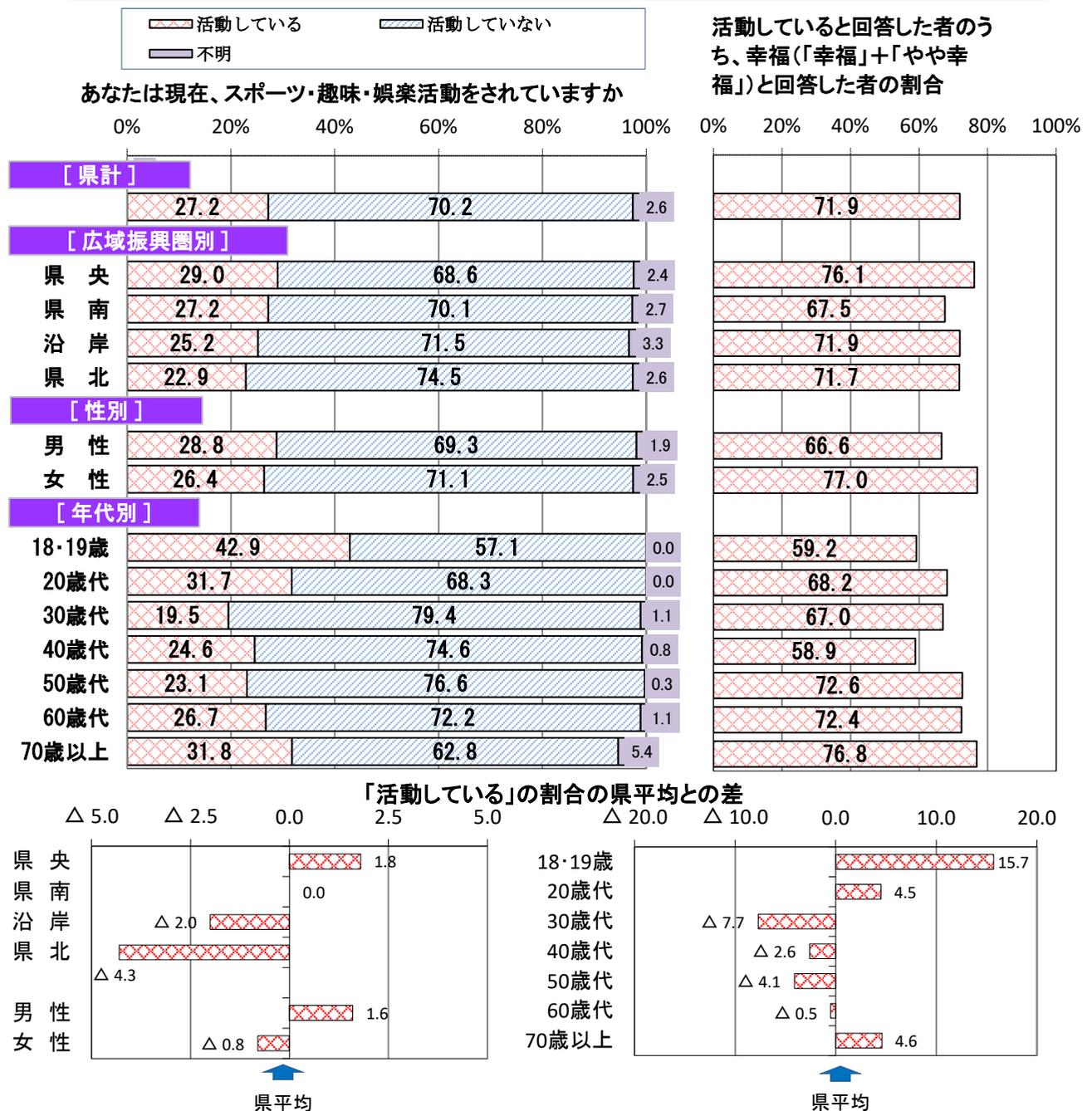
- 県計では、「活動している」の割合が34.7%となっており、「活動していない」の割合63.2%を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(38.7%)、性別では男性(37.6%)、年代別では60歳代(40.5%)において「活動している」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県南(4.0ポイント)、性別では男性(2.9ポイント)、年代別では18・19歳(△34.7ポイント)となっている。
- 活動していると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合は、県計では67.0%となっており、属性別に見ると、県北(68.1%)、女性(69.7%)、20歳代(79.8%)が最も高くなっている。



問4-4 ② あなたは現在、スポーツ・趣味・娯楽活動(各種スポーツ、芸術文化活動、生涯学習など)をされていますか。

「活動している」が2割台後半

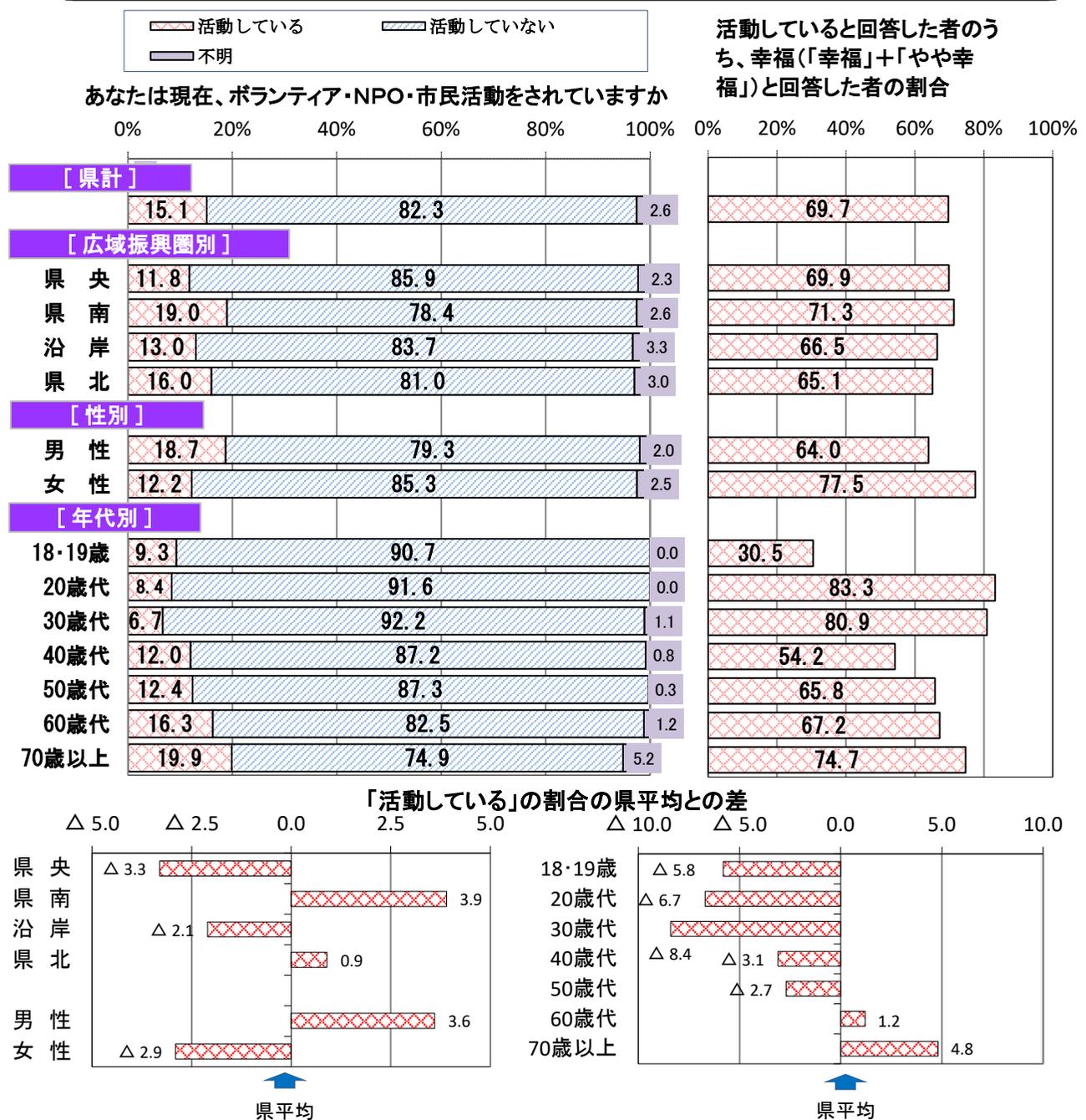
- 県計では、「活動している」の割合が27.2%となっており、「活動していない」の割合70.2%を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(29.0%)、性別では男性(28.8%)、年代別では18・19歳(42.9%)において「活動している」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△4.3ポイント)、性別では男性(1.6ポイント)、年代別では18・19歳(15.7ポイント)となっている。
- 活動していると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合は、県計では71.9%となっており、属性別に見ると、県央(76.1%)、女性(77.0%)、70歳以上(76.8%)が最も高くなっている。



問4-4 ③ あなたは現在、ボランティア・NPO・市民活動(まちづくり、高齢者・障がい者福祉や子育て、スポーツ指導、美化、防犯・防災、環境、国際協力活動など)をされていますか。

「活動している」が1割台後半

- 県計では、「活動している」の割合が15.1%となっており、「活動していない」の割合82.3%を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(19.0%)、性別では男性(18.7%)、年代別では70歳以上(19.9%)において「活動している」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県南(3.9ポイント)、性別では男性(3.6ポイント)、年代別では30歳代(△8.4ポイント)となっている。
- 活動していると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合は、県計では69.7%となっており、属性別に見ると、県南(71.3%)、女性(77.5%)、20歳代(83.3%)が最も高くなっている。

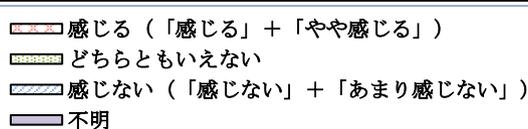


問4-5 あなたのお住まいの地域(小・中学校区から市町村の範囲)に対する実感をおたずねします。

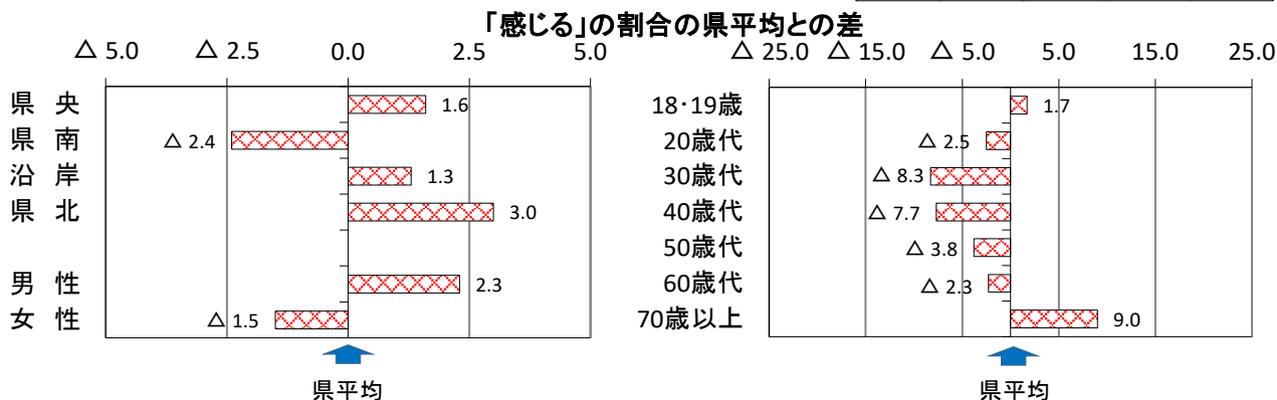
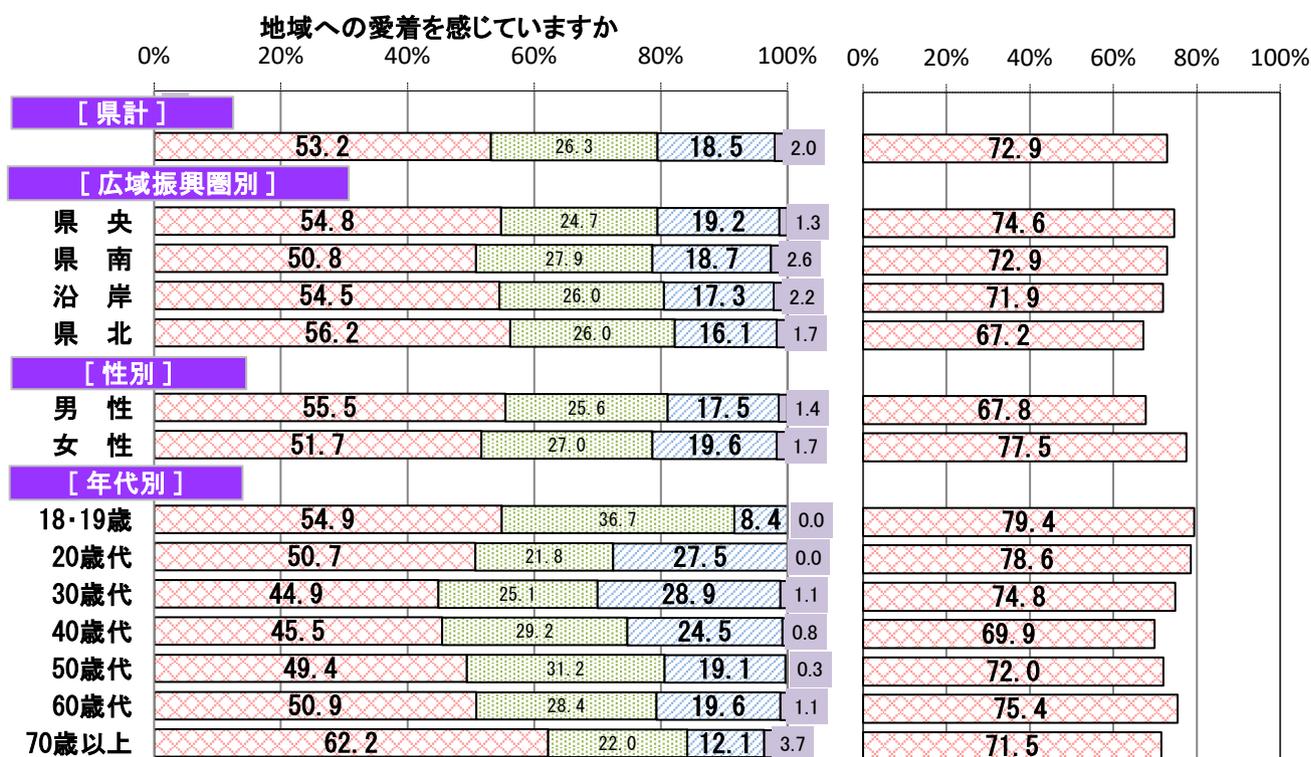
① 地域への愛着を感じていますか

「感じる」が5割台前半

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が53.2%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合18.5%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(56.2%)、性別では男性(55.5%)、年代別では70歳以上(62.2%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(3.0ポイント)、性別では男性(2.3ポイント)、年代別では70歳以上(9.0ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では72.9%となっており、属性別に見ると、県央(74.6%)、女性(77.5%)、18・19歳(79.4%)が最も高くなっている。



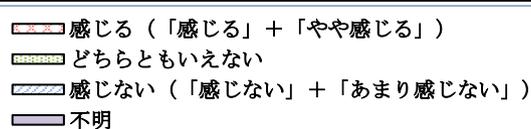
感じる(「感じる」+「やや感じる」と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



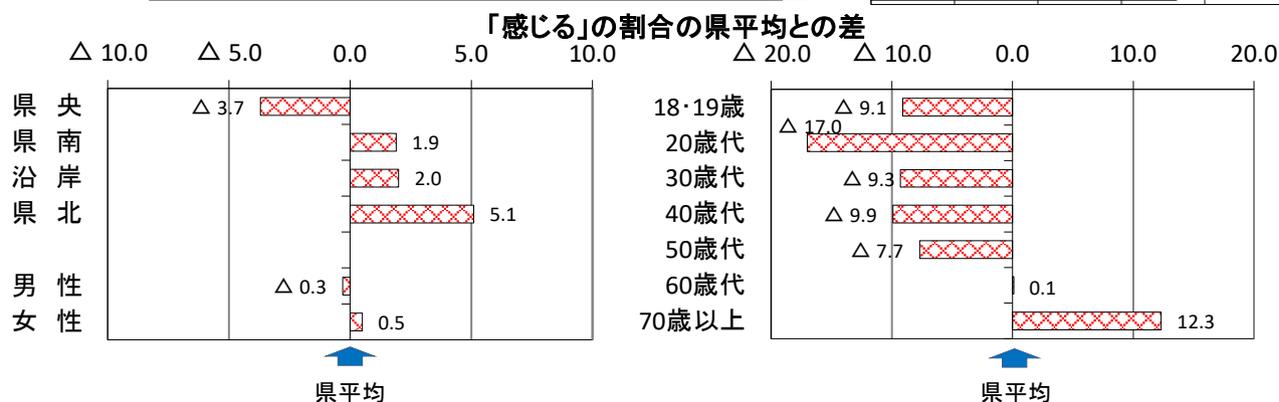
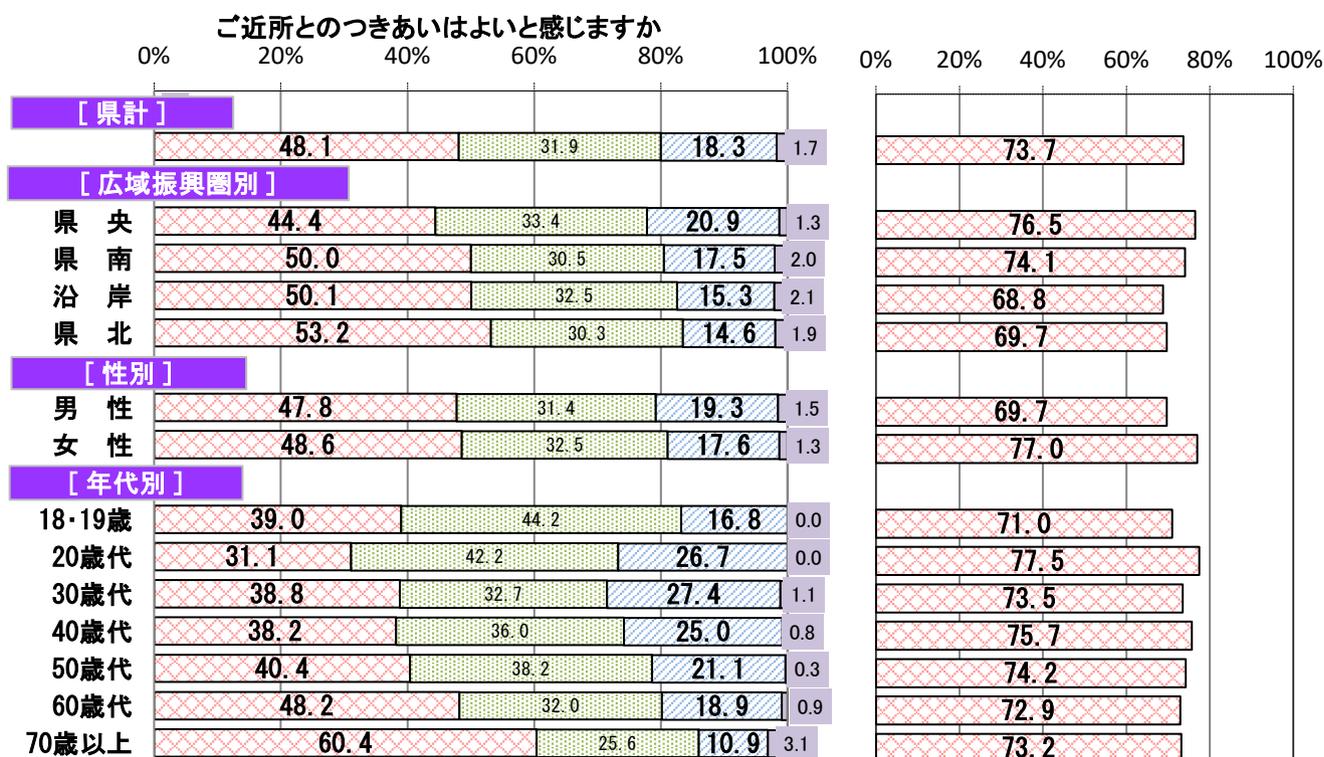
② ご近所とのつきあいはよいと感じますか

「感じる」が約5割

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が48.1%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合18.3%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(53.2%)、性別では女性(48.6%)、年代別では70歳以上(60.4%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(5.1ポイント)、性別では女性(0.5ポイント)、年代別では20歳代(△17.0ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では73.7%となっており、属性別に見ると、県央(76.5%)、女性(77.0%)、20歳代(77.5%)が最も高くなっている。



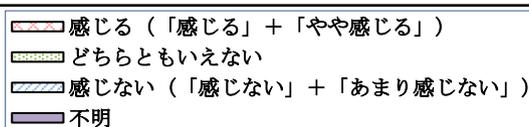
感じる(「感じる」+「やや感じる」と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



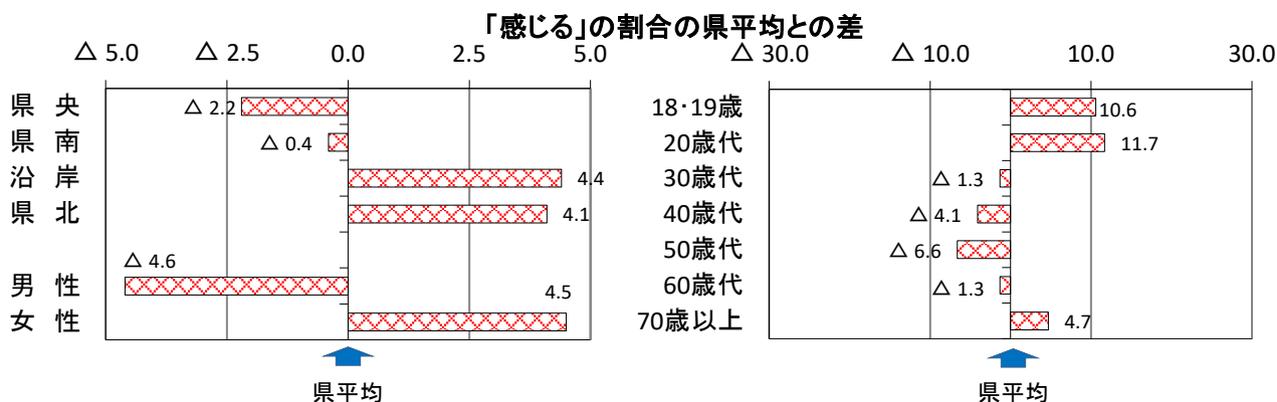
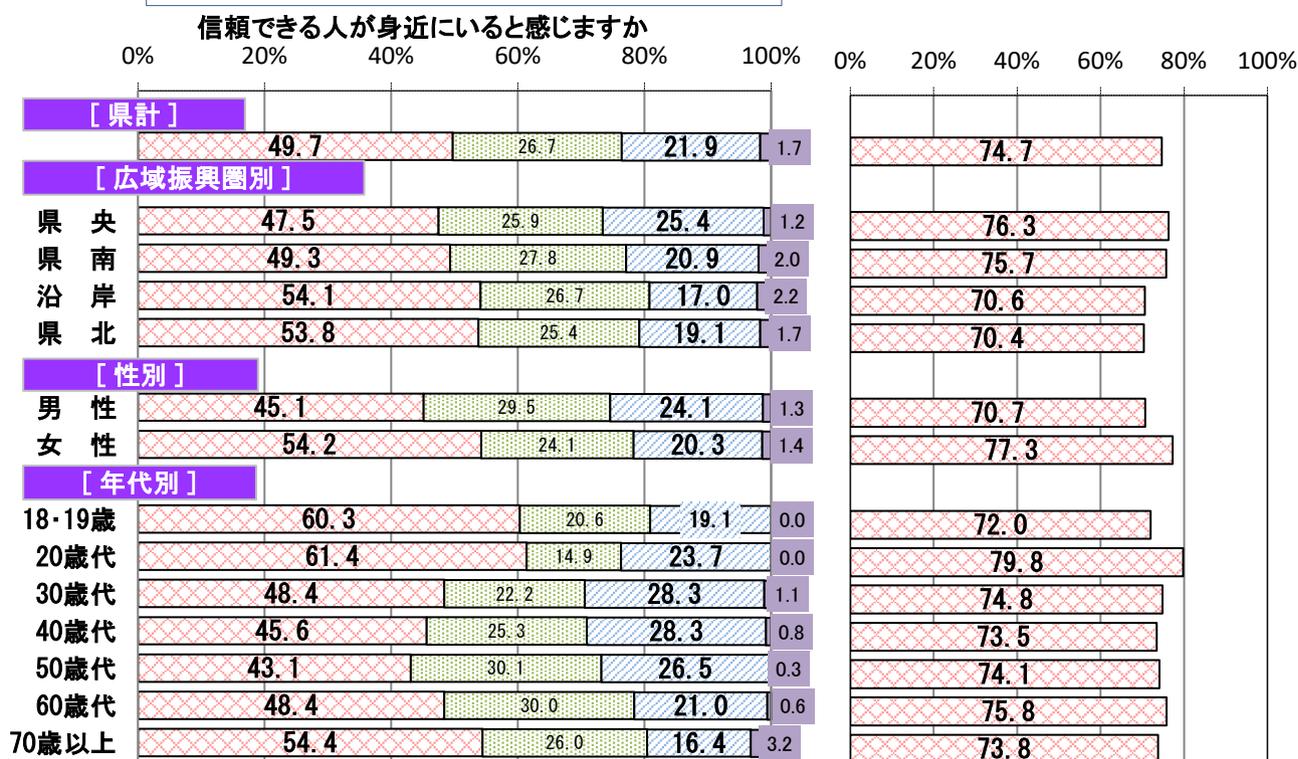
③ 信頼できる人が身近にいると感じますか

「感じる」が約5割

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が49.7%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合21.9%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(54.1%)、性別では女性(54.2%)、年代別では20歳代(61.4%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(4.4ポイント)、性別では男性(△4.6ポイント)、年代別では20歳代(11.7ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では74.7%となっており、属性別に見ると、県央(76.3%)、女性(77.3%)、20歳代(79.8%)が最も高くなっている。



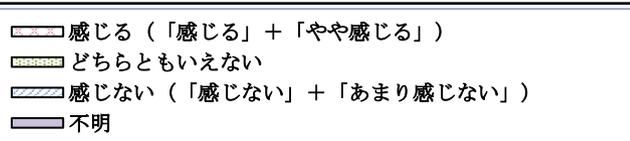
感じる(「感じる」+「やや感じる」と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



④ 地域での活動や社会貢献活動に参加できていると感じますか

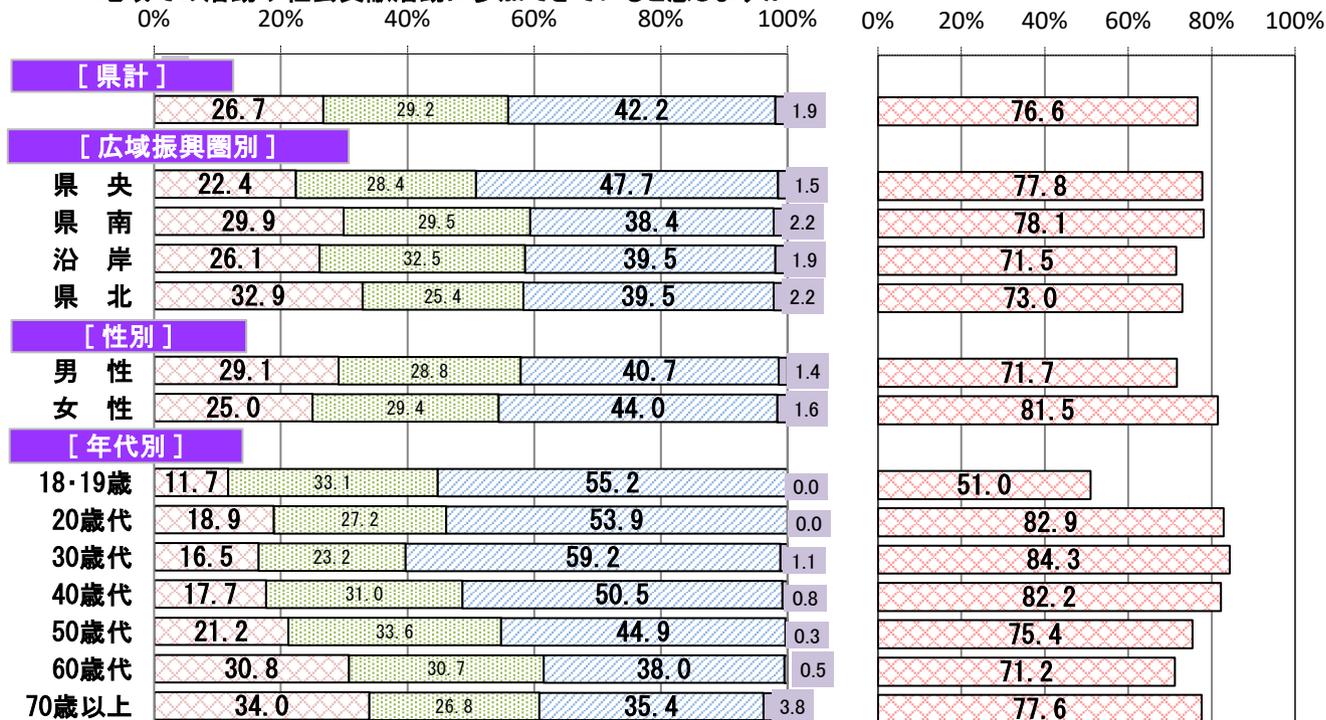
「感じる」が2割台後半

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が26.7%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合42.2%を下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(32.9%)、性別では男性(29.1%)、年代別では70歳以上(34.0%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(6.2ポイント)、性別では男性(2.4ポイント)、年代別では18・19歳(△15.0ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では76.6%となっており、属性別に見ると、県南(78.1%)、女性(81.5%)、30歳代(84.3%)が最も高くなっている。

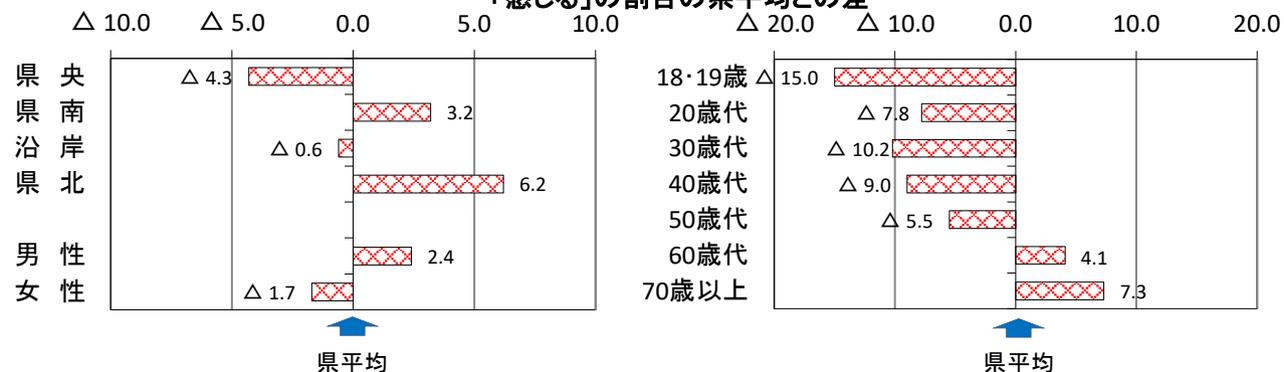


感じる(「感じる」+「やや感じる」と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合

地域での活動や社会貢献活動に参加できていると感じますか



「感じる」の割合の県平均との差



問5 問3-1で回答した実感に係る新型コロナウイルス感染症のあなたへの影響について最も近いものを1つ選んでください。(該当しない調査項目は、「影響を感じない」を選択してください。)

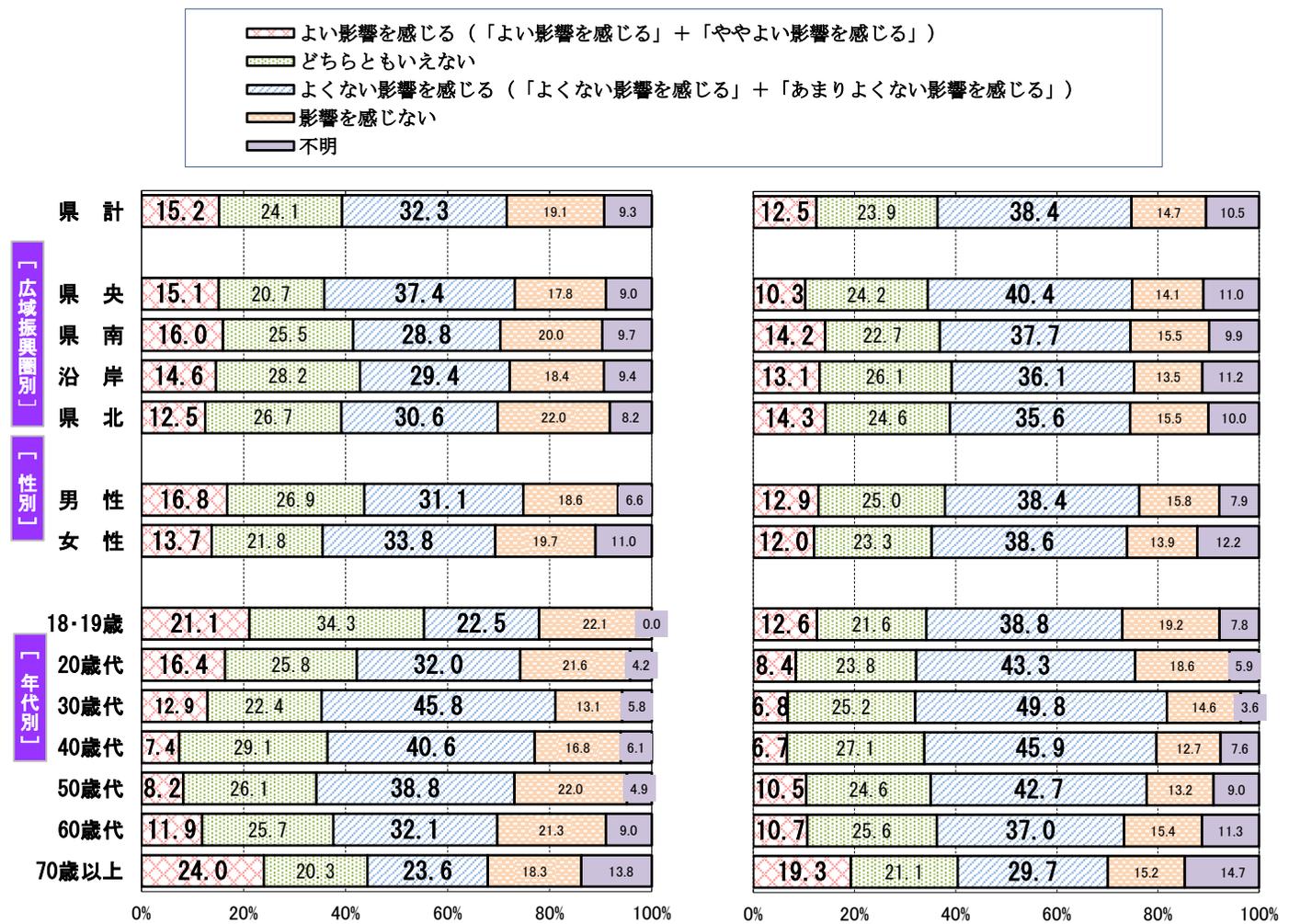
分野別実感について、よくない影響を感じる(「よくない影響を感じる」+「あまりよくない影響を感じる」)割合が高いのは、「必要な収入や所得への影響」の35.1%、「こころの健康への影響」の33.3%、「からだの健康への影響」の32.6%となっている。

分野別実感について、よい影響を感じる(「よい影響を感じる」+「ややよい影響を感じる」)割合が高いのは、「家族関係への影響」の26.2%、「自然のゆたかさへの影響」の24.9%、「住まいの快適さへの影響」の20.2%となっている。

① 心身の健康

《 令和6年 》

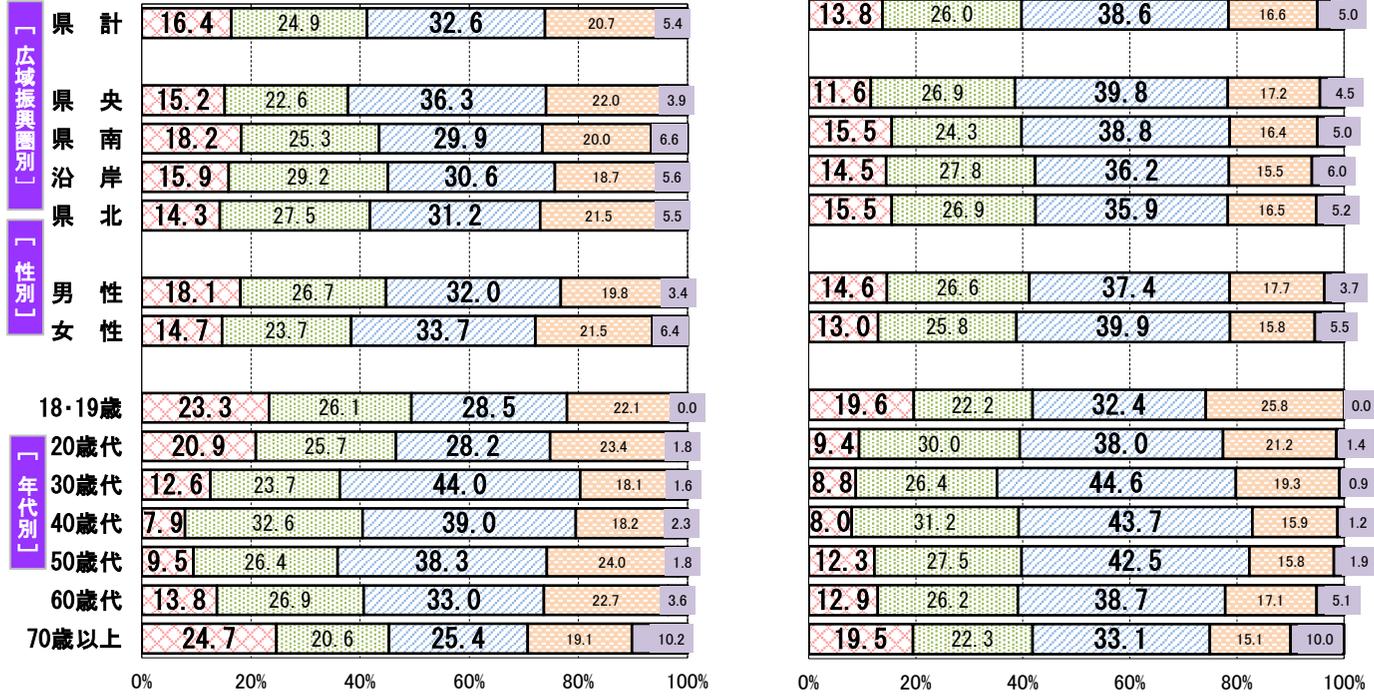
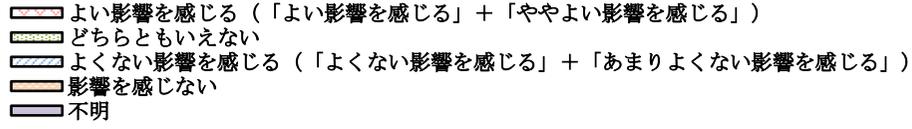
《 令和5年(参考) 》



①-1 からだの健康

《 令和6年 》

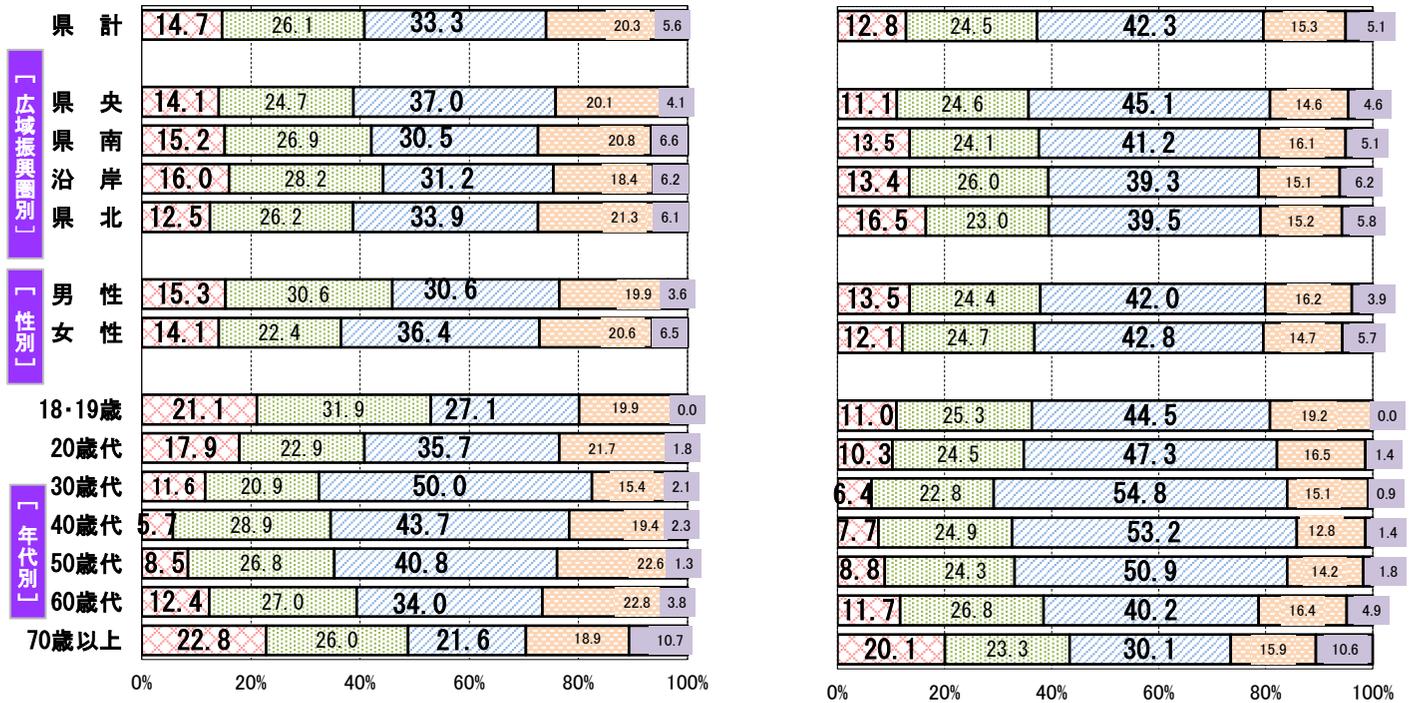
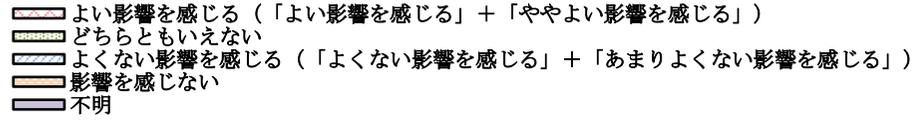
《 令和5年(参考) 》



①-2 こころの健康

《 令和6年 》

《 令和5年(参考) 》

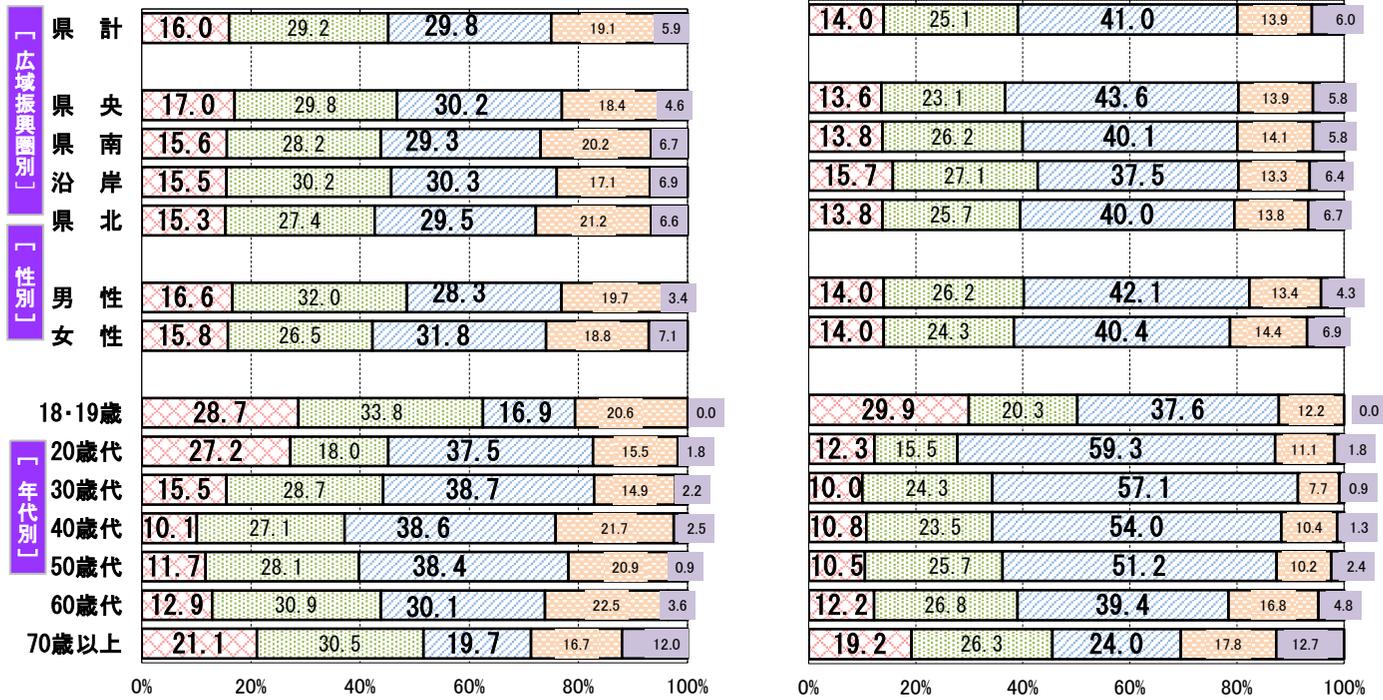


② 余暇の充実

《 令和6年 》

《 令和5年(参考) 》

- よい影響を感じる（「よい影響を感じる」＋「ややよい影響を感じる」）
- どちらともいえない
- よくない影響を感じる（「よくない影響を感じる」＋「あまりよくない影響を感じる」）
- 影響を感じない
- 不明

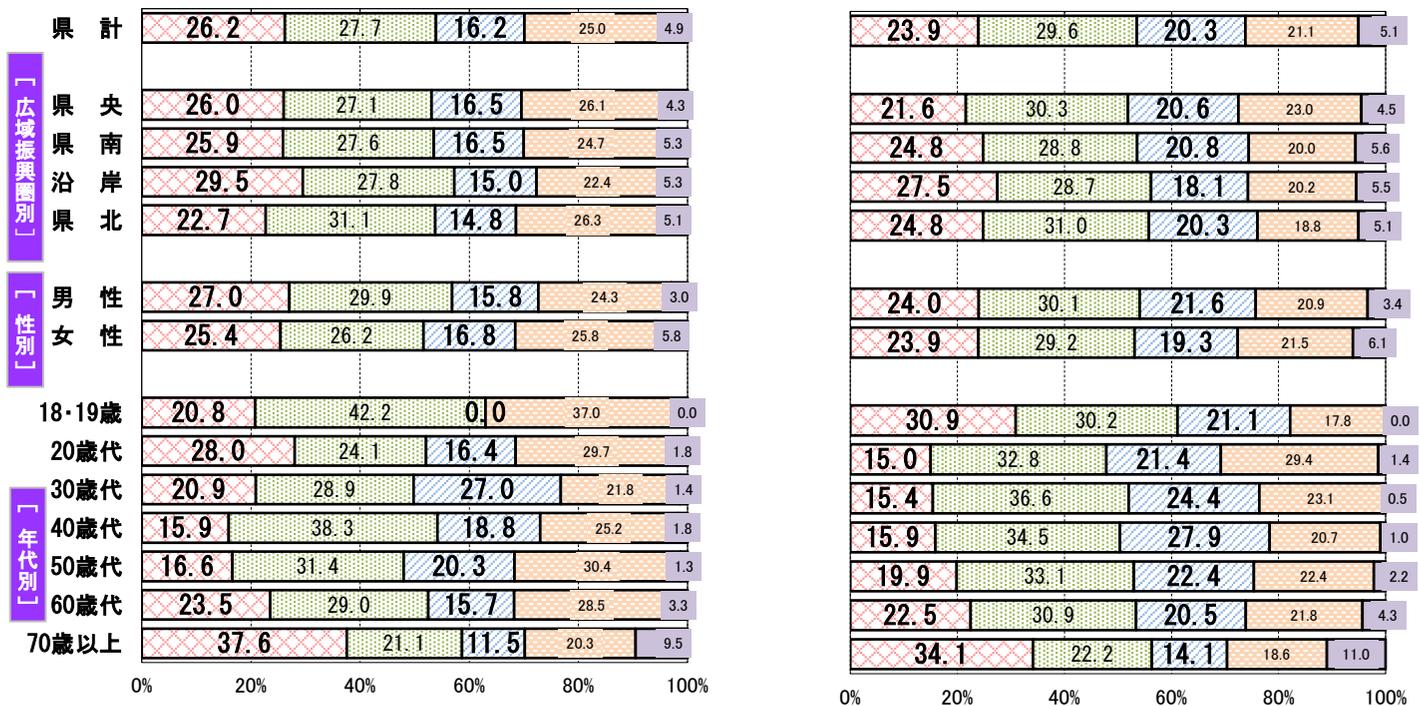


③ 家族関係

《 令和6年 》

《 令和5年(参考) 》

- よい影響を感じる（「よい影響を感じる」＋「ややよい影響を感じる」）
- どちらともいえない
- よくない影響を感じる（「よくない影響を感じる」＋「あまりよくない影響を感じる」）
- 影響を感じない
- 不明

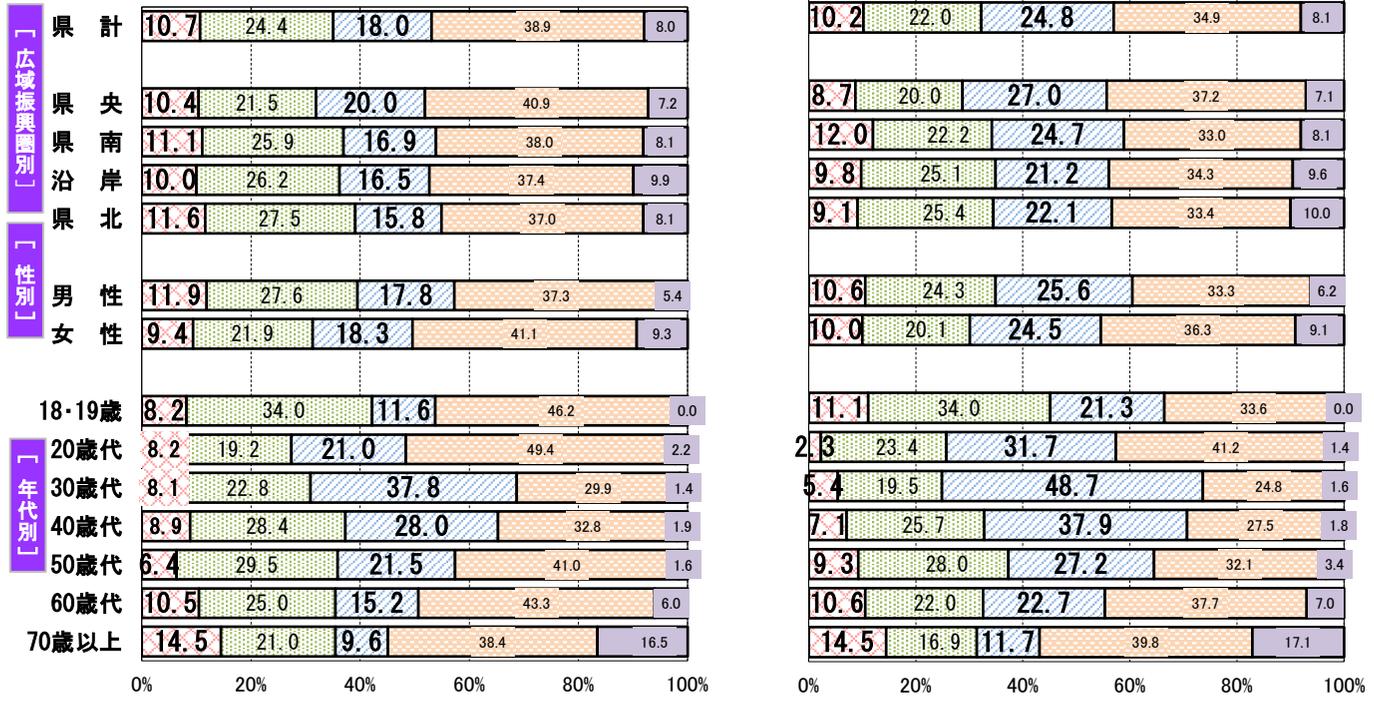


④ 子育て

《 令和6年 》

《 令和5年(参考) 》

- よい影響を感じる（「よい影響を感じる」＋「ややよい影響を感じる」）
- どちらともいえない
- よくない影響を感じる（「よくない影響を感じる」＋「あまりよくない影響を感じる」）
- 影響を感じない
- 不明

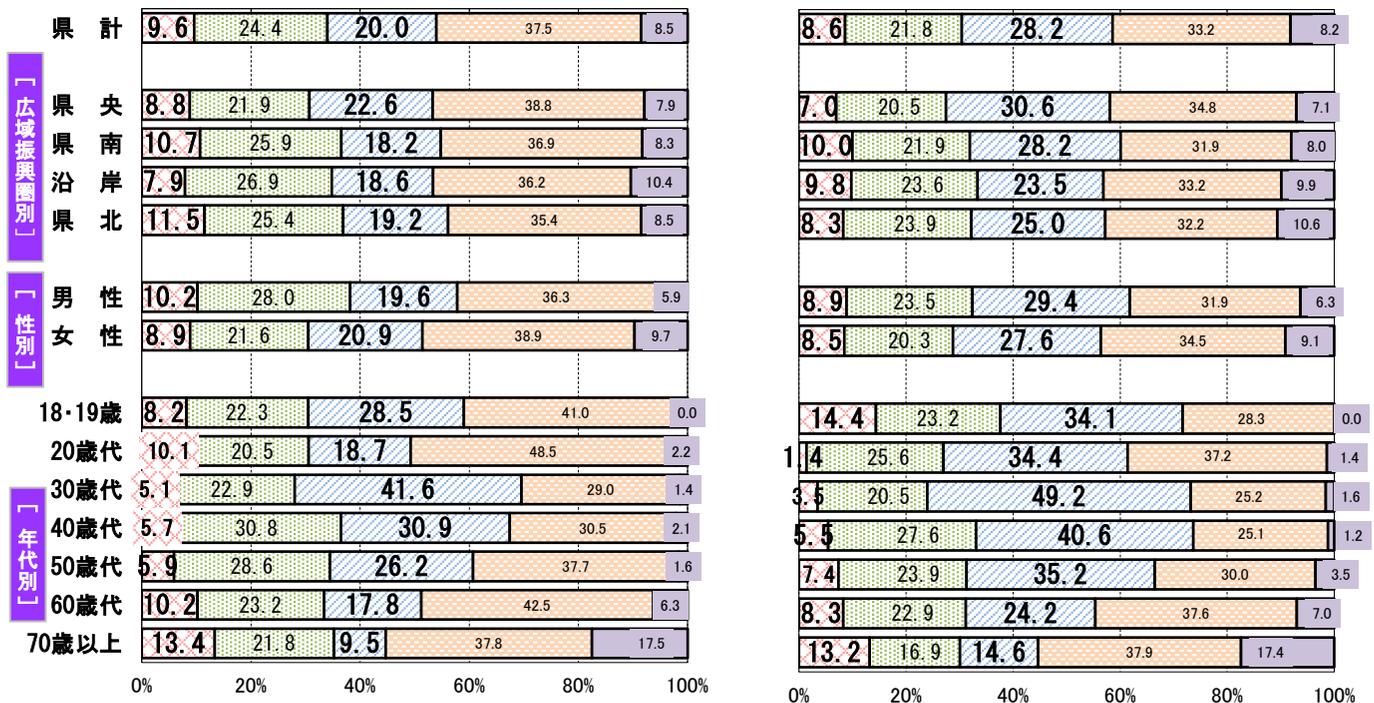


⑤ 子どもの教育

《 令和6年 》

《 令和5年(参考) 》

- よい影響を感じる（「よい影響を感じる」＋「ややよい影響を感じる」）
- どちらともいえない
- よくない影響を感じる（「よくない影響を感じる」＋「あまりよくない影響を感じる」）
- 影響を感じない
- 不明

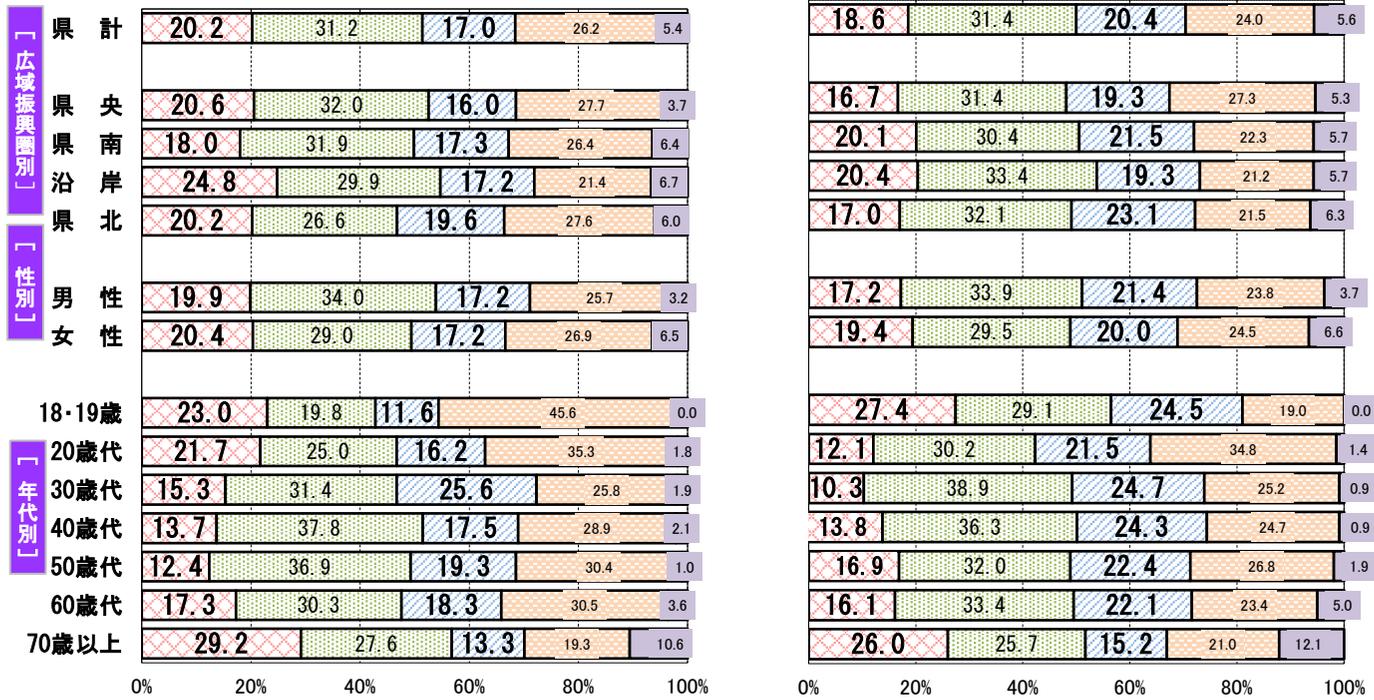


⑥ 住まいの快適さ

《 令和6年 》

《 令和5年(参考) 》

- よい影響を感じる（「よい影響を感じる」＋「ややよい影響を感じる」）
- どちらともいえない
- よくない影響を感じる（「よくない影響を感じる」＋「あまりよくない影響を感じる」）
- 影響を感じない
- 不明

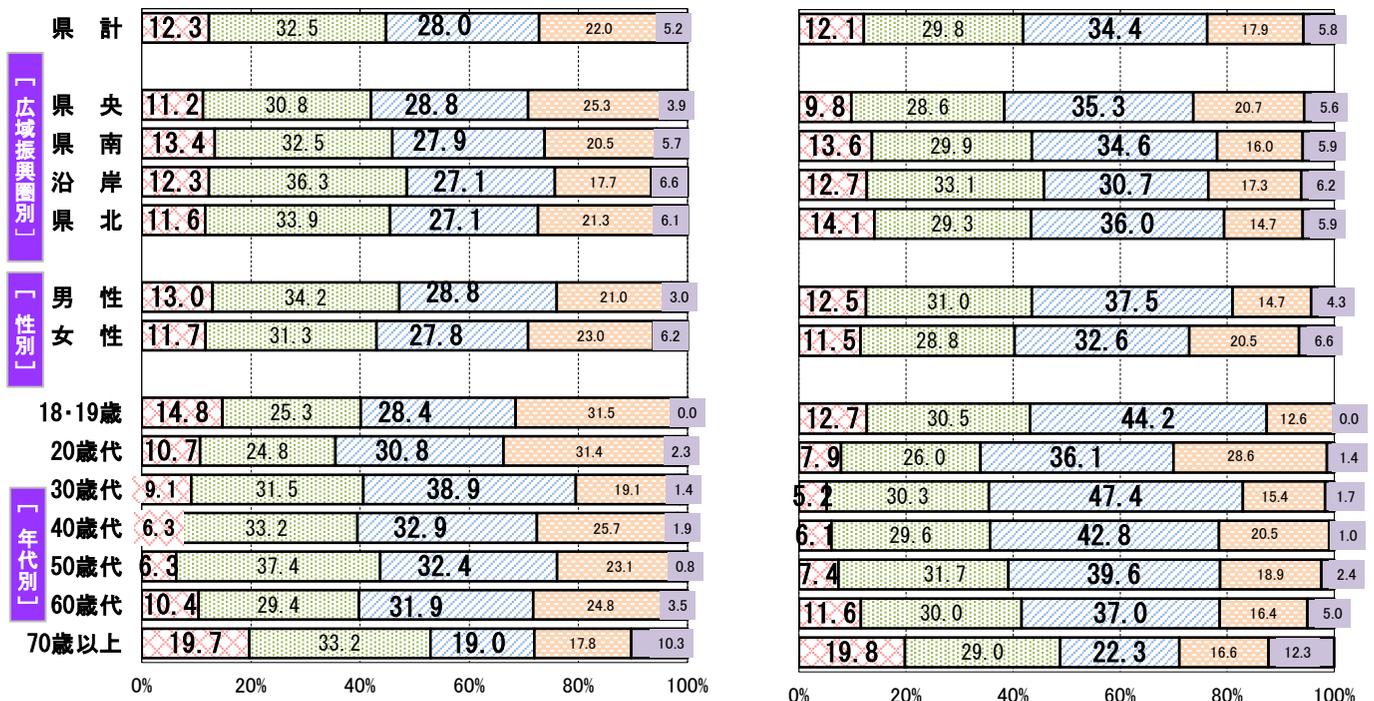


⑦ 地域社会とのつながり

《 令和6年 》

《 令和5年(参考) 》

- よい影響を感じる（「よい影響を感じる」＋「ややよい影響を感じる」）
- どちらともいえない
- よくない影響を感じる（「よくない影響を感じる」＋「あまりよくない影響を感じる」）
- 影響を感じない
- 不明

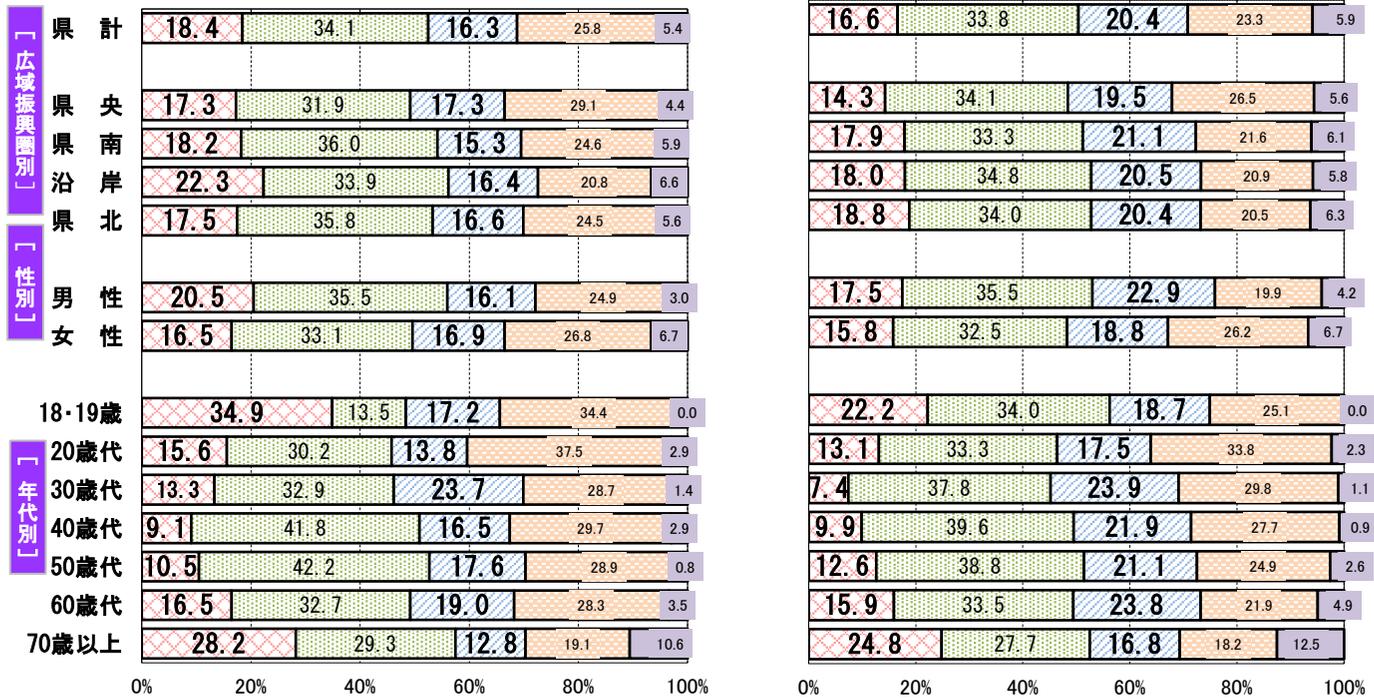


⑧ お住まいの地域の安全

《 令和6年 》

《 令和5年(参考) 》

- よい影響を感じる（「よい影響を感じる」＋「ややよい影響を感じる」）
- どちらともいえない
- よくない影響を感じる（「よくない影響を感じる」＋「あまりよくない影響を感じる」）
- 影響を感じない
- 不明

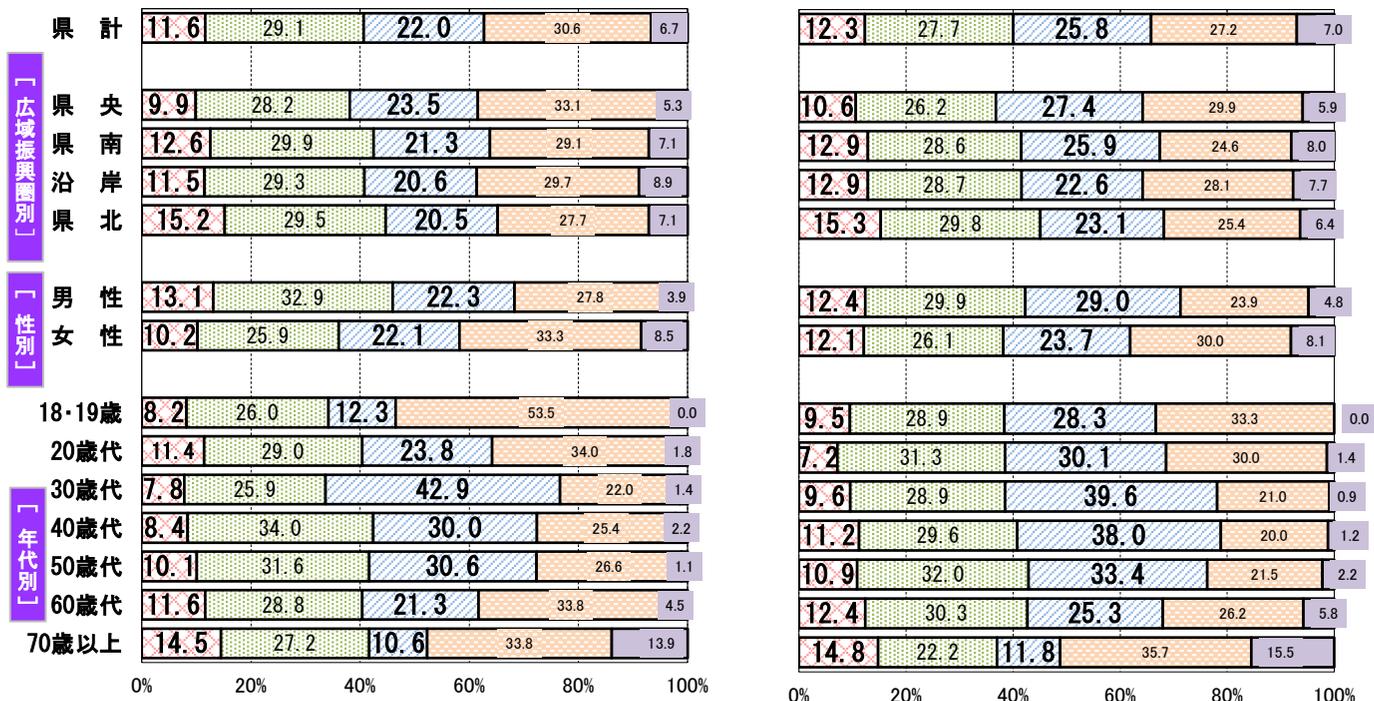


⑨ 仕事のやりがい

《 令和6年 》

《 令和5年(参考) 》

- よい影響を感じる（「よい影響を感じる」＋「ややよい影響を感じる」）
- どちらともいえない
- よくない影響を感じる（「よくない影響を感じる」＋「あまりよくない影響を感じる」）
- 影響を感じない
- 不明

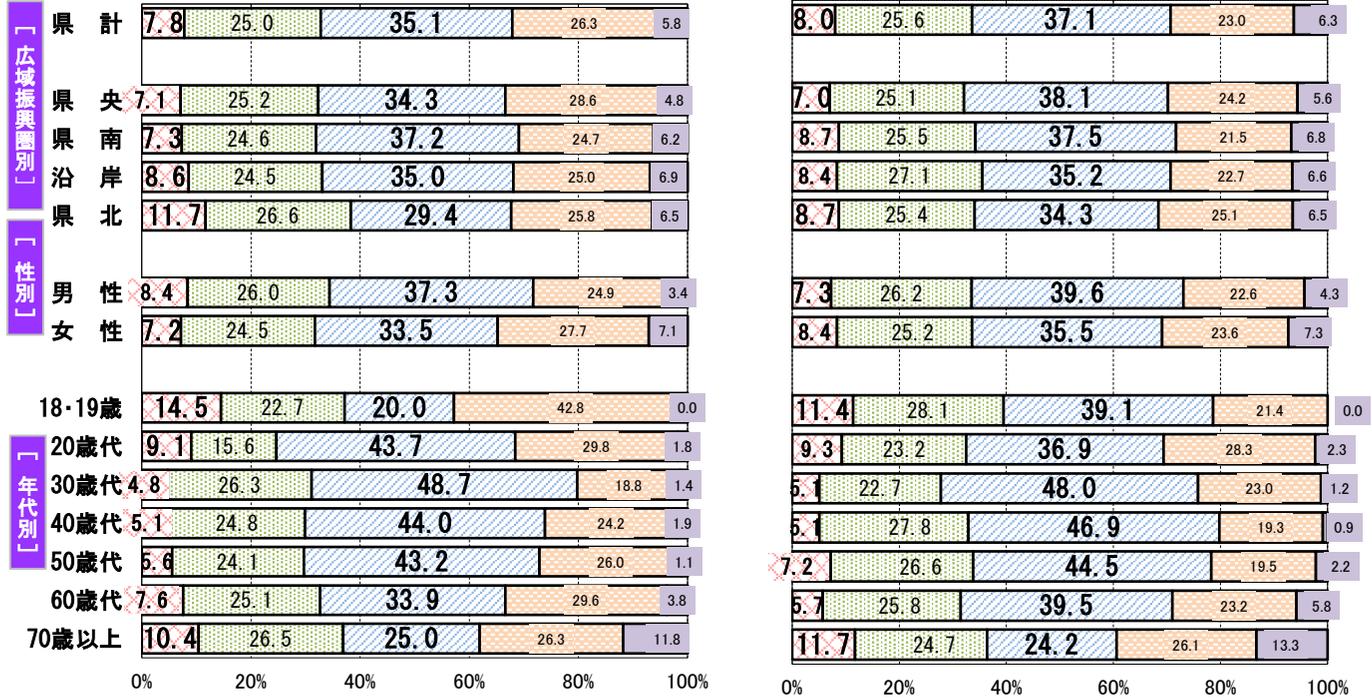


⑩ 必要な収入や所得

《 令和6年 》

《 令和5年(参考) 》

- よい影響を感じる（「よい影響を感じる」＋「ややよい影響を感じる」）
- どちらともいえない
- よくない影響を感じる（「よくない影響を感じる」＋「あまりよくない影響を感じる」）
- 影響を感じない
- 不明

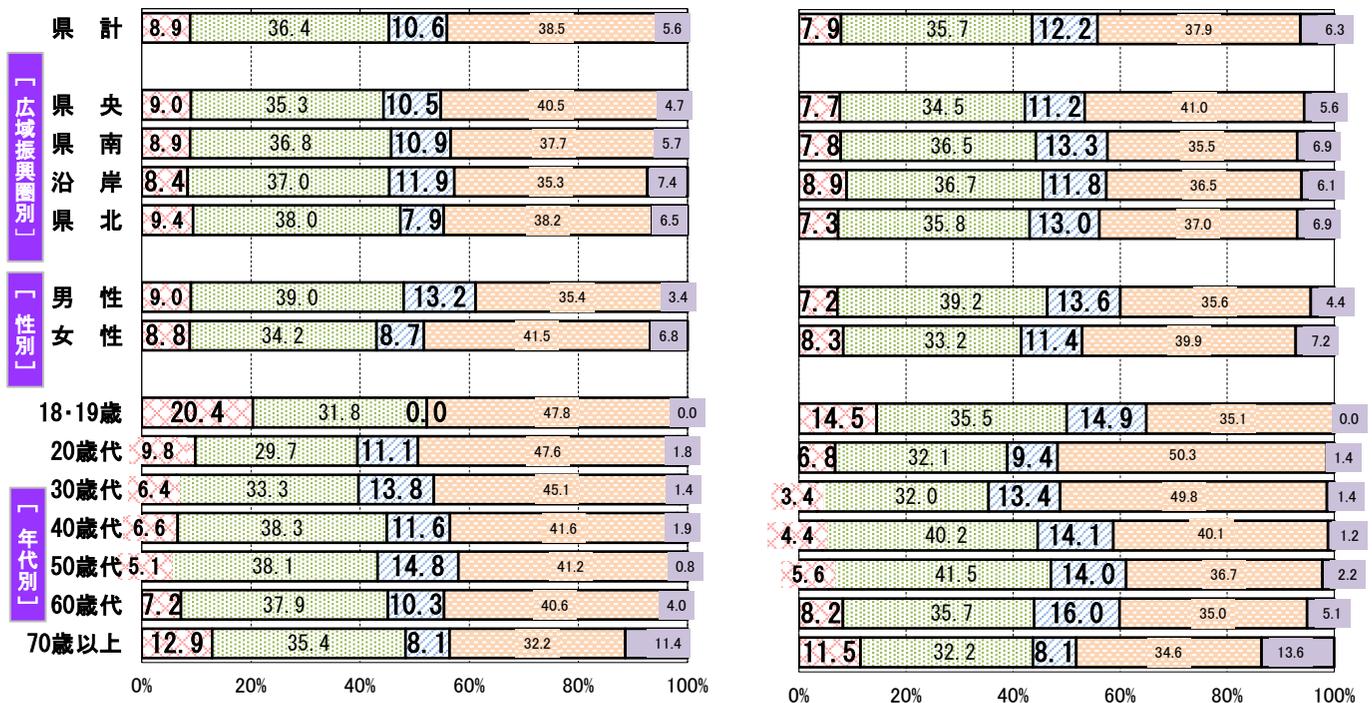


⑪ 歴史や文化への誇り

《 令和6年 》

《 令和5年(参考) 》

- よい影響を感じる（「よい影響を感じる」＋「ややよい影響を感じる」）
- どちらともいえない
- よくない影響を感じる（「よくない影響を感じる」＋「あまりよくない影響を感じる」）
- 影響を感じない
- 不明

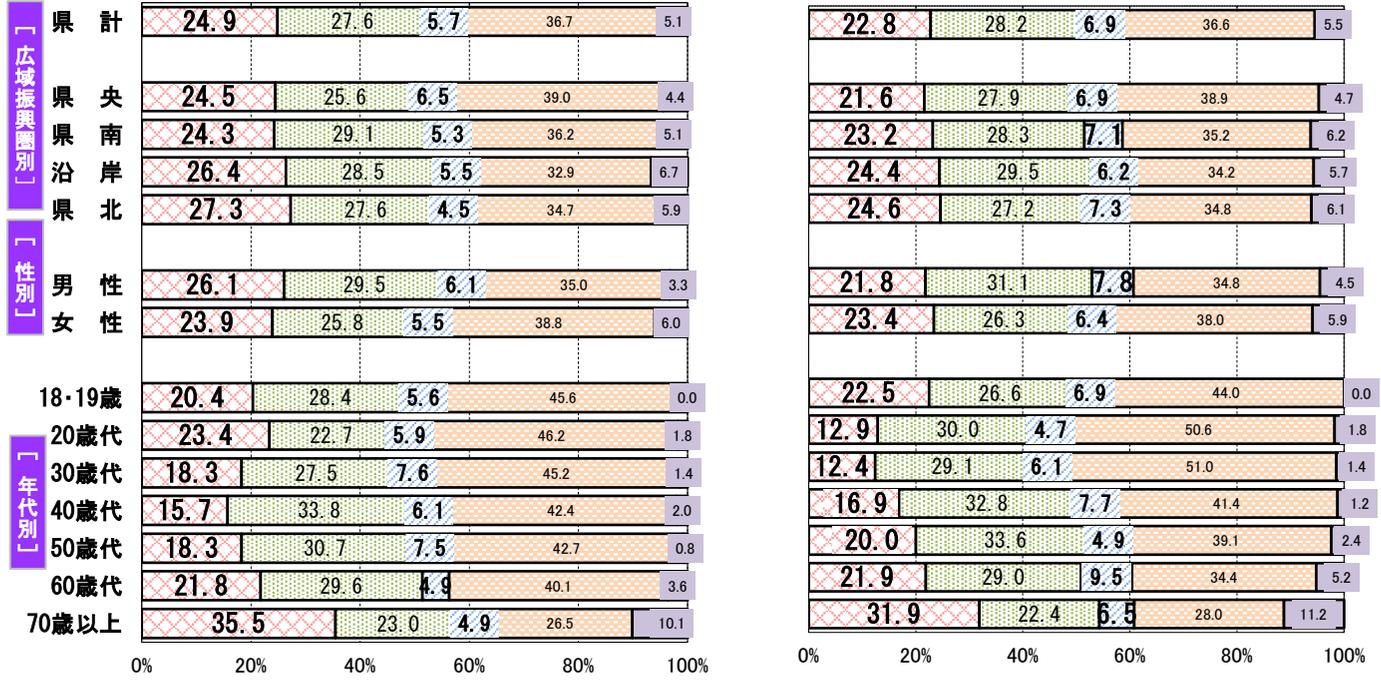


⑫ 自然のゆたかさ

《 令和6年 》

《 令和5年(参考) 》

- よい影響を感じる（「よい影響を感じる」＋「ややよい影響を感じる」）
- どちらともいえない
- よくない影響を感じる（「よくない影響を感じる」＋「あまりよくない影響を感じる」）
- 影響を感じない
- 不明



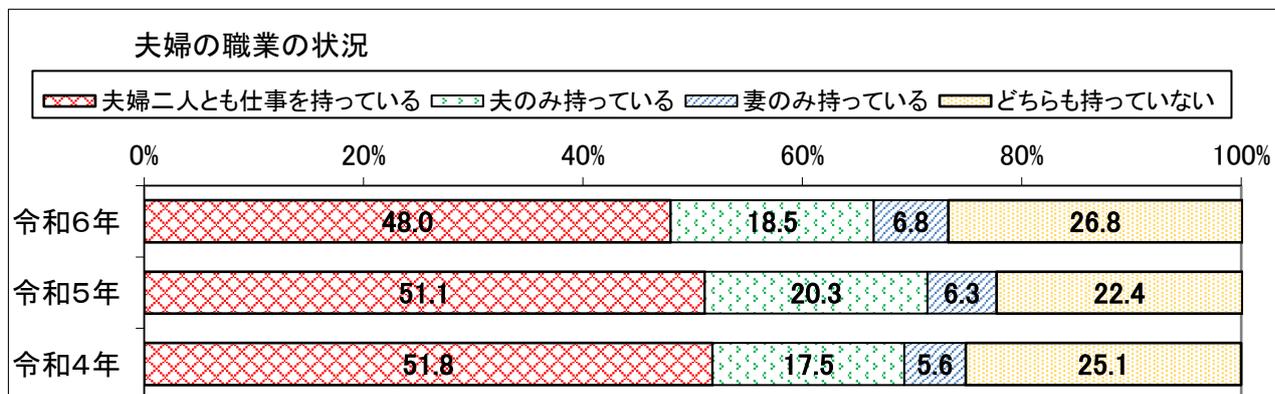
問6 生活時間及び家事関連時間について

【(1)、(2)は夫婦世帯の方のみ回答】

(1) お二人とも職業をお持ちですか。

夫婦二人とも仕事を持っている世帯は4割台後半

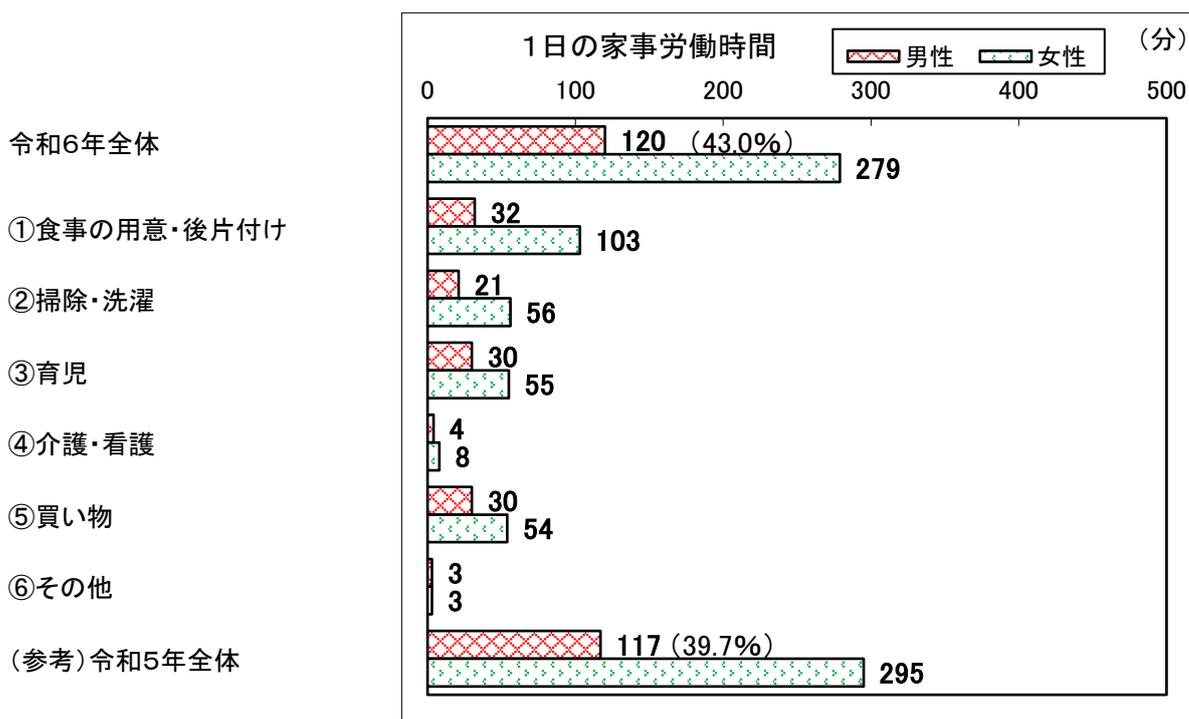
○ 夫婦二人とも仕事を持っている世帯の割合は48.0%となっている。



(2) あなたとあなたの夫(妻)は、普段、どれぐらい家事を行っていますか。

ア 夫婦二人とも仕事を持っている世帯

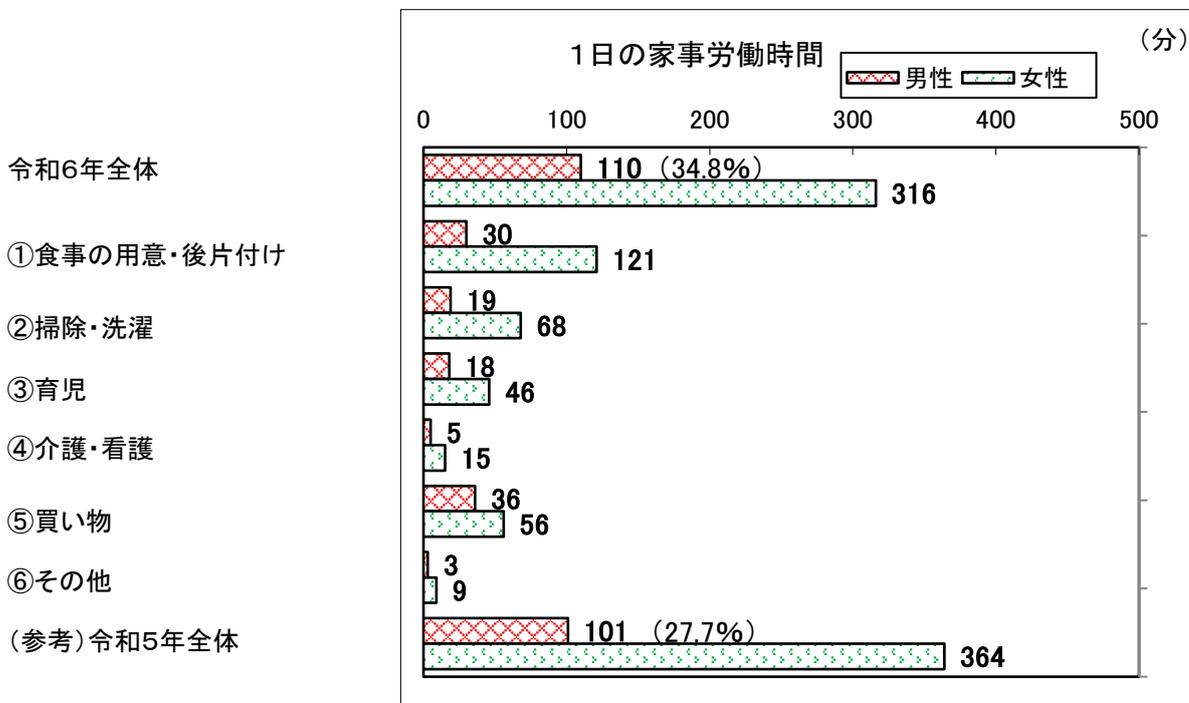
- 共働き世帯の「夫」の家事労働時間は120分、「妻」の家事労働時間は279分となっており、「夫」の家事労働時間は「妻」の43.0%となっている。
- 妻の1日の家事労働時間で最も長い時間を費やしているのは「食事の用意・後片付け」であり、次いで「掃除・洗濯」、「育児」の順となっている。



※ ()は、男性の家事時間割合(女性の家事時間に対する割合)。なお、割合は小数点以下第1位を四捨五入した時間数から算出しています。ア～エ共通。

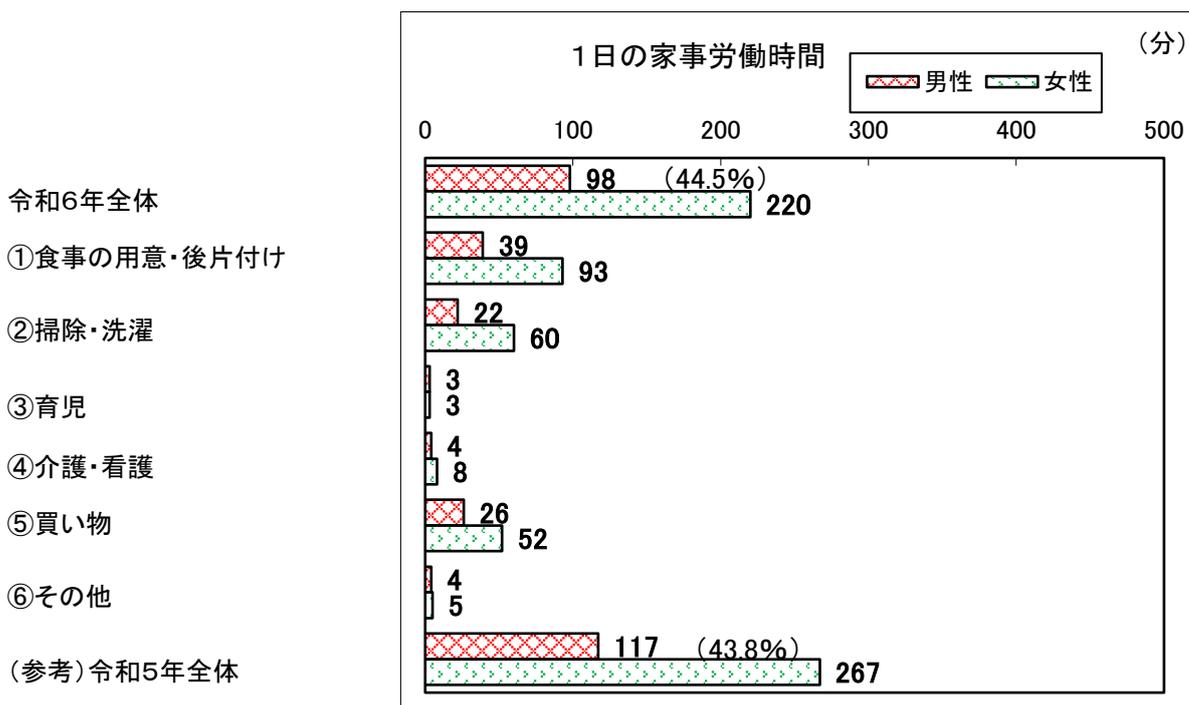
イ 夫のみ仕事を持っている世帯

- 夫のみ仕事を持っている世帯の「夫」の家事労働時間は110分、「妻」の家事労働時間は316分となっており、「夫」の家事労働時間は「妻」の34.8%となっている。
- 妻の1日の家事労働時間で最も長い時間を費やしているのは「食事の用意・後片付け」であり、次いで「掃除・洗濯」、「買い物」の順となっている。



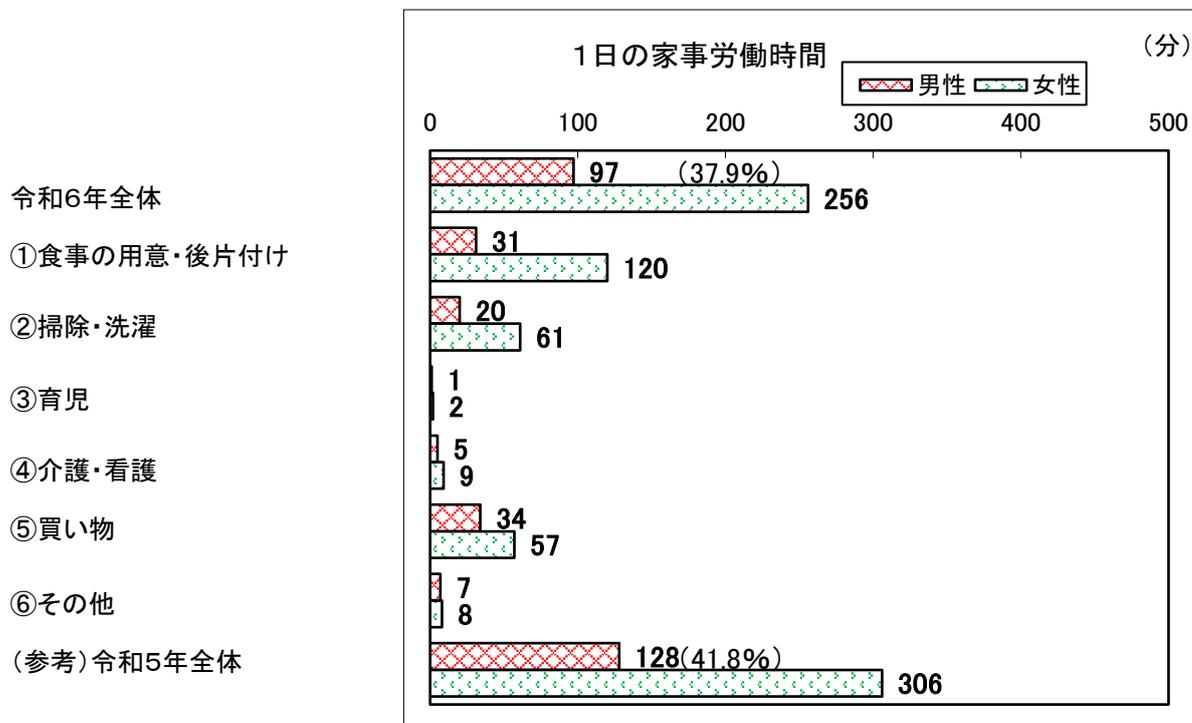
ウ 妻のみ仕事を持っている世帯

- 妻のみ仕事を持っている世帯の「夫」の家事労働時間は98分、「妻」の家事労働時間は220分となっており、「夫」の家事労働時間は「妻」の44.5%となっている。
- 妻の1日の家事労働時間で最も長い時間を費やしているのは「食事の用意・後片付け」であり、次いで「掃除・洗濯」、「買い物」の順となっている。



エ 二人とも仕事を持っていない世帯

- 二人とも仕事を持っていない世帯の「夫」の家事労働時間は97分、「妻」の家事労働時間は256分となっており、「夫」の家事労働時間は「妻」の37.9%となっている。
- 妻の1日の家事労働時間で最も長い時間を費やしているのは「食事の用意・後片付け」であり、次いで「掃除・洗濯」、「買い物」の順となっている。

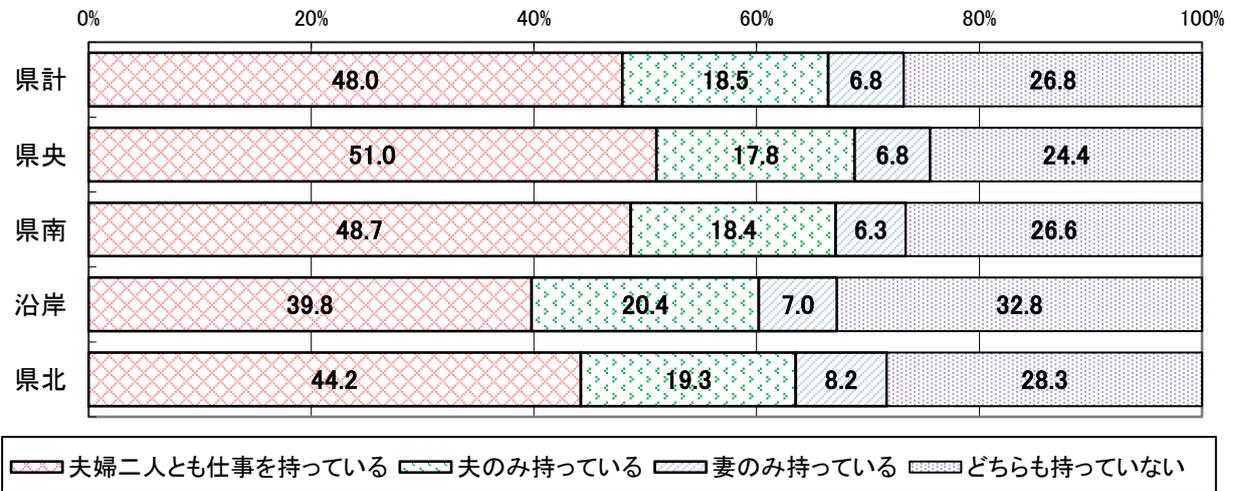


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、年代別集計結果

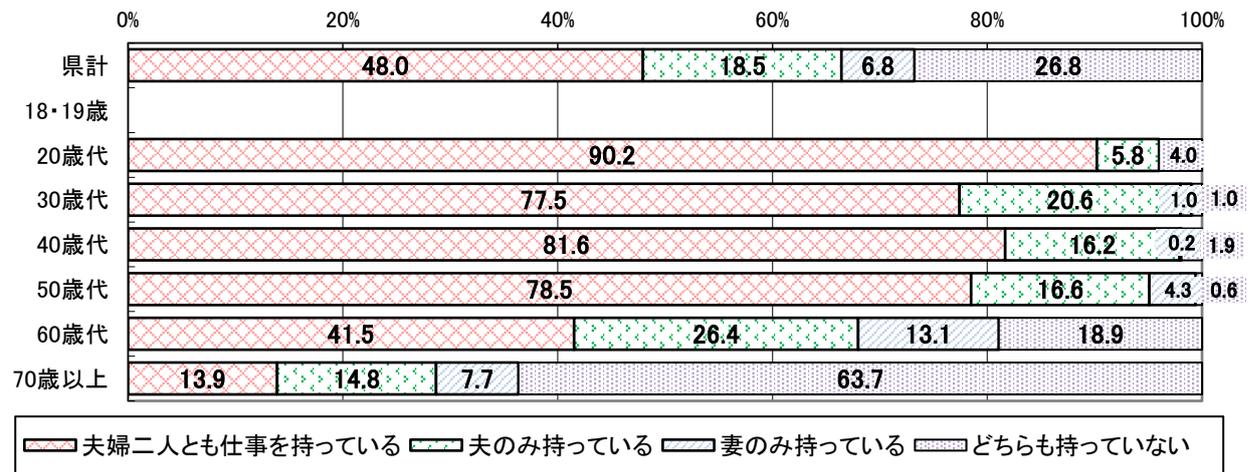
（夫婦世帯のみ回答）

お二人とも職業をお持ちですか。

ア 広域振興圏別



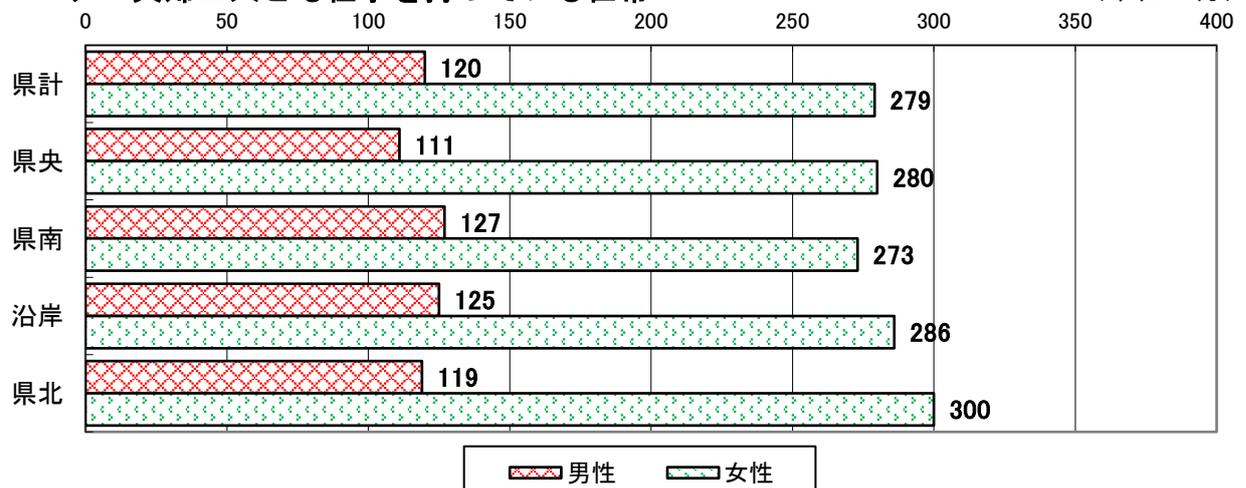
イ 年代別



あなたとあなたの夫（妻）は、普段、どれぐらい家事を行っていますか。

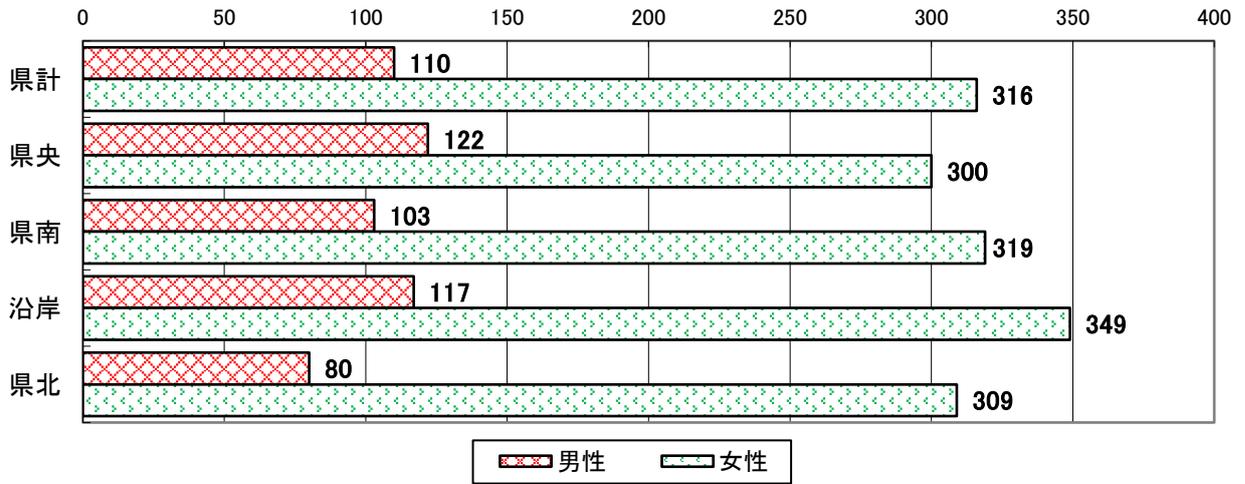
ア 夫婦二人とも仕事を持っている世帯

（単位：分）



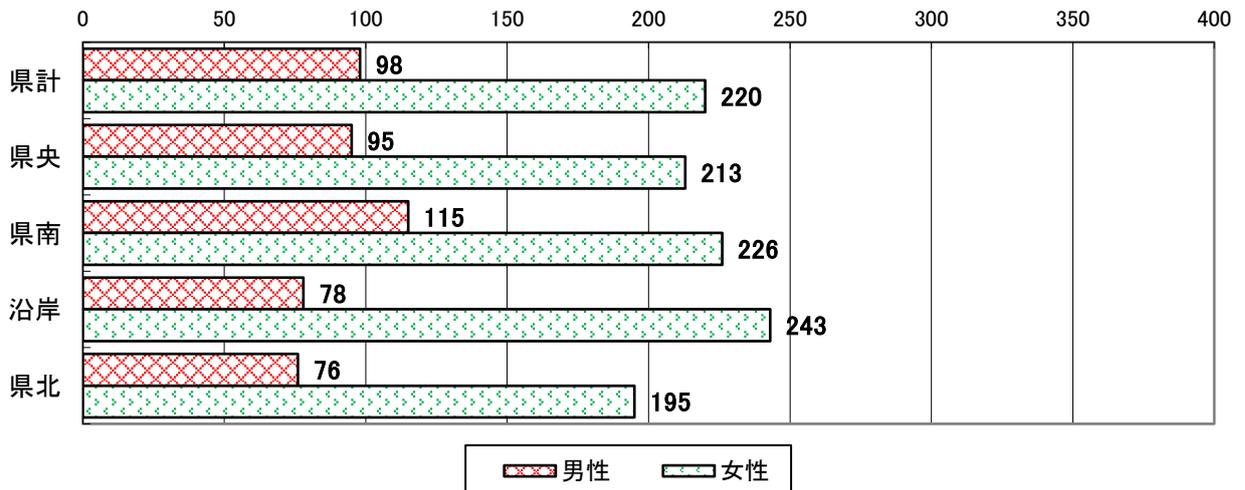
イ 夫のみ持っている世帯

(単位：分)



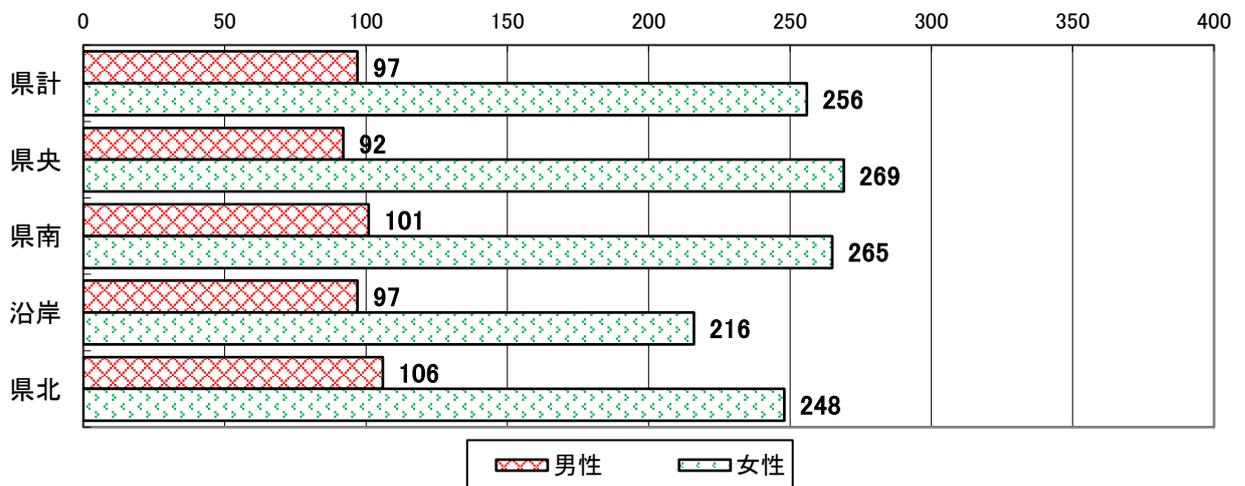
ウ 妻のみ持っている世帯

(単位：分)



エ どちらも持っていない世帯

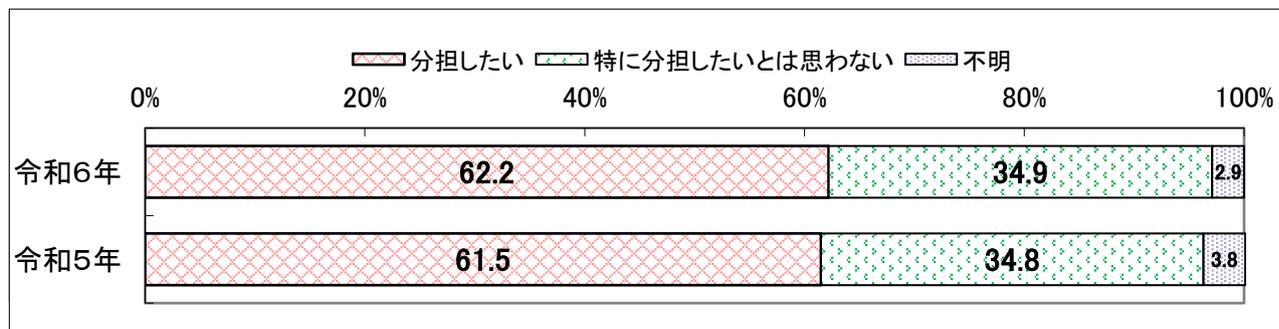
(単位：分)



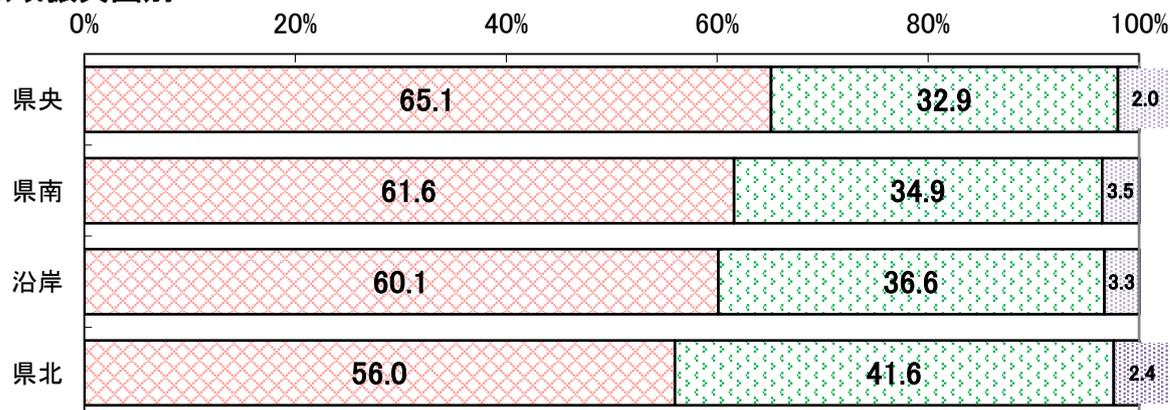
【この質問は、夫婦世帯の男性の方のみ回答】

(3) 今後（も）、家事を分担したいと思いますか

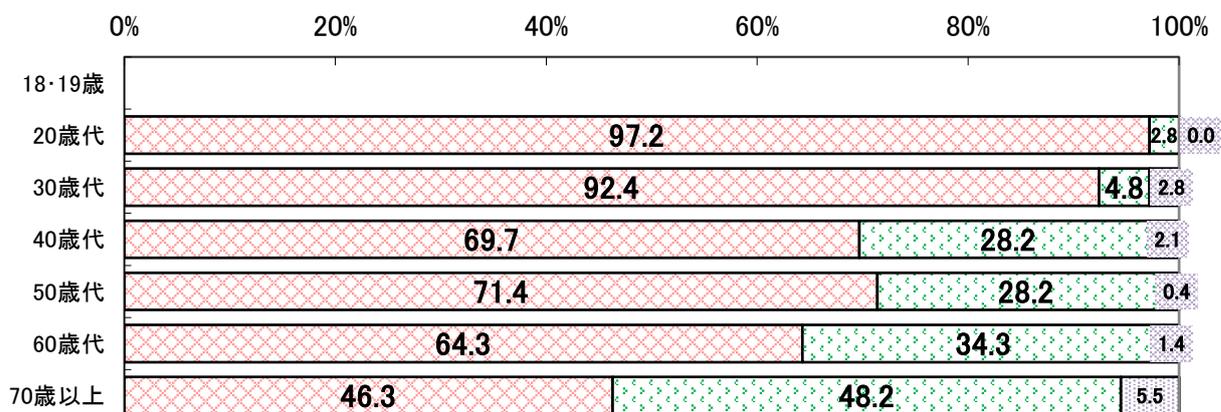
○ 「今後（も）家事を分担したい」と回答した男性は62.2%、「特に分担したいとは思わない」と回答した男性は34.9%となっている。



ア 広域振興圏別



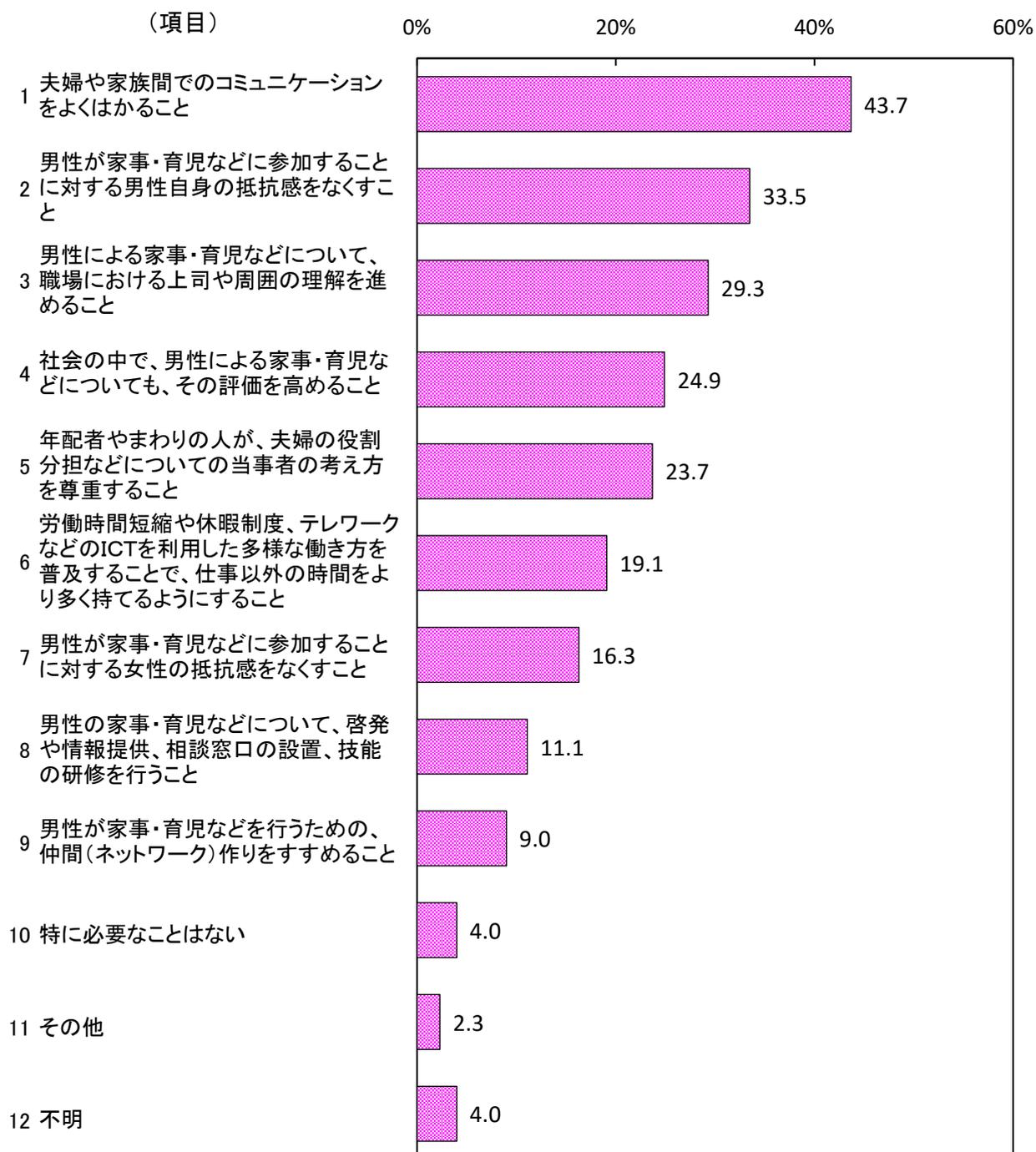
イ 年代別



【この質問は、夫婦世帯のみ回答】

(4) 今後、男性が家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思いますか。

- 必要だと回答した人の割合が高い項目は、「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること」の43.7%、「男性が家事・育児などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと」の33.5%となっている。



※ 性別、広域圏別、年代別の割合は、統計表に掲載しています。

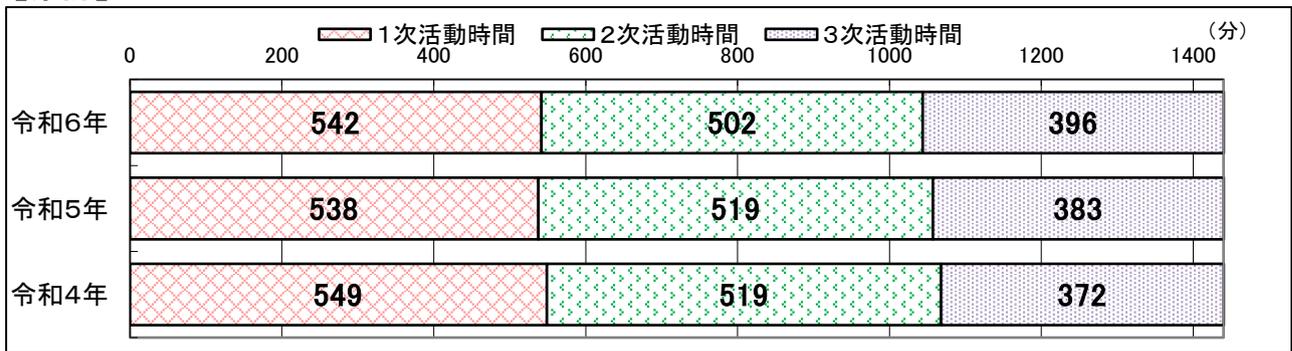
(5) あなたは、普段の生活で、以下の行動をどのくらいの時間行っていますか。

1次活動時間542分、2次活動時間502分、3次活動時間396分

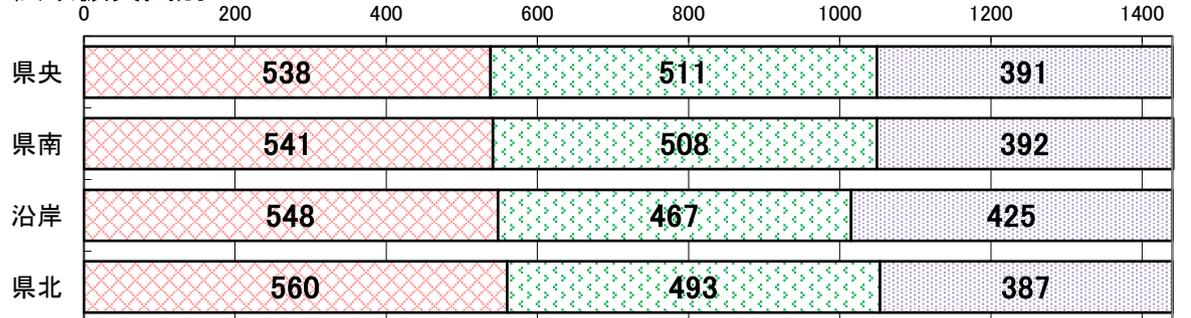
○ 1日当たりの行動の内容は、1次活動時間が542分（9時間2分）、2次活動時間が502分（8時間22分）、3次活動時間が396分（6時間36分）となっている。

1次活動：睡眠、食事など生理的に必要な活動
 2次活動：仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動
 3次活動：1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動

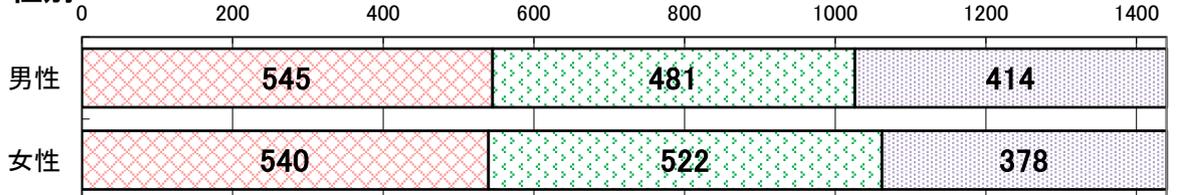
【県計】



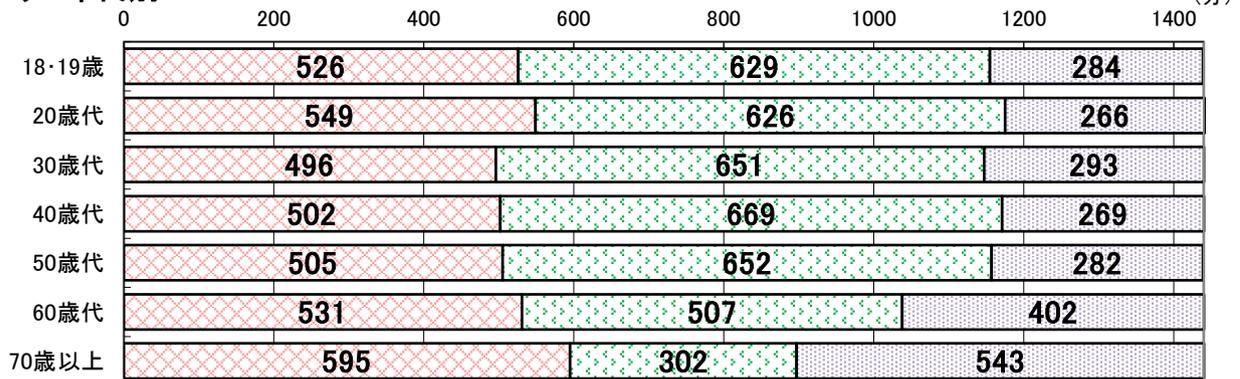
ア 広域振興圏別



イ 性別



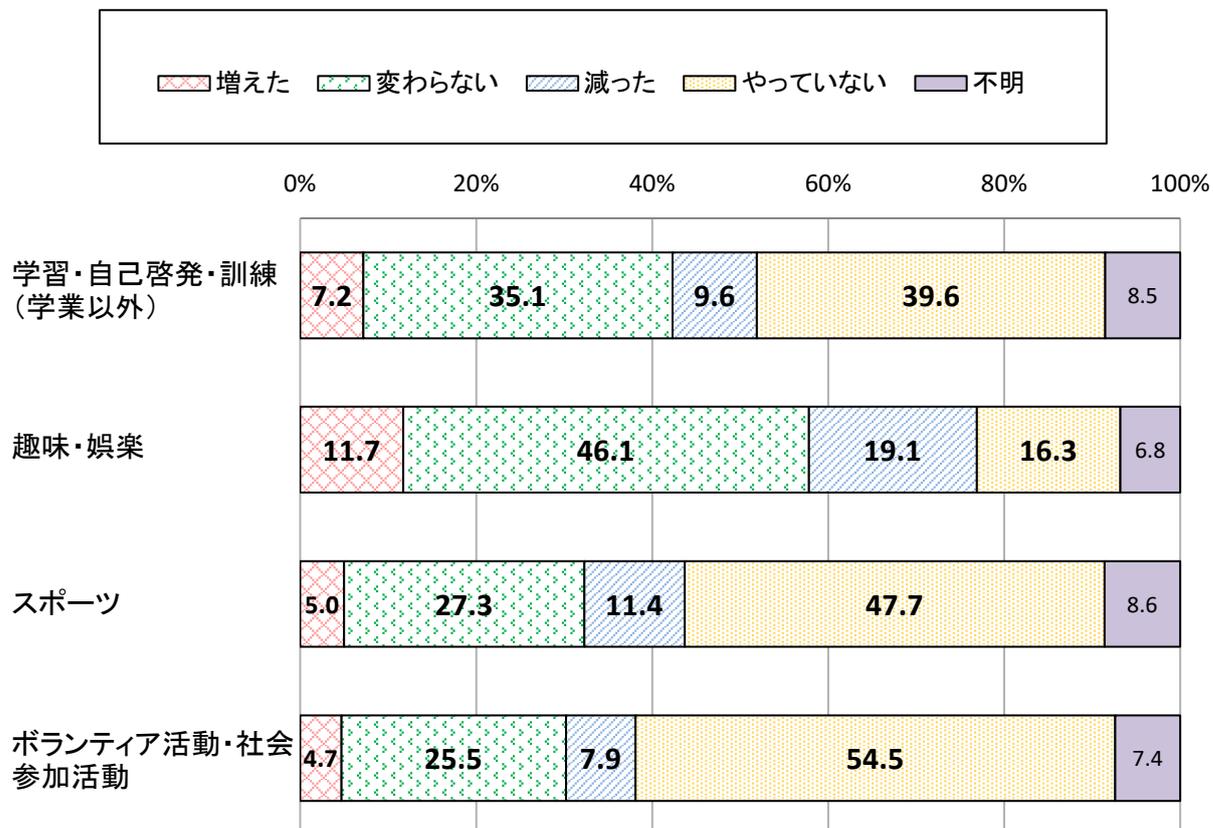
ウ 年代別



※ 行動の種類別の時間数は、統計表に掲載しています。

問7 あなたは、昨年同時期に比べて、以下の行動にかかる時間が変化していますか。

○ 行動にかかる時間が増えた割合は、「学習・自己啓発・訓練（学業以外）」は7.2%、「趣味・娯楽」は11.7%、「スポーツ」は5.0%、「ボランティア活動・社会参加活動」は4.7%となっている。



※ 性別、広域圏別、年代別の割合は、統計表に掲載しています。